

県立高等学校 本校31校、分校2校 合計33校

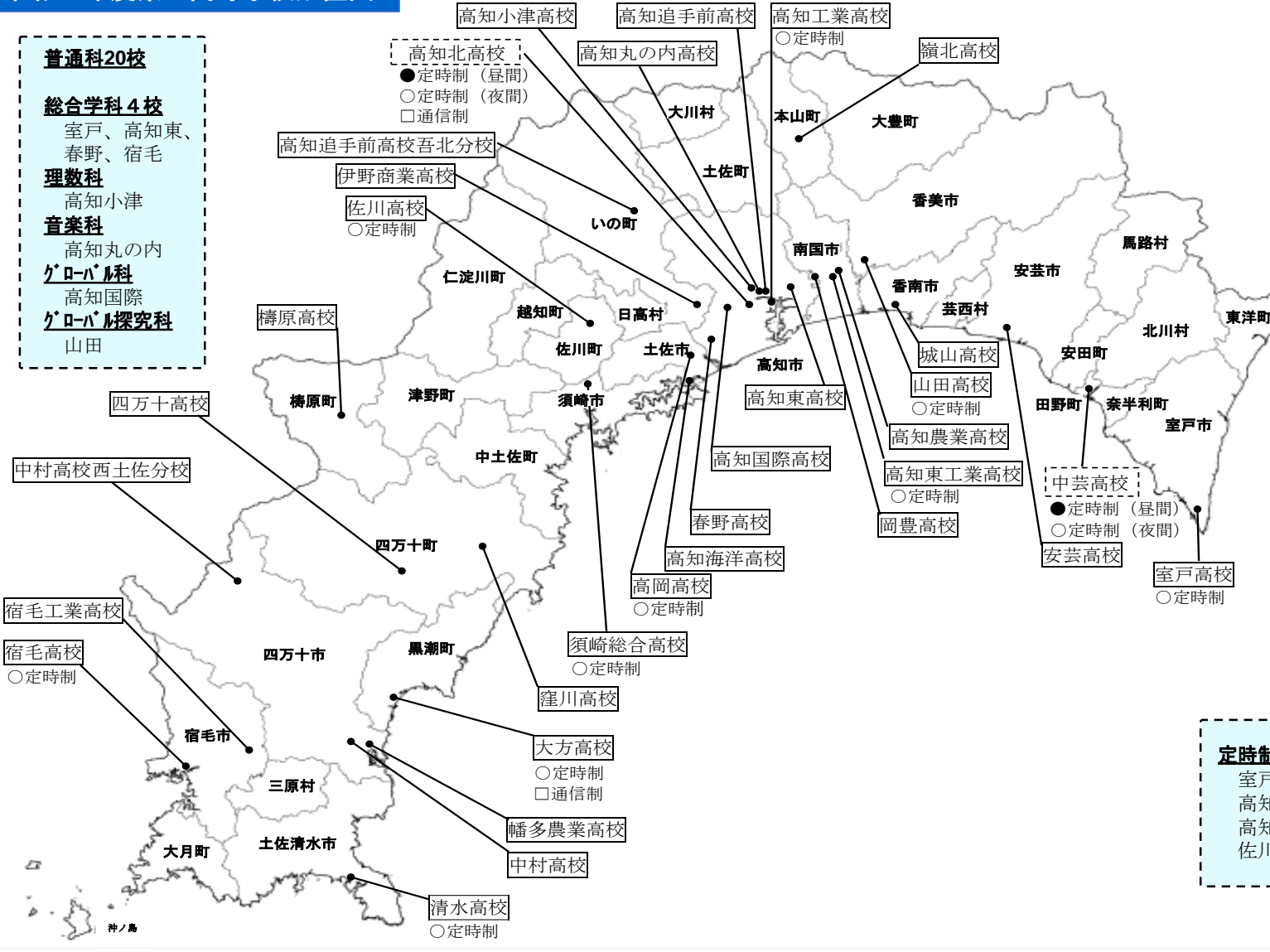
市立高等学校 ○全日制定時制1校、私立高等学校 ○全日制8校 ○定時制通信制1校

〔全日制〕：普通科、総合学科、農業科、工業科、商業科、水産科、看護科、理数科、音楽科、グローバル科、グローバル探究科

〔定時制〕：普通科、工業科 〔通信制〕：普通科

令和6年度県立高等学校配置図

- 普通科20校**
- 総合学科4校**
室戸、高知東、春野、宿毛
- 理数科**
高知小津
- 音楽科**
高知丸の内
- グローバル科**
高知国際
- グローバル探究科**
山田



- 工業科5校 (19科)**
- 安芸
 - 機械土木
 - 高知東工業
 - 機械
 - 機械生産システム
 - 電子
 - 電子機械
 - 高知工業
 - 機械
 - 電気
 - 情報技術
 - 工業化学
 - 土木
 - 建築
 - 総合デザイン
 - 須崎総合
 - 機械系
 - 電気情報系
 - システム工学系
 - 宿毛工業
 - 機械
 - 建設
 - 電気
 - 情報技術
- 農業科2校 (10科)**
- 高知農業
 - 農業総合
 - 畜産総合
 - 森林総合
 - 環境土木
 - 食品ビジネス
 - 生活総合
 - 幡多農業
 - 園芸システム
 - アグリサイエンス
 - グリーン環境
 - 生活コーディネート
- 商業科3校 (3科)**
- 安芸
 - ビジネス
 - 山田
 - ビジネス探究
 - 伊野商業
 - キャリアビジネス
- 水産科**
- 高知海洋
 - 海洋
- 看護科**
- 高知東
 - 看護

- 定時制**
- 室戸、中芸、山田、高知東工業、高知工業、高知北、高岡、須崎総合、佐川、大方、宿毛、清水
- 通信制**
- 高知北、大方

【課程】

- ① **全日制**
- 全日制の課程における週当たりの授業時数は、30単位*1時間が標準とされている。ただし、必要がある場合には、これを増加することができる。
- ② **定時制**
- 定時制の課程における授業日数の季節的配分又は週若しくは1日当たりの授業時数については、生徒の勤労状況と地域の諸事情等を考慮して、適切に定めるものとされている。
 - 本県における多部制単位制の高等学校（中芸高等学校、高知北高等学校）には、定時制の課程が2部（昼間部及び夜間部）ある。
- ③ **通信制**
- 通信による教育を行う課程。
 - 教育方法は添削指導、面接指導、放送その他の多様なメディアを利用した指導、試験によることとなっているため、全日制・定時制の課程におけるような授業は原則として行われたい。

- *****
- A 学年制**
- 学年ごとに履修すべき教育課程*2がある。
- B 単位制**
- 学年による教育課程の区分を設けない。
 - 「高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の設置に関する規則」において、次の課程は、単位制による課程とすることが定められている。
 - ・全日制の課程の総合学科
 - ・定時制の課程
 - ・城山高等学校の全日制の課程の普通科
 - ・高知丸の内高等学校の全日制の課程の普通科
 - ・高岡高等学校の全日制の課程の普通科
 - ・大方高等学校の全日制の課程の普通科
 - ・伊野商業高等学校の全日制の課程の商業に関する学科

【学科・コース】

- ① **普通科**
- ・普通教育を主とする学科。
- ② **専門学科*3**
- ・専門教育を主とする学科。
 - 職業学科：農業、工業、商業、水産、看護
 - その他：理数、音楽、国際、探究
- ③ **総合学科**
- ・普通教育及び専門教育を選択履修を旨として総合的に施す学科。
 - ・生徒が多様な各教科・科目から主体的に選択履修できるようにすることとされている。
 - ・体系的や専門性等において相互に関連する各教科・科目によって構成される科目群を複数設けるとともに、必要に応じ、それら以外の各教科・科目を設け、生徒が自由に選択履修できるようにすることとされている。
 - ・単位制による課程とすることや、学校間連携の制度などの積極的な活用を図ることとされている。
 - ・「産業社会と人間」、情報に関する基礎科目、「課題研究」の3科目が学科の原則履修科目である。

○普通科において、専門性を高めた教育を行う**コース**を設けている学校がある。
(例：岡豊高等学校 普通科(芸術コース、体育コース))

<教科・科目>

- ・学習指導要領*4において定められている必履修科目については、課程や学科を問わず、全ての生徒が履修しなければならない。
(例：現代の国語、言語文化、地理総合、歴史総合、公共、数学Iなど)
- ・総合学科や専門学科には、必履修科目とは別に原則履修とされている科目がある。(例：総合学科「産業社会と人間」、工業科「課題研究」)
- ・学校においては、学習指導要領に定められた教科・科目以外の学校設定教科・科目を設けることができる。(例：室戸高校「ジオパーク学」)

※1 **単位**………全日制・定時制は1単位時間を50分とし、年間35単位時間行われた授業を1単位として計算することを標準としている。通信制は特例として別に規定がある。高校を卒業するには、74単位以上を修得する必要がある。なお、専門学科における専門科目は25単位以上の履修が必要である。

※2 **教育課程**………学校教育の目的や目標を達成するために、教育の内容を子供の心身の発達に応じ、授業時数との関連において総合的に組織した学校の教育計画のこと。その編成主体は各学校である。

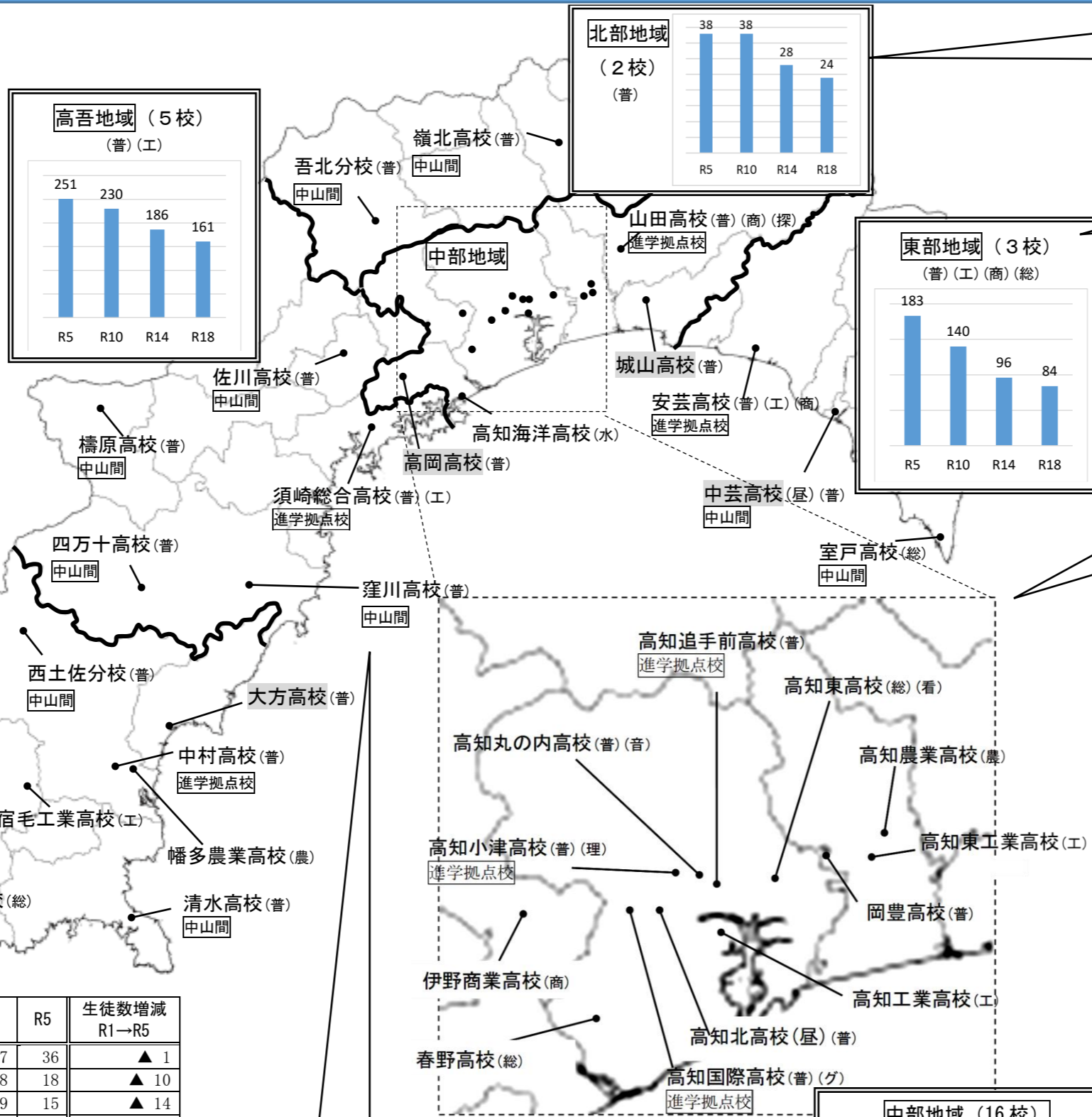
※3 **専門学科**………例えば工業に関する学科(工業科)という大学科の下に、より専門的な機械科や電気科などの小学科が配置されることがある。

※4 **学習指導要領**………学校教育について一定の水準を確保するために法令に基づいて国が定めた教育課程の基準のこと。各学校の教育課程の編成及び実施に当たっては、これに従わなければならない。必履修科目や選択科目等が示されている。

※生徒数は、各年度の5月1日現在の1年生の生徒数を示す。

※グラフ内の生徒数の将来推計は、H30からR4の平均進学率から推定したものである。

※網掛けの学校は、不登校経験者や発達障害のある生徒等にも柔軟な対応ができる支援体制を整えた学校のこと。



北部地域	学 科	H26	R1	R5	生徒数増減 R1→R5
嶺北	普通	33	37	27	▲ 10
吾北分校	普通	15	13	11	▲ 2
合計		48	50	38	▲ 12

東部地域	学 科	H26	R1	R5	生徒数増減 R1→R5
室戸	総合	52	34	49	15
安芸 (桜ヶ丘)	普通	114	82	95	13
	機械土木(環境建設)	(15)	(6)	10	4
	ビジネス(情報ビジネス)	(24)	(14)	20	6
中芸	普通科・昼間部	21	19	9	▲ 10
合計		226	155	183	28

中部地域	学 科	H26	R1	R5	生徒数増減 R1→R5	
城山	普通	45	38	25	▲ 13	
山田	普通	121	89	61	▲ 28	
	グローバル探究			9		
	ビジネス探究(商業)	(26)	(19)	27	8	
高知農業	農業総合	34	40	38	▲ 2	
	畜産総合	27	33	30	▲ 3	
	森林総合	18	20	14	▲ 6	
	環境土木	15	27	19	▲ 8	
	食品ビジネス	33	31	40	9	
	生活総合	30	35	38	3	
	機械	34	37	40	3	
高知東工業	機械システム	22	9	12	3	
	電子	33	16	18	2	
	電子機械	35	18	20	2	
	総合	297	274	277	3	
岡豊	普通	297	274	277	3	
	総合	195	195	200	5	
高知東	看護	30	22	30	8	
	機械	39	37	39	2	
高知工業	電気	37	29	40	11	
	情報技術	40	40	36	▲ 4	
	工業化学	40	41	40	▲ 1	
	土木	40	40	40	0	
	建築	40	40	40	0	
	総合デザイン	40	33	41	8	
	高知追手前	普通	255	265	234	▲ 31
	高知丸の内	普通	149	152	147	▲ 5
音楽		22	18	12	▲ 6	
高知小津	普通	221	241	228	▲ 13	
	理数	39	40	25	▲ 15	
高知国際	普通			201		
	グローバル			75		
伊野商業	キャリアビジネス	134	112	109	▲ 3	
春野	総合	160	121	132	11	
高知北	普通科・昼間部	79	80	50	▲ 30	
高岡	普通	32	30	23	▲ 7	
高知海洋	海洋	48	35	30	▲ 5	
合計		2,879	2,740	2,440	▲ 300	

H26、R1の合計は高知南、高知西を含む

幡多地域	学 科	H26	R1	R5	生徒数増減 R1→R5
大方	普通(普通科・昼間部)	(55)	37	36	▲ 1
幡多農業	園芸システム	36	28	18	▲ 10
	アグリサイエンス	30	29	15	▲ 14
	グリーン環境	20	19	15	▲ 4
	生活コーディネート	37	30	22	▲ 8
中村	普通	185	166	168	2
西土佐分校	普通	14	12	8	▲ 4
宿毛工業	機械	38	20	21	1
	建設	38	30	35	5
	電気	19	20	6	▲ 14
	情報技術	33	36	27	▲ 9
宿毛	総合	92	86	62	▲ 24
清水	普通	42	41	22	▲ 19
合計		639	554	455	▲ 99

高吾地域	学 科	H26	R1	R5	生徒数増減 R1→R5
須崎総合	普通		78	75	▲ 3
	機械系		39	26	▲ 13
	電気情報系		31	8	▲ 23
	システム工学系		22	16	▲ 6
佐川	普通	48	34	37	3
窪川	普通	38	27	22	▲ 5
橋原	普通	29	43	42	▲ 1
四万十	普通	23	28	25	▲ 3
合計		352	302	251	▲ 51

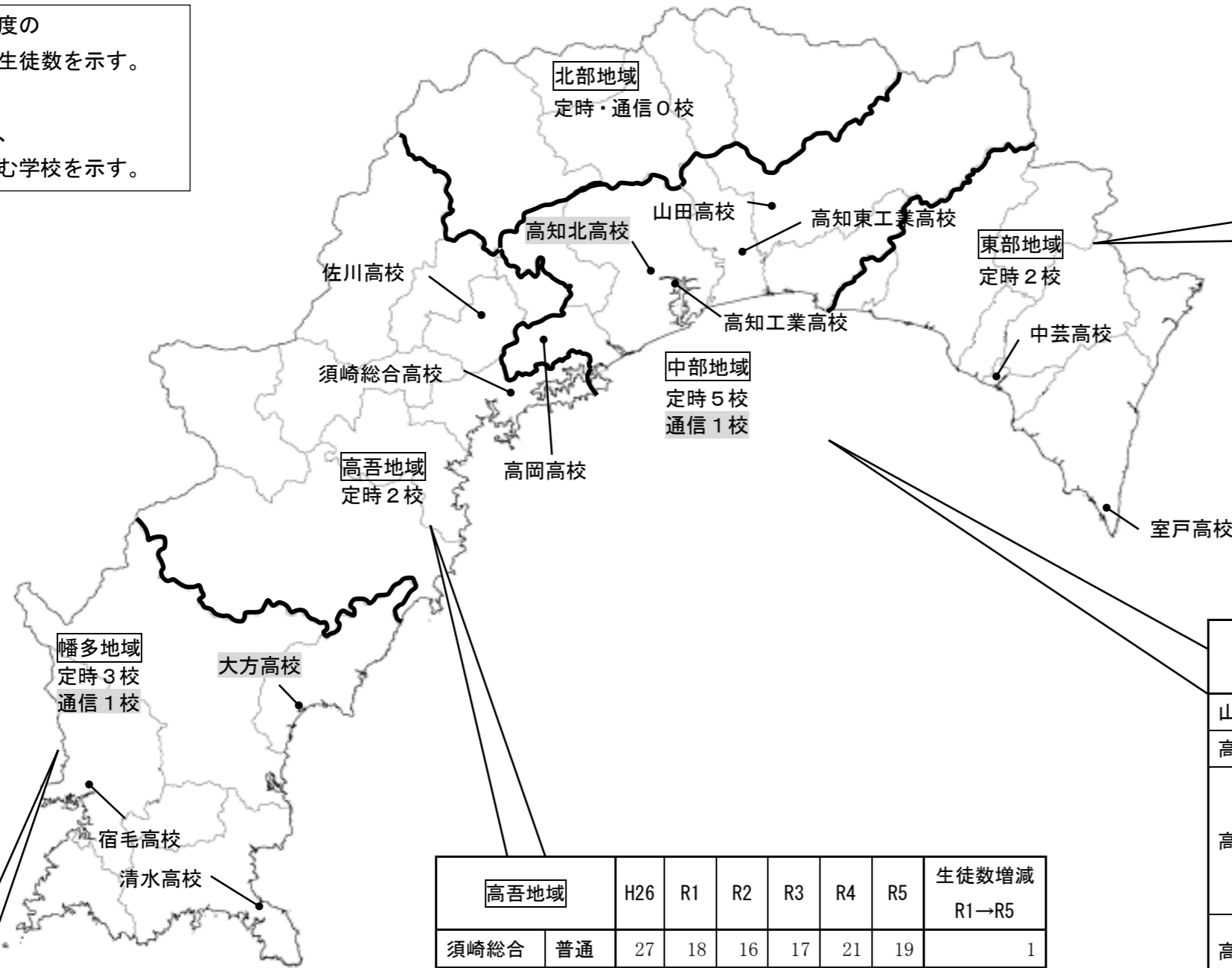
H26の合計は須崎、須崎工業を含む

中部地域 (16校)	学 科	H26	R1	R5	生徒数増減 R1→R5
合計		2,440	2,169	1,857	1,481

県立高等学校の配置及び生徒数（定時制・通信制）

※生徒数は、各年度の
5月1日現在の生徒数を示す。

※網掛けの学校は、
通信制課程を含む学校を示す。



東部地域		H26	R1	R2	R3	R4	R5	生徒数増減 R1→R5
室戸	普通	12	16	13	12	8	8	▲ 8
中芸	普通(昼間部)	57	48	49	48	41	35	▲ 13
	普通(夜間部)	11	18	19	15	16	20	2
定時制合計		80	82	81	75	65	63	▲ 19

中部地域		H26	R1	R2	R3	R4	R5	生徒数増減 R1→R5
山田	普通	41	20	19	15	18	22	2
高知東工業	機械	36	27	22	14	13	12	▲ 15
高知工業	機械	31	8	9	8	10	9	1
	電気	20	13	20	22	21	20	7
	土木	22	15	19	17	11	11	▲ 4
高知北	普通(昼間部)	245	234	221	216	197	163	▲ 71
	普通(夜間部)	127	64	52	36	37	40	▲ 24
高岡	普通	27	21	24	18	13	16	▲ 5
定時制合計		574	426	415	373	343	309	▲ 117

高吾地域		H26	R1	R2	R3	R4	R5	生徒数増減 R1→R5
須崎総合	普通	27	18	16	17	21	19	1
佐川	普通	24	18	22	17	17	17	▲ 1
定時制合計		51	36	38	34	38	36	0

幡多地域		H26	R1	R2	R3	R4	R5	生徒数増減 R1→R5
大方	普通	25	10	7	10	11	13	3
宿毛	普通	51	16	14	12	8	12	▲ 4
清水	普通	17	15	11	8	12	8	▲ 7
定時制合計		93	41	32	30	31	33	▲ 8

通信制		H26	R1	R2	R3	R4	R5	生徒数増減 R1→R5
高知北	普通	464	359	324	301	311	310	▲ 49
大方	普通	98	78	77	66	61	78	0
通信制合計		562	437	401	367	372	388	▲ 49

県立高等学校及び県立中学校の改編等の実施状況

資料5-1

【県立高等学校】

(単)：単位制

実施年度	学校名	改編前				改編後				備考
		課程	学科	科・コース	学級数	課程	学科	科・コース	学級数	
H17	安芸	全	文理	文理科	2					(募集停止)
	高知農業	全	農業	生産経済科	1	全	農業	農業総合科	1	学科改編
				園芸科	1			畜産総合科	1	
				畜産科	1			森林総合科	1	
				林業科	1			環境土木科	1	
				農業土木科	1			食品ビジネス科	1	
				食品化学科	1			生活総合科	1	
				生活科学科	1					
	高知追手前	全	普通	普通科 (人文・語学コース) (総合科学コース) (自然科学コース)	4 1 2	全	普通	普通科 (人文コース) (科学コース)	4 3	コース改編
	高知丸の内	全	普通	普通科	3	全	普通	普通科(単位制)	4	単位制、男女 共学に
			家庭	家政科	1					(募集停止)
			音楽	音楽科	1	全	音楽	音楽科(学年制)	1	男女共学に
	大方 (大方商業)	全	商業	商業科	1	定 (単)	普通	普通科(昼)	2	校名変更 学科改編 課程転換
				情報科	1			普通科(夜)	1	
										通
	中村	全	外国語	英語科	1					
			普通	普通科	1					(募集停止)
普通			普通科	100人						
宿毛工業	全	工業	機械・生産系 (機械工学科、 自動車工学科)	2	全	工業	機械科(機械専攻、自動車専攻)	1	学科改編	
			建設・環境系 (土木工学科、 建築工学科)	2			建設科(土木専攻、建築専攻)	1		
			電気・情報系 (電気工学科、 情報工学科)	2			電気科	1		
							情報技術科	1		
中芸	全	普通	普通科	2	定 (単)	普通	普通科(昼)	2	課程転換	
		普通	普通科	1			普通科(夜)	1		
安芸	全	普通	普通科	1					(募集停止)	
春野 (高知園芸)	全	農業	施設園芸科	1	全	総合	総合学科 (人文教養、生活福祉、 芸術スポーツ、園芸科学、 食農科学、造園装飾系列)	4	校名変更 学科改編	
			園芸経済科	1						
			環境デザイン科	1						
			生活科学科	1						
高知海洋	全	水産	マリン技術科	1	全	水産	海洋学科	2	学科改編	
			マリン工学科	1						
			マリン科学科	1						
須崎工業					全	工業	ユニバーサルデザイン科	1	新設	
久礼分校	全	家庭	家政科	1					(募集停止)	

実施年度	学校名	改 編 前				改 編 後				備 考
		課程	学科	科・コース	学級数	課程	学科	科・コース	学級数	
H19	室戸、山田 高岡、須崎 佐川、窪川 宿毛、清水	定	普通	普通科		定 (単)	普通	普通科	各1	学年制を単位制に改編
	工業		機械科		工業		機械科	1		
			機械科、電気科、 土木科、建築科				機械科、電気科、 土木科、建築科	各1		
H20	高知工業	全	工業	インテリア科	1	全	工業	総合デザイン科	1	学科改編
	大 枋	全	普通	普通科	1					(募集停止)
H21	仁 淀	全	普通	普通科	1					(募集停止)
H22	窪 川	定	普通	普通科	1					(募集停止)
H23	高知南	全	国際	国際教養科 ----- 国際科学科	1 1	全	国際	国際科	1	学科改編
H24	高知追手前	全	普通	普通科 (人文コース) (科学コース)	4 3	全	普通	普通科	7	コース制廃止
	伊野商業	全	商業	情報処理科	1	全 (単)	商業	キャリアビジネス科	4	学年制を単位制に改編、 学科改編
				国際観光科	1					
				情報デザイン科	1					
				ビジネス会計科	1					
メディアクリエート科	1									
大月分校	全	普通	普通科	1					(募集停止)	
H26	高知東工業	全	工業	理工学科	1					(募集停止)
H29	須崎工業	全	工業	機械科	1	全	工業	機械系学科(機械専攻・造船専攻)	1	学科改編
				造船科	1			電気情報系学科(電気専攻・電子情報専攻)	1	
				電気情報科	1			システム工学系学科(機械制御専攻・住環境専攻)	1	
				ユニバーサルデザイン科	1					
	須崎	全	総合	総合学科	1	全	普通	普通科	1	学科改編
城山、高岡	全	普通	普通科	2	全 (単)	普通	普通科	2	学年制を単位制に改編	
大方	定 (単)	普通	普通科(昼)	2	全 (単)	普通	普通科	2	課程転換	
H30	安芸桜ヶ丘	全	工業	環境エネルギー科	1					(募集停止)
	高知北	定	看護	衛生看護科	1					(閉科)
H31	須崎総合					全	工業	機械系学科(機械専攻・造船専攻)	1	須崎と須崎工業との統合
								電気情報系学科(電気専攻・電子情報専攻)	1	
								システム工学系学科(機械制御専攻・住環境専攻)	1	
								普通科	3	
R3	山田	全	商業	商業科	1	全	商業	ビジネス探究科	1	学科改編
			探究	グローバル探究科	2		新設			
	高知南	全	普通	普通科	5					(募集停止)
			国際	国際科	1					
高知西	全	普通	普通科	6					(募集停止)	
外国語	英語科	1								

実施年度	学校名	改 編 前				改 編 後				備 考
		課程	学科	科・コース	学級数	課程	学科	科・コース	学級数	
R3	高知国際					全	普通	普通科	5	R5に高知南と高知西の統合完了
						国際		グローバル科（探究、DPコース）	2	
R4	安芸桜ヶ丘	全	工業	環境建設科	1	全	工業	機械土木科（機械専攻、土木専攻）	1	学科改編
			商業	情報ビジネス科	1		商業	ビジネス科	1	
R5	安芸					全	普通	普通科	3	安芸と安芸桜ヶ丘との統合
							工業	機械土木科（機械専攻、土木専攻）	1	
							商業	ビジネス科	1	

【県立中学校】

実施年度	学校名	実施状況	開設時の学級規模	現在の学級規模
H14	県安芸中	新設 併設型中学校	2	2
	県高知南中	新設 併設型中学校	4	
	県中村中	新設 併設型中学校	2	2
H30	県高知国際中	新設 併設型中学校	2	3

令和6年度県立高等学校募集学級数別学校一覧

資料5-2

(1) 全日制

	学科	1学級	2学級	3学級	4学級	5学級	6学級	7学級	8学級	計
東部地域	普通・工業・商業					安芸				2校 7学級
	総合		室戸							
中部地域	普通		城山 高岡					高知追手前	岡豊	15校 76学級
	普通・理数							高知小津		
	普通・国際							高知国際		
	普通・音楽					高知丸の内				
	普通・探究・商業					山田				
	農業						高知農業			
	工業				高知東工業			高知工業		
	商業				伊野商業					
	水産		高知海洋							
	総合				春野					
総合・看護						高知東				
北部地域	普通	吾北分校	嶺北							2校 3学級
高吾地域	普通		佐川							5校 14学級
			窪川							
			檜原							
			四万十							
普通・工業						須崎総合				
幡多地域	普通	西土佐分校	清水 大方			中村				7校 21学級
	農業				幡多農業					
	工業				宿毛工業					
	総合			宿毛						
計		2校	11校	1校	5校	4校	3校	4校	1校	31校
規模別学校割合		6.5%	35.5%	3.2%	16.1%	12.9%	9.7%	12.9%	3.2%	

(2) 定時制及び多部制単位制

	学科	1学級	2学級	3学級	4学級	計
東部地域	普通	室戸				2校 3学級
		中芸(昼)				
		中芸(夜)				
中部地域	普通	山田	高知北(昼)			5校 10学級
		高知北(夜)				
		高岡				
工業	高知東工業			高知工業		
高吾地域	普通	須崎総合				2校 2学級
		佐川				
幡多地域	普通	大方				3校 3学級
		宿毛				
		清水				
計						12校

(3) 通信制

- ◎高知北高校 (1学年募集定員200人)
- ◎大方高校 (1学年募集定員100人)

令和6年度県立高等学校の学科及びコース一覧

資料5-3

(1) 全日制

地域 学科	東部地域			中部地域			北部地域			高吾地域			幡多地域		
	学校名	科・コース	入学定員に対する1学年学級数	学校名	科・コース	入学定員に対する1学年学級数	学校名	科・コース	入学定員に対する1学年学級数	学校名	科・コース	入学定員に対する1学年学級数	学校名	科・コース	入学定員に対する1学年学級数
普通科	安芸	普通科	3	城山	普通科	2	嶺北	普通科	2	佐川	普通科	2	大方	普通科	2
			山田	普通科	2	吾北分	普通科	1	須崎総合	普通科	3	中村	普通科	5	
			岡豊	普通科	6		窪川	普通科	2	西土佐分	普通科	1			
			高知追手前	普通科	7		檮原	普通科	2	清水	普通科	2			
			高知丸の内	普通科	4		四万十	普通科	1						
			高知小津	普通科	6										
			高知国際	普通科	5										
			高岡	普通科	2										
普通科系 専門学科			山田	グローバル探検科	2										
			高知丸の内	音楽科	1										
			高知小津	理数科	1										
			高知国際	グローバル科	2										
普通科 (コース)			岡豊	体育コース	1				四万十	自然環境コース	1				
			芸術コース	1											
農業に関する学科	作物・園芸系		高知農業	農業総合科	1							幡多農業	園芸システム科	1	
			幡多農業	アグリサイエンス科	1										
			幡多農業	畜産系	高知農業	畜産総合科	1								
			幡多農業	林業系	高知農業	森林総合科	1								
			幡多農業	生活系	高知農業	生活総合科	1								
			幡多農業	食品系	高知農業	食品ビジネス科	1								
工業に関する学科	制御系	安芸	機械土木科	1	高知東工業	電子機械科	1			須崎総合	システム工学系学科	1	宿毛工業	建設科	1
					高知工業	建築科	1								
					高知東工業	土木科	1								
					高知工業	機械科	1								
					高知工業	機械生産システム科	1								
					高知工業	機械科	1								
					高知工業	情報技術科	1								
					高知工業	工業化学科	1								
					高知東工業	電子科	1								
					高知工業	電気科	1								
高知工業	総合デザイン科	1													
商業に関する学科	安芸	ビジネス科	1	山田	ビジネス探究科	1									
				伊野商業	キャリアビジネス科	4									
水産に関する学科				高知海洋	海洋学科	2									
看護に関する学科				高知東	看護科	1									
総合学科	室戸	総合学科	2	高知東	総合学科	5						宿毛	総合学科	3	
				春野	総合学科	4									

(2) 多部制単位制

地域	東部地域		中部地域		北部地域		高吾地域		幡多地域	
	学校名	科・コース	学校名	科・コース	学校名	科・コース	学校名	科・コース	学校名	科・コース
多部制単位制	中芸	普通科(昼間部) 普通科(夜間部)	高知北	普通科(昼間部) 普通科(夜間部)						

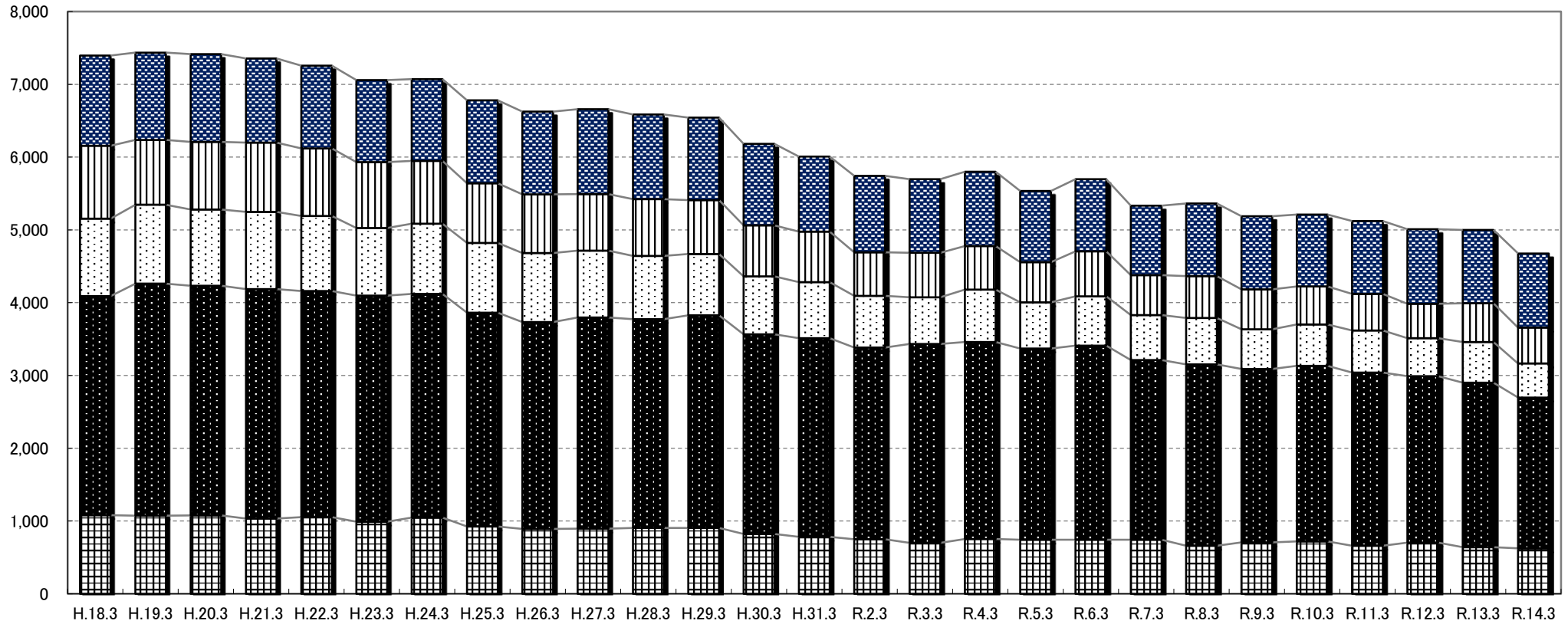
(3) 定時制・通信制課程

地域	東部地域		中部地域		北部地域		高吾地域		幡多地域	
	学校名	科・コース	学校名	科・コース	学校名	科・コース	学校名	科・コース	学校名	科・コース
定時制(夜間)	室戸	普通科	山田	普通科			須崎総合	普通科	大方	普通科
			高岡	普通科			佐川	普通科	宿毛	普通科
			高知東工業	機械科					清水	普通科
			高知工業	機械科						
				電気科						
				土木科						
通信制			高知北	普通科				大方	普通科	

旧学区別中学卒業生数の推移

※H18.3~R14.3 但し、R5.3以降は推定

■ 東部学区 ■ 高知学区 □ 高吾学区 □ 幡多学区 ■ 私立



学区	H.18.3	H.19.3	H.20.3	H.21.3	H.22.3	H.23.3	H.24.3	H.25.3	H.26.3	H.27.3	H.28.3	H.29.3	H.30.3	H.31.3	R.2.3	R.3.3	R.4.3	R.5.3	R.6.3	R.7.3	R.8.3	R.9.3	R.10.3	R.11.3	R.12.3	R.13.3	R.14.3
東部学区	1,080	1,073	1,078	1,033	1,052	991	1,047	926	890	896	905	906	821	783	750	701	753	743	743	744	661	706	719	661	703	641	625
高知学区	3,011	3,188	3,156	3,155	3,107	3,107	3,072	2,938	2,843	2,902	2,869	2,921	2,744	2,730	2,634	2,732	2,707	2,626	2,667	2,467	2,491	2,383	2,413	2,378	2,286	2,260	2,072
高吾学区	1,062	1,084	1,045	1,058	1,032	929	965	958	950	917	870	842	797	770	711	640	720	635	676	619	639	547	567	578	523	557	467
幡多学区	1,003	891	931	953	930	903	865	817	806	777	778	739	701	693	597	614	598	554	619	549	573	546	524	503	474	533	493
私立	1,239	1,200	1,204	1,158	1,136	1,127	1,123	1,142	1,137	1,166	1,163	1,135	1,121	1,032	1,051	1,008	1,022	976	990	955	1,000	1,006	987	1,003	1,023	1,008	1,020
合 計	7,395	7,436	7,414	7,357	7,257	7,057	7,072	6,781	6,626	6,658	6,585	6,543	6,184	6,008	5,743	5,695	5,800	5,534	5,695	5,334	5,364	5,188	5,210	5,123	5,009	4,999	4,677

※H18までは旧市町村での学区

※日高村は高吾学区に含まれている

※R5.3の卒業生数は、前年度5/1現在の中3の生徒数としている。

R5.3卒業生比

前年度比

161 ▲ 200 ▲ 170 ▲ 346 ▲ 324 ▲ 411 ▲ 525 ▲ 535 ▲ 857
 ▲ 266 161 ▲ 361 30 ▲ 176 22 ▲ 87 ▲ 114 ▲ 10 ▲ 322

1 全日制

学校名	学科(科)名	入学定員	A日程			B日程			合格者総数	空き定員	入学許可者数	定員充足率		
			志願者数	受検者数	合格者数	B日程定員	志願者数	受検者数					合格者数	
室戸	総合	80	26	26	24	56	3	3	1	25	55	25	31.3%	
安芸	普通	120 (89)	29	29	29	60	0	0	0	60	60	60	50.0%	
	工業 (機械土木科)	20 (19)	2	2	2	17	0	0	0	3	17	3	15.0%	
	工業 (機械専攻)		2	2	2	17	0	0	0	3	17	3	15.0%	
	工業 (土木専攻)	20 (20)	6	6	4	16	1	1	0	4	16	4	20.0%	
商業 (ビジネス科)	40 (36)	25	25	23	13	0	0	0	27	13	27	67.5%		
城山	普通	80	22	21	16	64	13	13	8	24	56	24	30.0%	
山田	普通	80	47	46	46	34	12	12	11	57	23	57	71.3%	
	探究 (グローバル探究科)	80	13	13	10	70	15	14	14	24	56	24	30.0%	
	商業 (ビジネス探究科)	40	16	16	12	28	0	0	1	13	27	13	32.5%	
嶺北	普通	80	11	11	10	41	3	2	2	41	39	41	51.3%	
	<連携型中高一貫教育校に係る特別選抜>	[入学定員内]	30	29	29									
高知農業	農業 (農業総合科)	40	48	48	40	なし				40	0	40	100.0%	
	農業 (畜産総合科)	40	42	42	40	なし				40	0	40	100.0%	
	農業 (森林総合科)	40	25	24	26	14	0	0	1	27	13	27	67.5%	
	農業 (環境土木科)	40	21	21	17	23	6	6	4	21	19	21	52.5%	
	農業 (食品ビジネス科)	40	39	39	40	なし				40	0	40	100.0%	
高知東工業	農業 (生活総合科)	40	56	55	40	なし				40	0	40	100.0%	
	工業 (機械科)	40	41	41	38	4	4	4	3	39	1	39	97.5%	
	工業 (機械生産システム科)	40	9	9	9	31	4	4	4	13	27	13	32.5%	
	工業 (電子科)	40	32	32	29	11	1	1	0	29	11	29	72.5%	
岡豊	工業 (電子機械科)	40	15	13	12	28	6	6	5	17	23	17	42.5%	
	普通	240	235	234	231	9	6	6	6	237	3	237	98.8%	
	普通 (芸術コース)	40	28	27	27	13	2	2	1	28	12	28	70.0%	
高知東	普通 (体育コース)	40	35	35	34	6	4	4	2	36	4	36	90.0%	
	総合	200	183	183	179	21	12	12	12	191	9	191	95.5%	
高知工業	看護 (看護科)	30	25	25	23	7	1	1	1	24	6	24	80.0%	
	工業 (機械科)	40	53	53	40	なし				40	0	40	100.0%	
	工業 (電気科)	40	44	43	40	なし				40	0	40	100.0%	
	工業 (情報技術科)	40	53	52	40	なし				40	0	40	100.0%	
	工業 (工業化学科)	40	34	34	40	なし				40	0	40	100.0%	
	工業 (土木科)	40	37	37	40	なし				40	0	40	100.0%	
	工業 (建築科)	40	53	53	40	なし				40	0	40	100.0%	
工業 (総合デザイン科)	40	28	28	34	6	4	4	4	38	2	38	95.0%		
高知追手前	普通	280	199	196	194	86	8	8	7	201	79	201	71.8%	
吾北分校	普通	40	11	10	10	30	3	3	0	10	30	10	25.0%	
	普通	140	145	144	140	なし				140	0	140	100.0%	
高知丸の内	<チャレンジ選抜A>	10	7	7	6	6	2	2	2	8	4	6	26.7%	
	音楽 (音楽科)	30	6	6	6	24	2	2	2	8	22	8	26.7%	
高知小津	普通	240	253	252	240	なし				240	0	240	100.0%	
	理数 (理数科)	40	26	26	28	14	3	3	2	28	12	28	70.0%	
高知国際	普通	200 (200)	250	249	201	なし				201	0	201	100.5%	
	国際 (グローバル科)	80	9	9	4	なし				82	0	82	102.5%	
	国際 (探究コース)	80	9	9	4	なし				82	0	82	102.5%	
伊野商業	国際 (D.P.コース)	[20]	[2]	[2]	[0]					[15]		[15]		
	商業 (キャリアビジネス科)	160	116	112	99	61	11	11	9	108	52	108	67.5%	
春野	総合	160	132	130	121	39	29	29	25	146	14	145	90.6%	
高岡	普通	80	30	30	24	56	9	9	6	30	50	30	37.5%	
高知海洋	水産 (海洋学科)	80	24	23	20	60	13	12	9	29	51	29	36.3%	
	船舶職員養成課程	[10]	[5]	[5]	[1]	[9]	[0]	[0]	[0]	[1]	[9]	[1]		
須崎総合	普通	120	62	62	61	59	7	7	7	68	52	68	56.7%	
	工業 (機械系学科)	20	26	26	20	なし				20	0	20	100.0%	
	工業 (機械専攻)		8	8	8	12	2	2	1	9	11	9	45.0%	
	工業 (造船専攻)	20	8	8	8	12	2	2	1	10	10	10	50.0%	
	工業 (電気情報系学科)	20	8	8	9	11	2	2	1	10	10	10	50.0%	
	工業 (電子情報専攻)	20	9	9	9	11	1	1	1	10	10	10	50.0%	
工業 (システム工学系学科)	20	3	3	3	17	2	2	1	4	16	4	20.0%		
佐川	工業 (機械制御専攻)	20	15	15	16	4	0	0	0	16	4	16	80.0%	
	工業 (住環境専攻)	20	15	15	16	4	0	0	0	16	4	16	80.0%	
窪川	普通	80	22	21	21	59	5	5	5	26	54	26	32.5%	
橋原	普通	80	28	28	24	56	5	5	3	27	53	27	33.8%	
	普通	80	33	33	27	36	9	9	7	51	29	50	62.5%	
四万十	<連携型中高一貫教育校に係る特別選抜>	[入学定員内]	17	17	17									
	普通	40	5	5	5	34	1	1	1	7	33	7	17.5%	
	普通 (自然環境コース)	40	5	5	5	35	1	1	0	5	35	5	12.5%	
大方	普通	80	5	5	5	35	1	1	0	5	35	5	12.5%	
	<連携型中高一貫教育校に係る特別選抜>	[入学定員内]	1	1	0									
幡多農業	普通	80	35	33	31	49	7	7	7	38	42	38	47.5%	
	農業 (園芸システム科)	40	23	23	22	18	0	0	0	22	18	22	55.0%	
	農業 (アグリサイエンス科)	40	12	12	11	29	0	0	0	11	29	11	27.5%	
	農業 (グリーン環境科)	40	19	19	18	22	0	0	0	18	22	18	45.0%	
中村	農業 (生活コーディネート科)	40	31	31	29	11	0	0	0	29	11	29	72.5%	
	普通	200 (150)	127	126	125	26	3	2	2	177	23	177	88.5%	
宿毛工業	普通	40	3	3	3	37	1	1	1	4	36	4	10.0%	
	工業 (機械科)	20	9	9	8	12	1	1	0	8	12	8	40.0%	
	工業 (機械専攻)		16	16	14	6	0	0	0	14	6	14	70.0%	
	工業 (自動車専攻)	20	23	23	20	なし				20	0	20	100.0%	
	工業 (建設科)	20	19	19	18	2	0	0	0	18	2	18	90.0%	
	工業 (建築専攻)	20	9	9	11	29	1	1	0	11	29	11	27.5%	
工業 (電気科)	40	32	32	30	10	1	1	1	31	9	31	77.5%		
宿毛	工業 (情報技術科)	40	32	32	30	10	1	1	1	31	9	31	77.5%	
	総合	120	63	63	59	61	7	7	7	66	54	66	55.0%	
清水	普通	80	0	0	0	40	2	2	2	42	38	42	52.5%	
	<連携型中高一貫教育校に係る特別選抜>	[入学定員内]	40	40	40									
県立計			4810 (4644)	3275	3246	3018	1628	233	229	187	3369	1444	3367	70.0%
高知商業	商業 (総合マネジメント科)	140	192	192	140	なし				140	0	140	100.0%	
	商業 (社会マネジメント科)	70	86	86	70	なし				70	0	70	100.0%	
	商業 (情報マネジメント科)	35	42	42	35	なし				35	0	35	100.0%	
	商業 (スポーツマネジメント科)	35	37	37	35	なし				35	0	35	100.0%	
市立計			280	357	357	280	0	0	0	280	0	280	100.0%	
公立計			5090 (4924)	3632	3603	3298	1628	233	229	187	3649	1444	3647	71.7%

2 多部制単位制

学校名	学科(科)名	入学定員 [成人]	A日程			B日程			C日程			合格者総数	空き定員	入学許可者数 [成人]	定員充足率		
			志願者数	受検者数	合格者数	B日程定員 [成人]	志願者数 [成人]	受検者数 [成人]	合格者数 [成人]	C日程定員	志願者数					受検者数	合格者数
中芸	普通(昼間部)	40	15	13	11	29	3	3	2				13	27	13	32.5%	
	普通(夜間部)	40 [8]				40 [8]	2 [0]	2 [0]	2 [0]	38	3	3	2	4	36	4 [0]	10.0%
高知北	普通(昼間部)	80	65	56	45	35	12	12	8				53	27	53	66.3%	
	普通(夜間部)	40 [8]				40 [8]	24 [1]	24 [1]	17 [1]	23	5	5	2	19	21	19 [1]	47.5%
県立計		200 [16]	80	69	56	144 [16]	41 [1]	41 [1]	29 [1]	61	8	8	4	89	111	89 [1]	44.5%

3 定時制

学校名	学科(科)名	入学定員 [成人]	A日程			B日程			C日程			合格者総数	空き定員	入学許可者数 [成人]	定員充足率		
			志願者数	受検者数	合格者数	B日程定員 [成人]	志願者数 [成人]	受検者数 [成人]	合格者数 [成人]	C日程定員	志願者数					受検者数	合格者数
室戸	普通	40 [8]				40 [8]	4 [0]	4 [0]	4 [0]	36	1	1	1	5	35	5 [0]	12.5%
山田	普通	40 [8]				40 [8]	7 [0]	7 [0]	7 [0]	33	2	2	2	9	31	9 [0]	22.5%
高知東工業	工業(機械科)	40 [8]				40 [8]	5 [0]	5 [0]	4 [0]	36	4	4	3	7	33	7 [0]	17.5%
高知工業	工業(機械科)	40 [20]				40 [20]	3 [0]	3 [0]	3 [0]	37	0	0	0	3	37	3 [0]	7.5%
	工業(電気科)	40 [20]				40 [20]	2 [1]	2 [1]	1 [0]	39	3	3	0	1	39	1 [0]	2.5%
	工業(土木科)	40 [20]				40 [20]	3 [0]	3 [0]	1 [0]	39	0	0	0	1	39	1 [0]	2.5%
	工業(建築科)	40 [20]				40 [20]	1 [0]	1 [0]	1 [0]	39	1	0	0	1	39	1 [0]	2.5%
高岡	普通	40 [8]				40 [8]	1 [0]	1 [0]	1 [0]	39	2	2	2	3	37	3 [0]	7.5%
須崎総合	普通	40 [8]				40 [8]	3 [1]	3 [1]	3 [1]	37	3	3	1	4	36	4 [1]	10.0%
佐川	普通	40 [8]				40 [8]	2 [0]	2 [0]	2 [0]	38	1	1	1	3	37	3 [0]	7.5%
大方	普通	40 [8]				40 [8]	2 [0]	2 [0]	2 [0]	38	2	2	2	4	36	4 [0]	10.0%
宿毛	普通	40 [8]				40 [8]	4 [0]	4 [0]	4 [0]	36	0	0	0	4	36	4 [0]	10.0%
清水	普通	40 [8]				40 [8]	4 [0]	4 [0]	4 [0]	36	0	0	0	4	36	4 [0]	10.0%
県立計		520 [162]				520 [162]	41 [2]	41 [2]	37 [1]	483	19	18	12	49	471	49 [1]	9.4%
高知商業	商業(商業科)	40 [8]				40 [8]	4 [0]	4 [0]	3 [0]	37	9	9	6	9	31	9 [0]	22.5%
公立計		560 [160]				560 [160]	45 [2]	45 [2]	40 [1]	520	28	27	18	58	502	58 [1]	10.4%

【全日制について】

- (注1) 安芸、高知国際、中村の入学定員における()内の数字は、A日程の募集定員を示したものである。
(注2) 安芸、高知国際、中村の合格者総数には、併設中学校からの進学者数を含む。
(注3) 高知国際のDPコース、高知海洋の船舶職員養成課程の[]内の数字は、内数を示す。
(注4) 嶺北、橋原、四万十、清水の合格者総数には、連携型中高一貫教育校に係る特別選抜における合格者数を含む。
(注5) A日程の合格者数には、A日程の追検査による合格者を含む。

【多部制単位制及び定時制について】

- (注1) []内の数字は、成人特別選抜に係る内数を示す。

県立高等学校における全国生徒募集について

＜他の都道府県からの高知県立高等学校への志願＞

※対象校は、令和6年度高知県立高等学校入学者選抜による

A 保護者の転勤等による家族での転居

対象校：全ての県立高等学校

B 隣接県からの通学

対象校（5校） ※ 全日制及び定時制の課程

檮原高等学校、四万十高等学校、中村高等学校西土佐分校、宿毛工業高等学校、宿毛高等学校

C 身元引受人制度の活用

対象校（13校） ※ 全日制の課程のみ

室戸高等学校、城山高等学校、山田高等学校（グローバル探究科、ビジネス探究科のみ）、嶺北高等学校、岡豊高等学校（芸術コース、体育コースのみ）、高知追手前高等学校吾北分校、高知海洋高等学校、須崎総合高等学校（機械系学科造船専攻のみ）、檮原高等学校、四万十高等学校、大方高等学校、幡多農業高等学校、中村高等学校西土佐分校

1 身元引受人制度の概要

保護者が高知県に居住しないまま、高知県内在住の親戚などを身元引受人として、「他の都道府県からの高知県立高等学校入学志願承認」を受け、受検することができる制度のこと。

2 地域みらい留学の活用

(1) 地域みらい留学とは

島根県にある一般社団法人地域・教育魅力化プラットフォームが提供する、都道府県の枠を超えて、全国各地の公立高等学校への進学や国内単年留学を可能とした仕組みのこと。オンラインを活用した学校紹介や対面募集活動により生徒を募集する。

平成30年度から始まり、平成30年度は13道県34校だったが、令和5年度には33道県105校に拡大した。説明会参加者数は、平成30年開催時が1,173人だったのに対し、令和3年度は4,024人と増加している。令和4年度の全国の地域みらい留学生は541人であった。

(2) 高知県の取組状況

平成30年度嶺北高等学校が参加したことを皮切りに年々増加し、令和6年度は、室戸、嶺北、檮原、四万十、大方、西土佐の6校が参加している。

入学する生徒は、当該地域が生活の本拠地となるため、高等学校と地元市町村とが連携して、身元引受人をはじめとする地域の受入体制や支援体制を整えている。

○ 合同バスツアー開催（令和5年度）

学校が実施する学校説明会に合わせて、参加者の負担軽減のためバスを借上げている。

○ 対面説明会（東京：令和5年9月23日・24日）

参加組数：合計83組

室戸（14）、嶺北（19）、檮原（6）、四万十（21）、大方（10）、西土佐（13）

(3) 地域みらい留学の取組の成果

○ 身元引受人制度の活用による入学者数

※ () 内は、身元引受人制度の活用による入学者数のうち、地域みらい留学を活用した入学者数を示す。(人)

学校名	H31		R 2		R 3		R 4		R 5		R 6	
室戸	1	—	3	—	3	(0)	0	—	5	(0)	2	(1)
城山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—
山田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—
嶺北	7	(6)	7	(6)	9	(9)	8	(8)	4	(4)	9	(8)
岡豊	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—
吾北	0	—	0	—	0	—	0	—	1	—	0	—
高知海洋	4	—	8	—	8	—	6	—	2	—	6	—
須崎総合	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
檮原	2	—	2	—	3	(3)	2	(2)	7	(5)	17	(1)
四万十	1	—	5	(5)	7	(7)	3	(3)	10	(10)	6	(6)
大方	—	—	—	—	0	—	3	(3)	1	(1)	4	(3)
幡多農業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	—
西土佐	0	—	0	—	1	—	0	—	0	—	1	(0)
計	15	(6)	25	(11)	31	(19)	22	(16)	30	(20)	49	(19)

県外生徒の県立高等学校への入学は、生徒数確保といった側面もあるが、中山間地域等の少人数の中学校等から進学してきた地元生徒が、様々な地域や環境から入学してきた生徒と交流し、多様な価値観に触れることにより、コミュニケーション力などの向上につながっている。

地域みらい留学の生徒は、地域に出て活動したいという思いを持って入学する生徒が多く、生徒と地域との交流が深まることにより、地域の方もよい影響を受けている。

3 「こうち留学」の概要

令和6年度には、県外からの入学生徒を受け入れる取組を充実させるため、「こうち留学」と銘打った生徒募集の取組を開始した。

「こうち留学」とは、高知の豊かな自然や食文化、地域の人たちと関わりながら充実した高校生活を送ろうとする取組のことであり、地域みらい留学に参加していない高知県の高等学校も含んでいる。(対象校は、身元引受人制度を活用することができる13校(令和6年5月現在))



高知県では、全ての市町村が過疎地域など
地域振興立法5法の対象地域を含んでいる。

【遠隔教育システム導入校】

赤(★あり)：中山間地域の小規模校

赤：小規模高等学校等

青：CORE遠隔教育ネットワーク構想構成校

小規模高等学校における遠隔授業の進捗

遠隔教育システムを活用し、遠隔授業配信センターから、全ての小規模高校に対して難関大学への進学等の生徒のニーズに応じた授業や補習等を配信し、**学校規模や地域間における教育機会の格差の解消**を図る。

	H30まで	H31	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
システム整備校数	7校 研究指定校	10校+大方 中山間地域 小規模高校	15校 全ての 小規模高校等	19校 幡多地域の小規模 高校以外に整備	19校	19校	19校
単位認定を伴う 遠隔授業の実施 (配信拠点型)	(学校間)	(補習のみ)	10校のべ52人 14講座 のべ40時間 ※単位認定は9校	11校のべ61人 のべ20講座 のべ53時間 ※2校同時配信	14校のべ57人 のべ23講座 のべ74時間	16校のべ138人 のべ34講座 のべ102時間 「情報Ⅰ」追加	14校 のべ39講座 のべ109時間
補習等の実施		大学進学対策 英語資格試験 2次対策 グループワーク型 受験対策	公務員試験対策 キャリア教育講演会	大学生による キャリア教育支援	危険物取扱者試験対策		
国公立大学 合格実績 (遠隔授業・補習 受講生徒の 希望進路実現割合)	—	20人中11人合格 55.0% (高知大学5、高知県立 大学2、高知工科大学 4)	16人中11人合格 68.8% (高知大学3、高知県立 大学3、高知工科大学4、 愛媛大学1)	15人中11人合格 73.3% (高知大学5、高知県立 大学4、高知工科大学2)	20人中11人合格 55.0% (高知大学4、高知県立 大学1、高知工科大学4、 愛媛大学1、岡山大学1)	31人中20人合格 64.5% (高知大学9、高知県立 大学5、高知工科大学 3、徳島大学1、公立 鳥取環境大学2)	
統一化・共通化		校時程が異なり時間割調整が困難 → 校時程グループ化 教育課程共通化・・・ → 調整・・・ → 新課程入学生から実施 教科書共通化 → 該当校に推奨教科書提示				校時程、教育課程、 教科書の共通化継続	7限実施曜日共通 化提案
スタジオ整備		スタジオ3室設置		スタジオ1室増			
その他	教育セン ターに次世 代型教育推 進部設置公 表(2月)	遠隔授業推進 ポータルサイトの設置 (8月)	遠隔授業配信セン ター設置(管理職を 含む専任教員5名及 び時間講師1名配 置)	文部科学省「CORE ハイスクール・ネッ トワーク構想」受託 (6月) 幡多地域等 の全校で実施	CORE構成校におい て学校相互型遠隔授 業の試行配信	学校相互型遠隔授 業(数学Ⅱ・書道Ⅰ において単位認定を 伴う遠隔授業)	文部科学省「各学校・ 課程・学科の垣根を超 える高等学校改革推進 事業(学びの機会充実 ネットワークの構築)」採択

- 中山間地域の小規模校10校 室戸、中芸、嶺北、吾北、佐川、窪川、橋原、四万十、西土佐、清水
- 小規模校5校 城山、高岡、高知海洋、大方、高知江の口特支
- CORE構成校9校 (窪川、四万十、大方、西土佐、清水、) 幡多農業、中村、宿毛工業、宿毛

【生徒アンケートより】(R5)

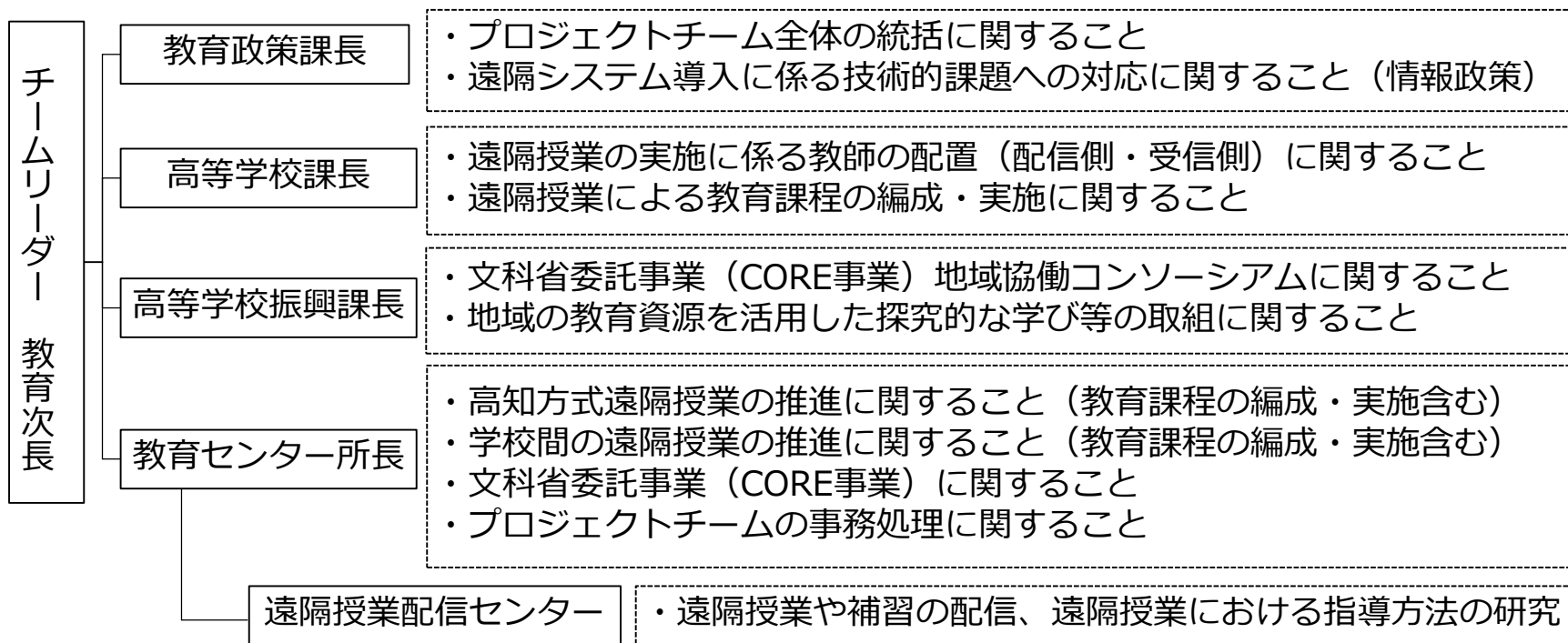
あなたは、本年度なぜ遠隔授業を受けようと思いましたか。

- ・自分の能力をもっと伸ばしたいと思ったから。
- ・前年度も遠隔授業を受けていて、自分にプラスになっていると感じたから。
- ・もっと難しい授業を受けたいと思ったから。
- ・昨年受けて、効果的だと思ったから。
- ・発展問題の考え方を教えてもらえると思ったから。
- ・将来のために英語を学びたいから。
- ・大学進学に必要なと思ったから。
- ・物理を学びたかったから。

遠隔授業に取り組む実施体制

遠隔授業推進プロジェクトチーム(各課等の役割分担)

- ・令和元年度に、教育次長をリーダーとして担当各課長等からなる遠隔授業推進プロジェクトチームを設置し、遠隔授業に係る事項について一体的な取組を行っている。(令和元年に決定、CORE事業開始の令和3年に加筆)



(案) 高知版CORE遠隔教育ネットワーク構想

背景

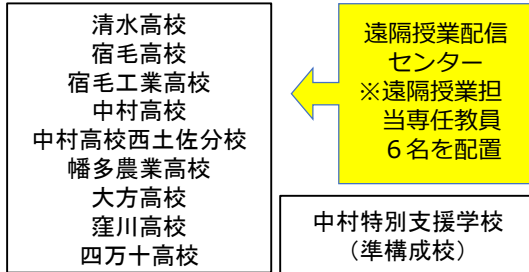
高知県西部に位置する幡多地域等の高等学校は、少子化や郡外への生徒流出による生徒減少で小規模校化し、多様かつ質の高い高等学校教育を実施するうえで課題が顕著となってきた。また、この地域は都市部から遠隔地にあり、高知市内への進学は保護者の経済的負担も大きい。

目的

幡多地域等の高等学校に遠隔教育ネットワークを構築し、個々の高校の教育水準の維持・向上から、ネットワーク全体としての教育水準の維持・向上へと取組を発展させ、「地域間格差を解消し生徒の進路希望を実現する」という高知版遠隔教育の目指す姿を実現させる。

1. 実施体制

(1) 構成校



地域課題探究学習による幡多地域等への郷土愛・地域貢献意欲の醸成

(2) 遠隔授業推進プロジェクトチーム (各課等の役割分担)

- ・令和元年度に、教育次長をリーダーとして担当各課長等からなる遠隔授業推進プロジェクトチームを設置し、遠隔授業に係る事項について一体的に取り組む。

(3) 教育センター内体制

教育センター 次世代型教育推進部

- ・遠隔授業の推進に関すること (教育課程・校時程・時間割の調整等)
- ・学校間の遠隔授業の推進に関すること (教育課程の編成・実施含む)
- ・文部科学省委託事業に関すること
- ・プロジェクトチームの事務処理に関すること

連携

遠隔授業配信センター 岡豊高校教育センター分室

- ・遠隔授業や補習の配信
- ・遠隔授業における指導法の研究

幡多・四万十地域



2. 取組状況

(1) 遠隔事業

- ①配信拠点型遠隔授業を実施 (8校、のべ20講座、56単位)
- ②単位認定を伴う学校相互型遠隔授業 (「数学Ⅱ」「書道Ⅰ」)
- ③分野を限定した学校相互型遠隔授業 (「情報Ⅰ」「農業と環境」)
- ④多様な遠隔補習・キャリア教育の実施
- ⑤地域課題探究成果発表会の開催

(2) コンソーシアム事業

- ①幡多・四万十地域高校教育地域協働コンソーシアム会議の設置
- ②地域コンソーシアムの構築
- ③「高校魅力化評価システム」を利用し、高校と地域の活動を評価
- ④高等学校の取組について市町村や産業界等への理解促進
- ⑤幡多・四万十地域広域での人材育成に向けた取組の検討



農場紹介の相互配信(農業)

3. 今年度の成果 (○) と今後の課題 (△)

(1) 遠隔事業

- ニーズに応じた遠隔授業の実施
- 書道：○単位認定を伴う遠隔授業を継続
- 情報：△受信側教員との連携、見取り等の研究を継続
- 多様な遠隔補習、キャリア教育による進路意識の醸成等
- △専門高校の強みを生かした学校相互型遠隔授業
- 情報：○分野(プログラミング)を限定した遠隔授業を実施
- △免許外教科担当制度の解消にはならない

→農業：○分野(スマート農業)を限定した遠隔授業を実施
△学校間だけでは調整が難しい

(2) コンソーシアム事業

- 地域における教育や人材育成に関する相互理解の促進
- 地域の県立学校と産業界、市町村等が協働した取組の推進
- △高知版CORE遠隔教育ネットワーク構想のうち、学校外の地域資源を活用した探究的な学びの推進による教育の高度化・多様化の推進
- △幡多・四万十地域広域での人材育成に向けた取組の実施



受信側の様子(書道)



配信の様子(情報)

中山間地域の高等学校（10校）における教育活動等

学校名	地域との連携・協働	部活動とその取組	連携型 中高一貫 教育	地域みらい 留学参加	寮等の 有無
室戸	ジオパークを題材とした探究学習の実施（ジオパーク推進協議会と連携）	【女子硬式野球部】 高知ファイティングドッグスから指導者を派遣		○	○
中芸	「『総合的な学習・探究の時間』中芸地域中高合同発表会」の開催				
嶺北	地域協働コンソーシアム推進委員会において生徒の探究学習「嶺北探究」を支援	【カヌー部】 さめうらカヌーアカデミーと連携した競技力の向上 ※R5インターハイ入賞（男子カヤックシングル・ペア）	○	○	○
吾北分校	地域学習（清流太鼓や土佐和紙など）の実施	【清流太鼓部】 地元の和太鼓チーム（吾北一番風）と連携し、文化芸能（吾北清流太鼓）を継承			○
佐川	総合的な探究の時間（さくら咲くプロジェクト）における地域課題探究により、地域への提言の実施	【地域マネジメント部】 街歩きガイドや、上町周辺における休憩所も兼ねた「酒蔵カフェ」など、地域に根ざした活動を実施			
窪川	生徒が起業精神を身に付け、将来の生き方・考え方・学び方を見出すことを目的として、地域の団体と協力した地域探究学習を実施	【総合スポーツ同好会】 バドミントン、陸上、剣道、ダンス、ソフトボールなどから自分のやりたいスポーツを選んで活動			
檜原	総合的な探究の時間（YELLプロジェクト）における、地域の関係者と連携した地域課題探究学習の実施（津野山神楽の伝承、千枚田の維持活動、フードエコロジーとジビエを合流させた商品開発など）	【ディスカバークラブ】 国の重要無形文化財（津野山神楽）の継承と発展に尽力 ※R4高知県高等学校総合文化祭優秀賞	○	○	○
四万十	総合的な探究の時間（四万十探究）における、持続可能な地域づくりのための地域連携活動の実践	【音楽部】 地元中学校と連携し、全国でも珍しいジャズをメインに活動 ※Japan Student Jazz Festival 2023ベストサウンド賞	○	○	○
西土佐分校	地域コンソーシアムを構築し、地域と連携した探究学習の実施	【カヌー部】 インターハイ11年連続出場（R5時点） ※R3インターハイ2冠 （女子カナディアンシングル200m、500m）		○	○
清水	地域コンソーシアムの構築並びに小中高一貫した英語学習プログラム及び探究学習プログラムの開発	【ボランティア部】 地元商店街等と連携したイベントへの参加	○		

分校の学びについて

○ 教育活動の現状等について

	メリット	デメリット
学習面 生活面	<ul style="list-style-type: none"> 生徒一人ひとりにきめ細かな指導が行いやすい。 面接指導等の個別対応がしやすい。 授業等で、一人ひとりの発表・発言の機会が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 選択科目が少なく、学習したい科目を受けられないことがある。 10人を大きく下回ると、グループ活動等の多様な学習形態が行いにくくなる。また、多様な価値観に触れる機会が限定される。 人間関係等が固定化しやすい。
学校運営等 ・学校行事 ・部活動	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事や部活動等では、生徒一人ひとりの役割を明確に設定しやすい。また、地域や中学校と一緒に活動ができる。 地域との連携が図りやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事で、集団活動に制約が生じやすい。また、一人が担う役割が多くなる。 部活動の種類が少なく、団体競技等が行いにくい。

・生徒の進路を実現するために、大学受験等に必要な科目の授業を受けることができる遠隔教育を導入。また、放課後に大学進学対策の補習授業等を受講することもできる。

○ 社会性の育成について

地域との連携や、近隣の中学校との合同の学校行事等により、社会性を育んでいる。

◇ 吾北分校

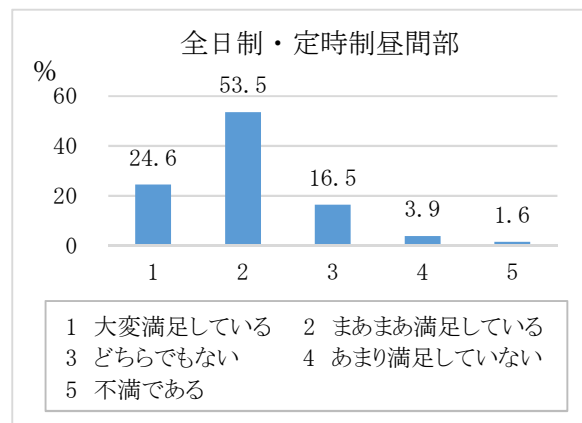
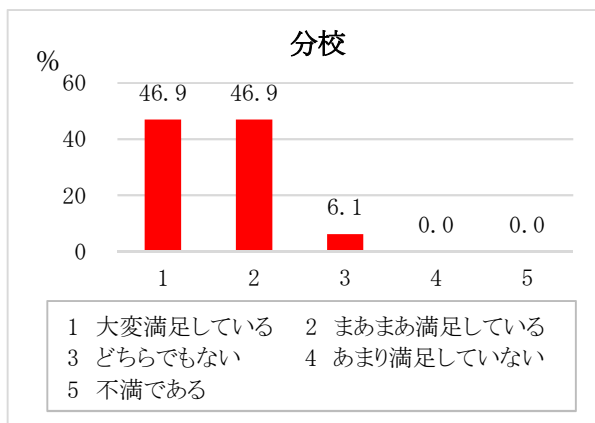
地域学習（清流太鼓や土佐和紙）、中高合同田植え・稲刈り、小中高合同運動祭等

◇ 西土佐分校

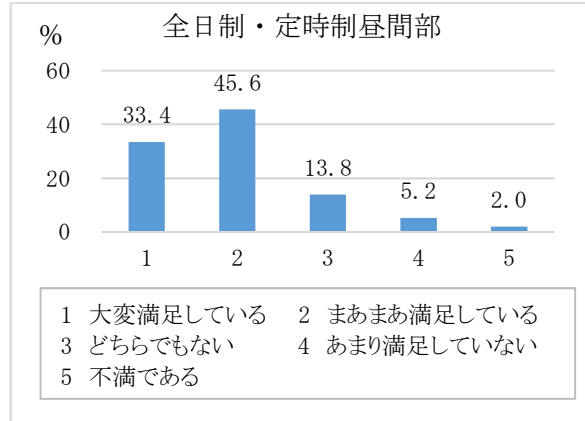
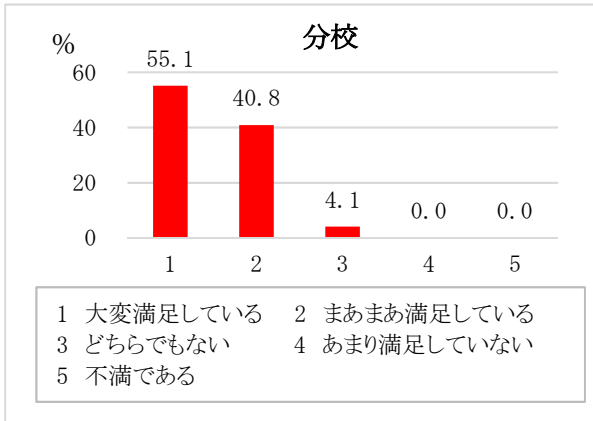
地域学習（川漁師体験等）、小中高合同農業体験（米ナスの栽培・加工）、清掃活動、地域ボランティアによる福祉施設訪問等

○ 県立高等学校の在り方についてのアンケート結果（生徒の満足度の比較）

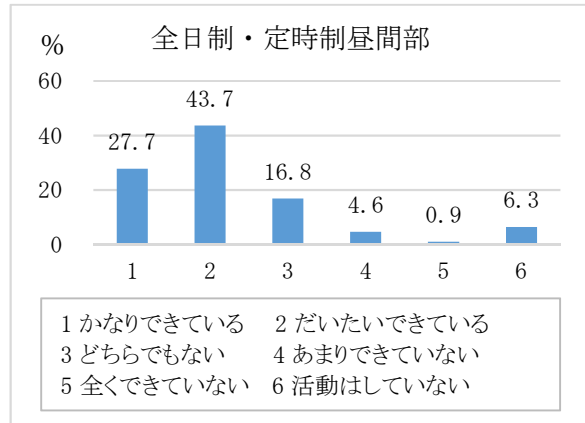
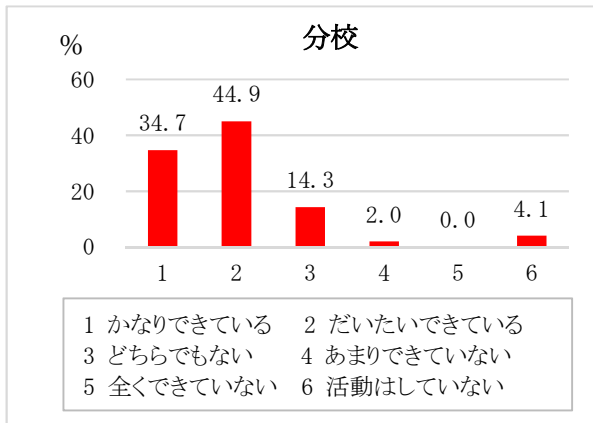
設問 8 - 1 授業や学習へのサポート体制には満足していますか。



設問 8-2 学校行事には満足していますか。



設問 8-3 授業や学校行事以外の活動（部活動や生徒会活動など）では、やりたいことができますか。



全国の定時制三部制高等学校の設置状況 (R5. 10全国調査より)

○三部制高等学校の設置状況

	都道府県数	都道府県名
設置あり	28	北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、宮城県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、富山県、福井県、石川県、山梨県、長野県、静岡県、岐阜県、三重県、滋賀県、大阪府、奈良県、兵庫県、鳥取県、山口県、徳島県、福岡県、
設置なし	16	高知県、神奈川県、新潟県、愛知県、京都府、和歌山県、岡山県、島根県、香川県、愛媛県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
検討中	1	福島県
無回答	2	

(内訳)

都道府県	定時制の状況について	
	三部制の学校の設置状況 (検討中を含む)	三部制のメリット・デメリット (○メリット、●デメリット)
高知県	なし	—
北海道	1校 (北海道有朋高等学校)	○ライフスタイルに合わせた時間割作成が可能 ●なし
青森県	3校	○幅広い学びの機会の提供や、生徒の多様な学習ニーズへの対応、生徒一人一人の個性の伸長につながっていることが考えられる。 ●なし
岩手県	・3部制： 1校 (杜陵高等学校本校) ・2部制 (昼間部・夜間部)： 2校 (杜陵高等学校奥州校、久慈高等学校長内校)	○生徒が仕事や生活環境等のライフスタイルに合わせて学ぶことができる。 ○所属する部以外の科目も併せて履修することにより、3年で卒業することも可能になる。 ●多部制を導入することにより、他の定時制高校よりも教員を多く要することから、県立全日制高校の小規模化が進み、県全体の教員定数が縮小する状況下において、教員配置が難しくなる。
秋田県	1校	○生徒の多様な実態に応じて、生徒が自分にとって適切な学びの時間帯を選択することができる。 ●勤務形態が多岐にわたるため、職員全体に対する連絡や連携の徹底が難しい。 ●夜間部の勤務終了時間が遅いため教員配置に配慮が必要である。
山形県	1校	○自分に合った学びのスタイルを選択し所属できるシステム ○課程間併修のしやすさ (I部はII部の授業を、II部はI部の授業を、III部はII部の授業を併修) ●体育館の使用が限定されること ●3部全体の職員会議の日程確保 ※I部 (午前の部) II部 (午後の部) III部 (夜間の部)
宮城県	1校 ※2部制は3校設置	○自分の生活スタイルや学習のペースに合わせた時間帯での学習が可能であることや他部の授業を履修できることなどが挙げられる。 ●教員の勤務時間帯の調整や、会議等の設定が難しいことがなどが考えられる。また、時間割の変更も難しいことから、出張等による不在時の課題監督の調整が難しい。
福島県	設置なし (検討中)	—
茨城県	3校 ・鹿島灘高等学校 ・茎崎高等学校 ・結城第二高等学校	○不登校経験者や中途退学経験者など多様な学習歴や生活歴を有する者に教育の機会を確保している。
栃木県	1校 (学悠館高)	○生活スタイルに応じた学習時間帯の選択による多様な学習ニーズへの対応
群馬県	1校 (太田フレックス高等学校)	○●多様な通学のニーズに対応できる一方、昼間部に希望が偏る傾向がある。
埼玉県	1校 (戸田翔陽高等学校)	○生徒のライフスタイルや学習ペースを尊重できる・教員の働き方の多様化につながる
千葉県	3校 ・松戸南高校 (H18設置) 募集学級数：午前3/午後3/夜間2 ※H24入学生より全日制募集停止 ・生浜高校 (H19設置) 募集学級数：午前2/午後2/夜間2 ※全日制 (2学級) を併置 ・佐倉南高校 (R4設置) 募集学級数：午前2/午後2/夜間1 ※全日制 (R3以前の入学生) 在籍中	○生徒の多様なニーズに応じており、志願倍率も高い。 ○他部履修により3年間で卒業が可能。 ●教員の勤務形態 (前勤・後勤) の制約により、会議の設定が困難 ●LHRや総合的な探究の時間、講演会等が全校一斉に実施できない。
東京都	あり	○自分のライフスタイルや学習ペースに合わせて、三部の中から選んで学ぶことができる。
神奈川県	なし	—
新潟県	なし	—
富山県	3校 ・新川みどり野高等学校 ・雄峰高等学校 ・志貴野高等学校	○生徒の生活様式にあわせていつでも学べる ●地域によっては、夜間部をはじめ、登下校のための公共交通機関が限られる。

福井県	1校（道守高校普通科で午前コース、午後コース、夜間コースを設置）	○多様な生徒のニーズに合わせたコース選択が可能。
石川県	2校	○生徒が自分に合った時間帯を選ぶことができる。 ○定時併修（昼間部について午前部・午後部双方の授業の履修を認める）により、意欲のある生徒は3年間で卒業することも可能である。
山梨県	1校	○生徒の都合に合った時間帯を選べる。 ●教員の勤務が各部を跨ぐため、生徒の放課後の時間帯に面談等の指導やサポートができない。
長野県	2校 ・箕輪進修高校 ・松本筑摩高校	○自分にあった生活スタイルで学べる。 ●多部制単位制高校の理想は、他部の授業がとれるようになることだと思うが、それぞれの部で教育課程が違うため、他部の授業をとれるようにするために、かなりすり合わせが必要となる。
静岡県	現在の3校に加え、令和6年度にふじのくに国際高校が開校	○生徒の多様なニーズに応えられる。 ○セーフティネットとしての機能を果たすことができる。 ●県内に3校しかなく、生徒の居住する地域によっては通学の負担が大きい。
愛知県	なし	—
岐阜県	2校 ・華陽フロンティア高校 ・東濃フロンティア高校	○朝が苦手である生徒や夜に通学することに不安のある生徒のニーズに対応することができる。 ●教員の勤務体系が不規則になる。
三重県	3校 ・北星高等学校 ・みえ夢学園高等学校 ・伊勢まなび高等学校	○定時制課程のみで一定の規模を維持できるので、定時制課程における地域の拠点校として位置づけることが可能。 ○生徒の多様な学習スタイルに対応しやすい。（三修制の実施、午後登校を希望する生徒への対応、通級指導の実施等） ●教員の打合せ（職員会議含む）がしにくい。
滋賀県	1校（能登川高等学校） ※全日制：1限～6限 定時制昼間部：3限～8限 定時制夜間部：9限～12限	○定時制昼間部は、全日制の授業選択や部活動所属が可能であり、学校行事は全日制と合同開催している。多様な生徒の「学び合い」を通して、互いの人間性を高め、自己実現に向けて挑んでいく意欲を育むことができる。 ●1限～12限まで授業が行われているため、部活動や学校行事の実施に支障が出ることがある。
京都府	なし	—
大阪府	・多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部 1校（Ⅰ部：午前、Ⅱ部：午後） ・昼夜間単位制 1校（昼夜間単位制：1限（10:50開始）～10限（21:05終了）の中から、自分の希望する時間帯で学習）	○不登校経験や障がい、他の高等学校からの転入学、編入学者や中学校時代に不登校を経験した生徒、全日制の課程になじめない生徒など様々な理由により、自分の生活スタイルやペースに合わせた高校就学を希望する生徒が、学ぶ時間帯や卒業までの期間を選択できる柔軟な教育システムを備えた昼間の高校として、大きな役割を果たしている。 ●メリットに記載の目的を果たすため、単位制高校として多様な科目を開講する必要があるが、定時制の課程に分類されるため、教職員定数の確保が課題。
奈良県	1校（大和中央高等学校：今年度からⅢ部夜間定時制は募集なし）	○●近年増えつつある不登校生徒など、必ずしも夜間に通う必然性のない生徒のニーズにも合っている。一方で、夜間は有職者が通いやすいように設置してきたが、徐々に志願者が減ってきたため、今年度からは夜間は廃止している。
兵庫県	4校 ・県立西宮香風高校 ・県立阪神昆陽高校 ・県立西脇北高校 ・県立飾磨工業高校（多部制）	○多部制単位制高等学校については、夜間定時制高等学校よりも、さらに自分のペースで柔軟に学べる。 ○全日制課程の中退学者や不登校経験者に加え、外国籍の生徒や特別な支援を必要とする生徒など、多様な生徒に対応している。
和歌山県	なし	—
岡山県	なし	—
鳥取県	4校	—
島根県	なし	—
山口県	1校（山口松風館高校）	○多様な生活スタイルに応じて、学習時間帯が選択できる。 ○学校規模が確保でき、多様な教育活動に取組やすい。 ○一つの学校で併修が可能となり、3年修業に取り組みやすい。 ●生徒にとってのデメリットは、考えられない。
香川県	なし	—
愛媛県	なし	—
徳島県	1校	○ライフスタイルに合わせた時間帯の選択ができる ●3部制により時間帯での施設の利用制限がある
福岡県	4校	○3部制の定時制高校は単位制高校となっていることから、進路希望に応じた時間割編成が可能となる。また留年という概念がないため、個々の生徒のペースでの修学が可能となる。 ●単位制であるため、学級学年集団がなく単位修得や授業出席が生徒個人の意欲に大きく影響される。（集団での学習意欲向上が見込みにくい）
佐賀県	なし	—
長崎県	なし	—
熊本県	なし	—
宮崎県	なし	—
鹿児島県	なし	—
沖縄県	なし	—

通信制高等学校について

○ 通信制課程における単位取得について

通信制の課程の教育方法は添削指導、面接指導、放送その他の多様なメディアを利用した指導、試験によることとなっているため、全日制・定時制の課程におけるような授業は原則として行われず。

学習指導要領において、各教科・科目の添削指導の回数及び面接指導の単位時間（1単位時間は、50分として計算するものとする。）数の標準は、1単位につき次の表のとおり示されている。

各教科・科目	添削指導（回）	面接指導（単位時間）
国語、地理歴史、公民及び数学に属する科目	3	1
理科に属する科目	3	4
保健体育に属する科目のうち「体育」	1	5
保健体育に属する科目のうち「保健」	3	1
芸術及び外国語に属する科目	3	4
家庭及び情報に属する科目並びに専門教科・科目	各教科・科目の必要に応じて2～3	各教科・科目の必要に応じて2～8

また、学校設定教科に関する科目のうち専門教科・科目以外のものの添削指導の回数及び面接指導の単位時間数については、1単位につき、それぞれ1回以上及び1単位時間以上を確保した上で、各学校が適切に定めるものとされている。

○ 学校による特色について

高知北、大方高等学校	太平洋学園高等学校	広域通信制高等学校
<ul style="list-style-type: none"> ・体育館などの施設が充実している。 ・週1回は登校するので、生徒や教職員と対面しての交流ができる。 ・高知北高校では、定時制課程の生徒と一緒に学べる共通講座や、一般の方とも学べる特別講座がある。 ・学費等[※]は、25単位約5,000～14,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合学科（普通系列、情報系列、家庭福祉系列）なので、専門科目も学ぶことができる。 ・科目によって、Web会議システムの活用や動画配信などを実施している。 ・週1回は登校するので、生徒や教職員と対面して交流ができる。 ・専属のスクールカウンセラーや公認心理師を取得している教員配置など、教育相談体制が充実している。 ・学費等は、25単位約190,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットで学習するコースや通学できるコース、プログラミングなど専門的なことが学べるコース等がある。 ・集中スクーリングにより、毎週登校する必要がない。 ・インターネットを利用して、授業の質問をすることができる。また、全国や海外の生徒と交流できる。 ・随時、転入学を受け付けている。 ・学費等は、25単位約130,000～1,500,000円 学校・コースによって異なる。

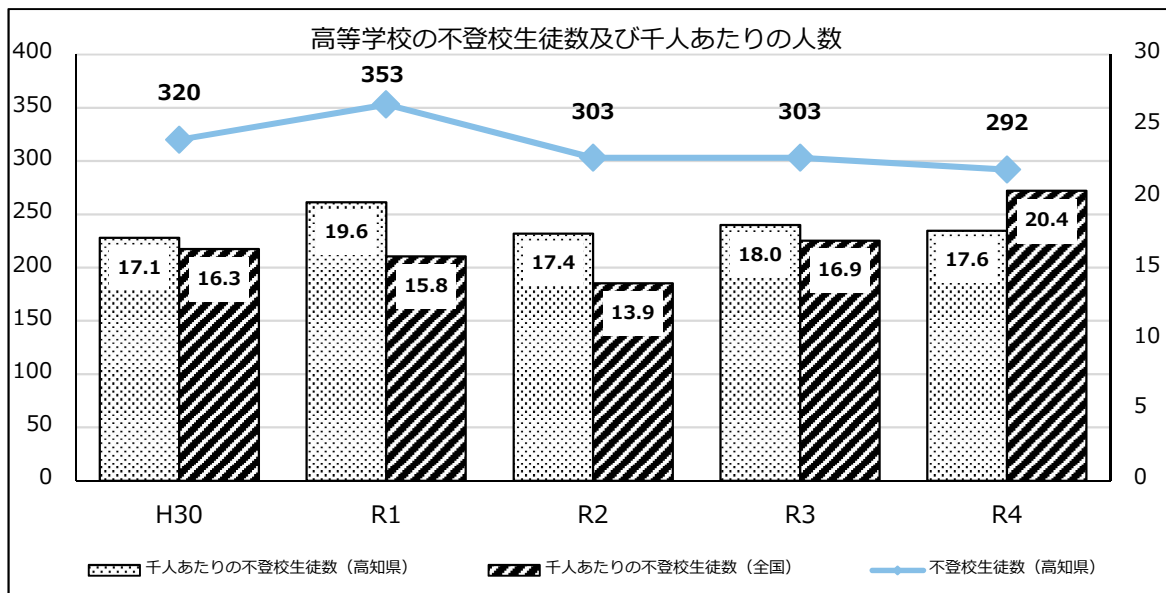
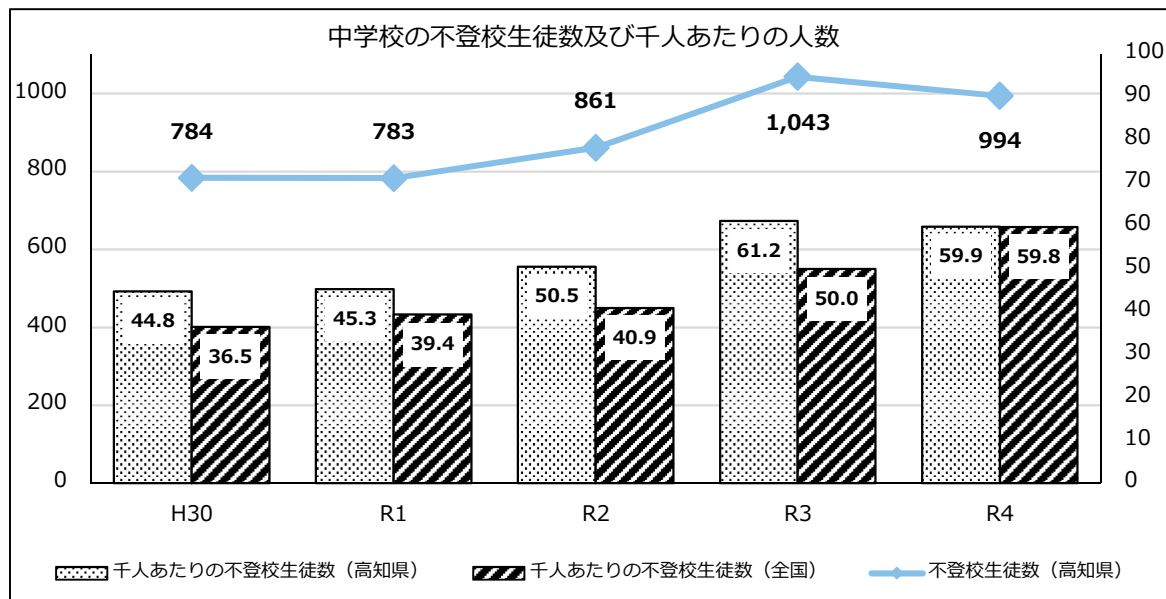
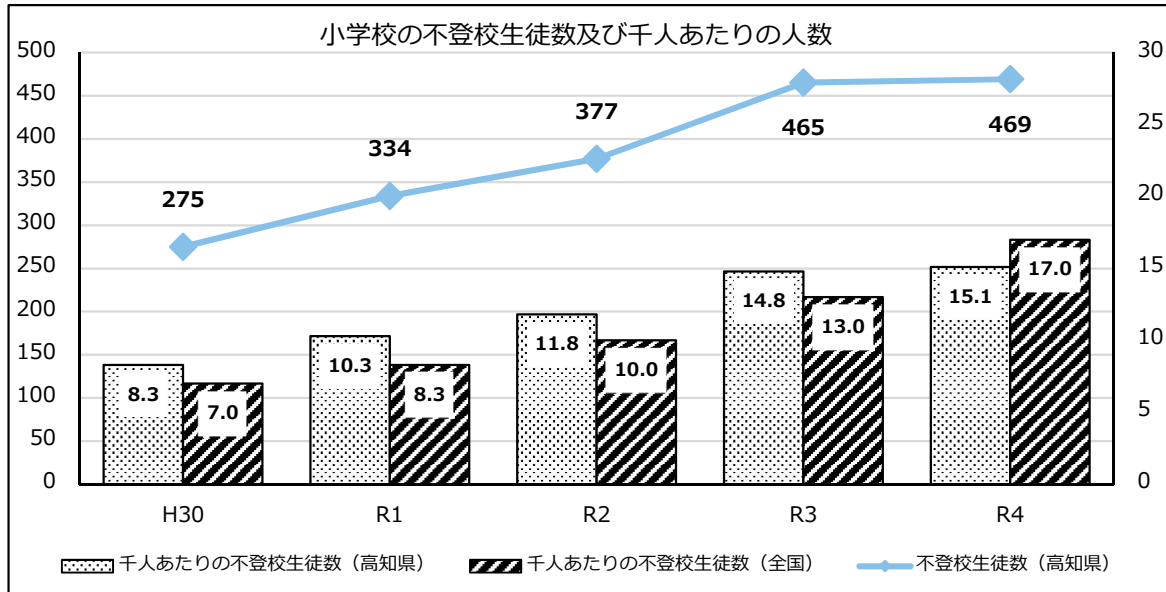
※ 学費等には、授業料（受講費）、施設使用料等、年間や月額でかかる費用を含む。入学料や教科書代など初年度に係る費用や、履修する科目によってかかる費用、スクーリングにかかる費用等は含まない。選択するコースにより、学費が異なる。

就学支援金は公立336円/単位、私立4,812円/単位が支給されたものとして学費等を算出している。また、世帯収入により就学支援金以外の援助を受けられる場合がある。

不登校生徒数について

資料11-1

文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より
 (※ 数値はいずれも国・公・私立の計)

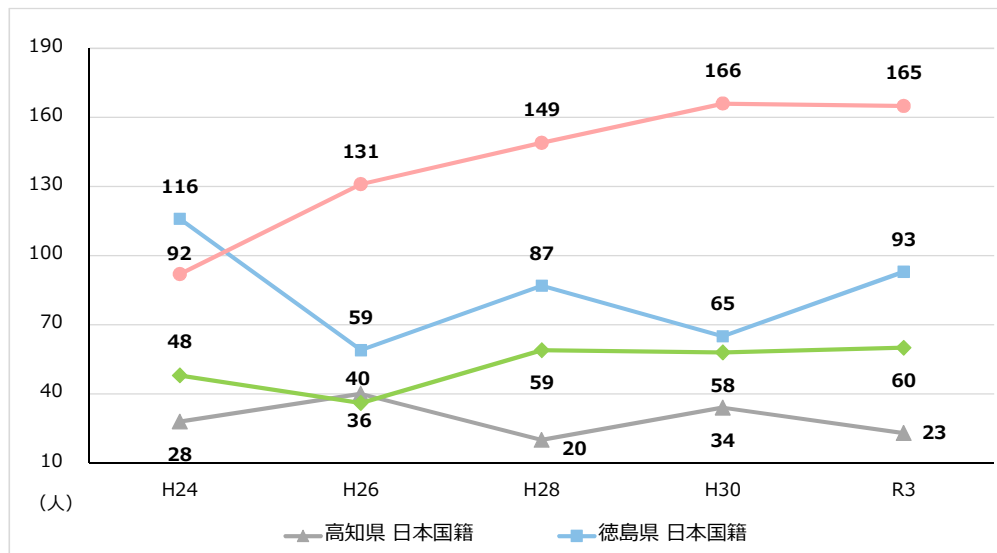


日本語指導が必要な児童生徒在籍人数について

文部科学省「日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査」より (※ 数値はいずれも国・公・私立の計)

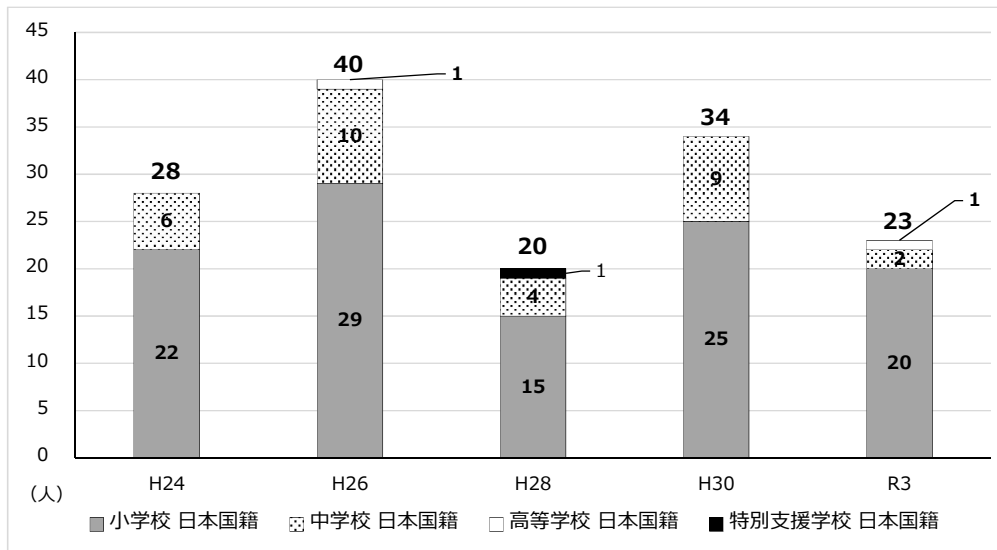
四国4県における日本語指導が必要な児童生徒在籍人数

年度		H24	H26	H28	H30	R3
高知県	外国籍	16	19	12	20	12
	日本国籍	12	21	8	14	11
		28	40	20	34	23
徳島県	外国籍	65	37	63	46	70
	日本国籍	51	22	24	19	23
		116	59	87	65	93
香川県	外国籍	66	98	121	143	136
	日本国籍	26	33	28	23	29
		92	131	149	166	165
愛媛県	外国籍	33	27	44	44	45
	日本国籍	15	9	15	14	15
		48	36	59	58	60
全国	外国籍	27,013	29,198	34,335	40,755	47,619
	日本国籍	6,171	7,897	9,612	10,371	10,688
		33,184	37,095	43,947	51,126	58,307



高知県における日本語指導が必要な児童生徒の在籍人数 (学校種別)

年度		H24	H26	H28	H30	R3
小学校	外国籍	12	12	7	12	11
	日本国籍	10	17	8	13	9
		22	29	15	25	20
中学校	外国籍	4	6	4	8	1
	日本国籍	2	4	0	1	1
		6	10	4	9	2
高等学校	外国籍	0	1	0	0	0
	日本国籍	0	0	0	0	1
		0	1	0	0	1
特別支援学校	外国籍	0	0	1	0	0
	日本国籍	0	0	0	0	0
		0	0	1	0	0
合計	外国籍	16	19	12	20	12
	日本国籍	12	21	8	14	11
		28	40	20	34	23

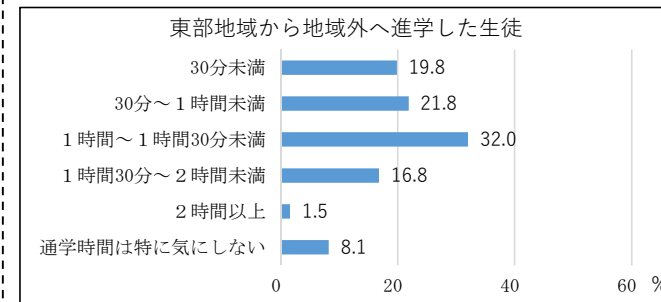
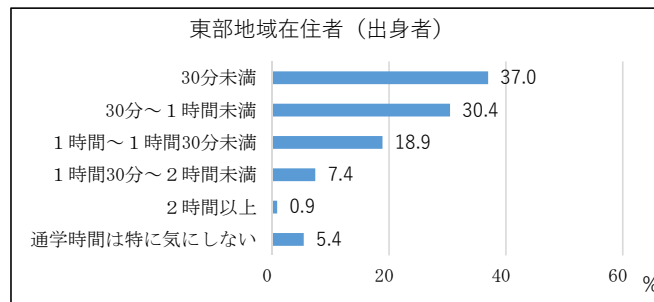
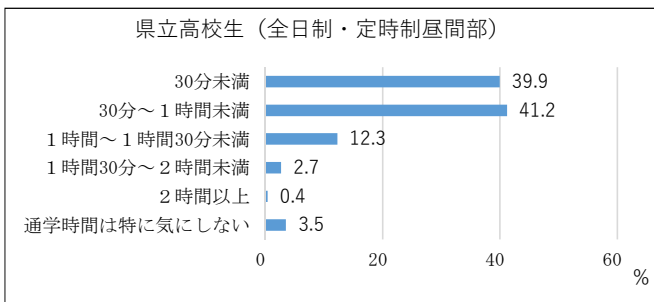


県立高校生（全日制・定時制昼間部）：7961人

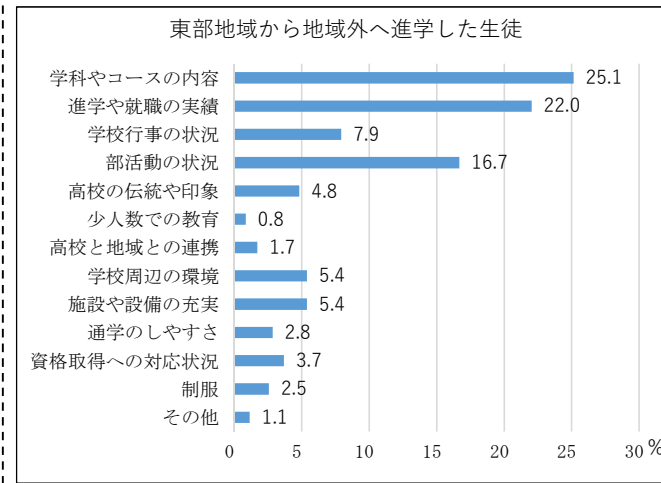
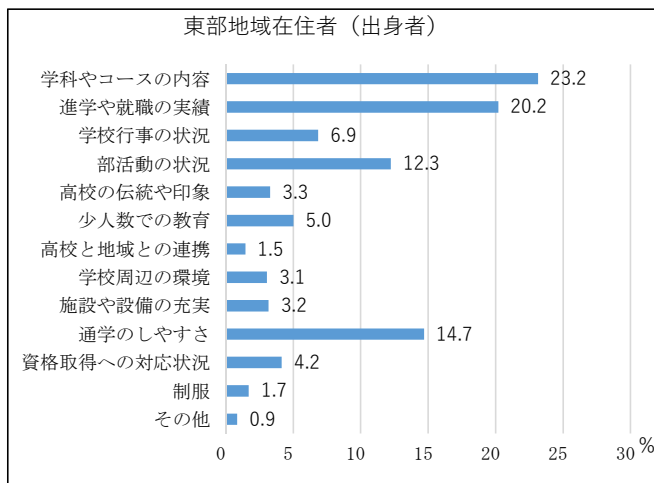
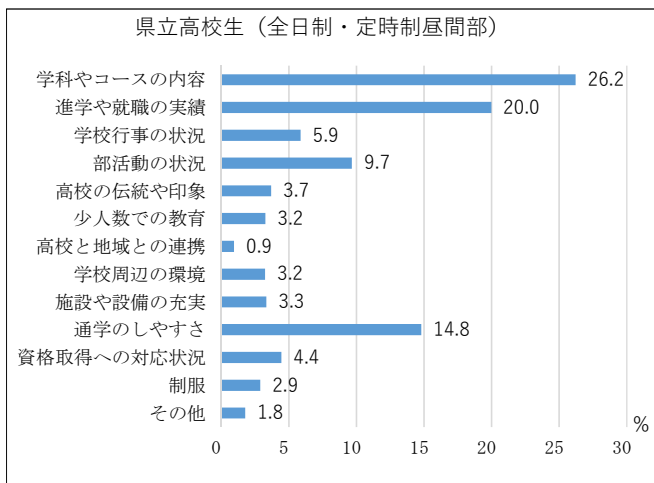
東部地域在住者（出身者）：460人

東部地域から地域外へ進学した生徒：197人

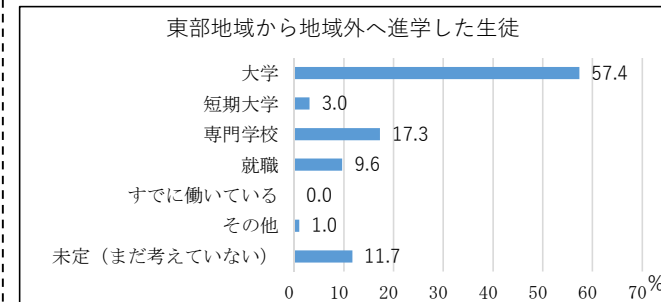
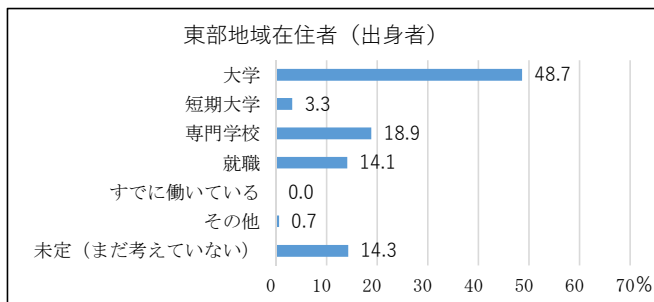
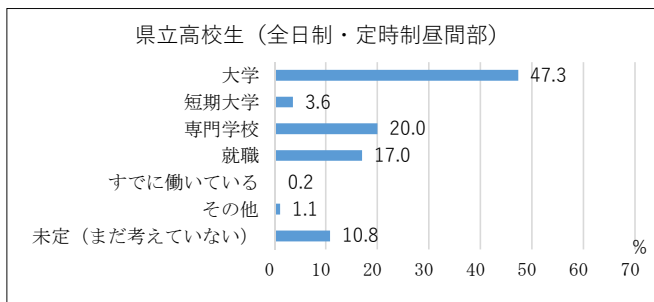
設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。



設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



設問11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。



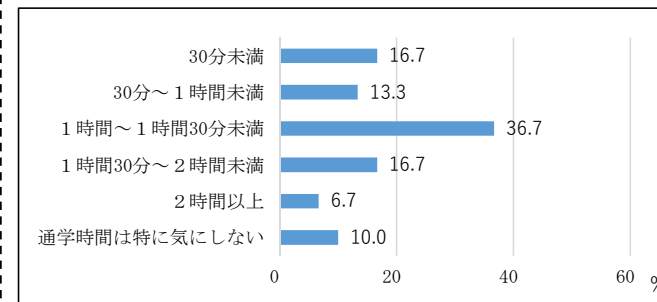
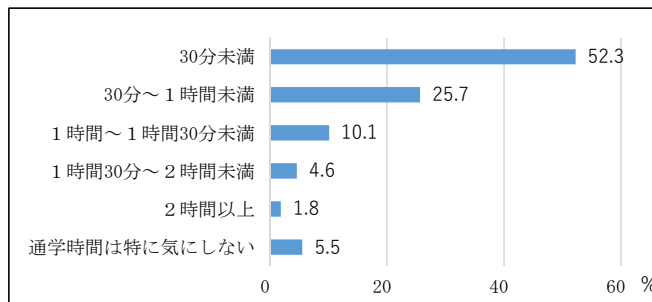
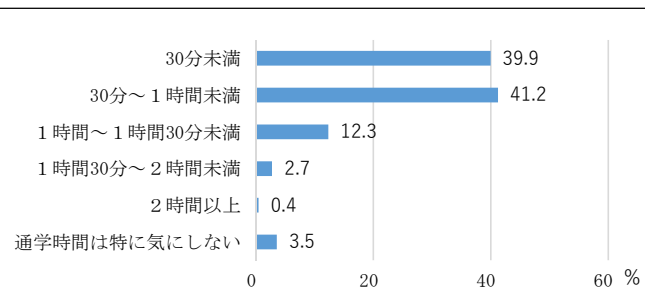
【北部地域】 県立高等学校の在り方についてのアンケート結果（抜粋）（※いの町を含まない）

県立高校生（全日制・定時制昼間部）：7961人

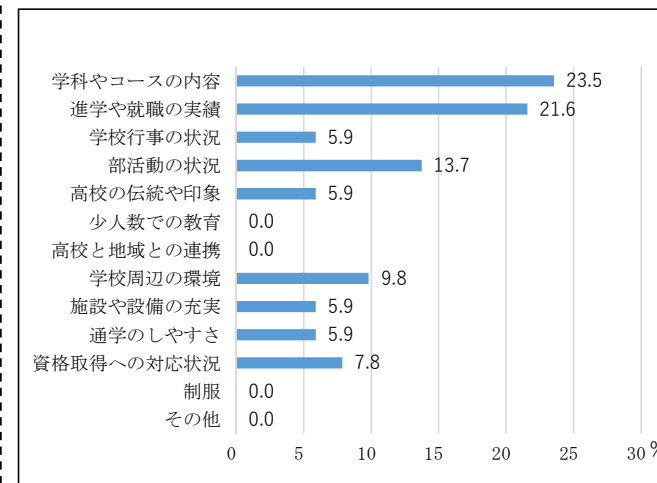
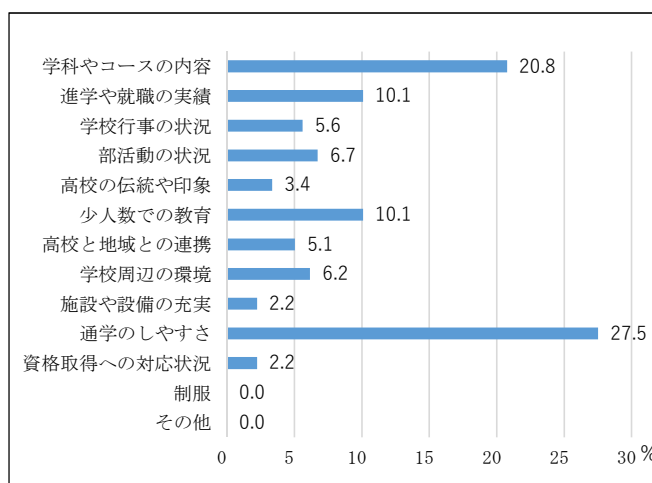
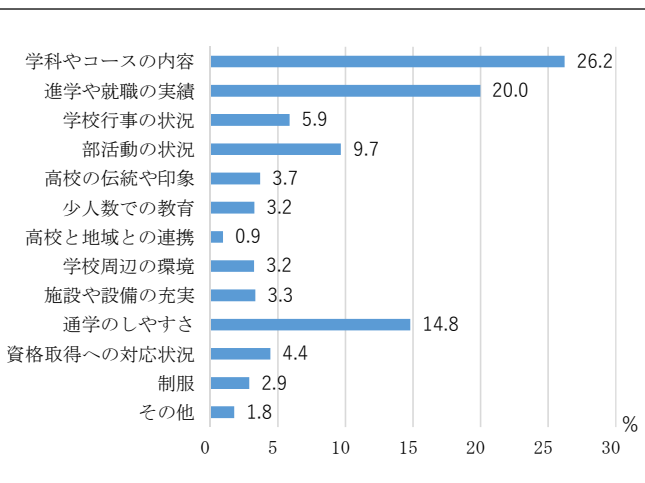
北部地域在住者（出身者）：109人

北部地域から地域外へ進学した生徒：30人

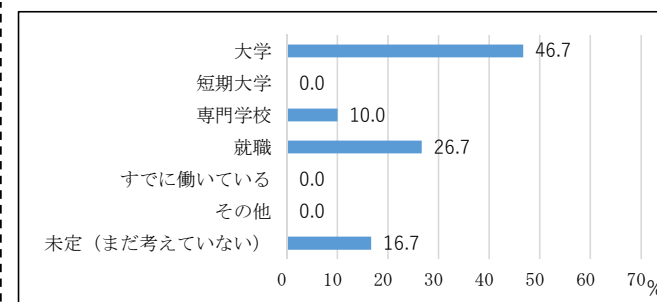
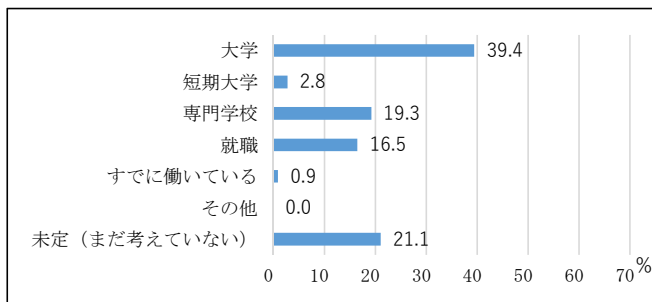
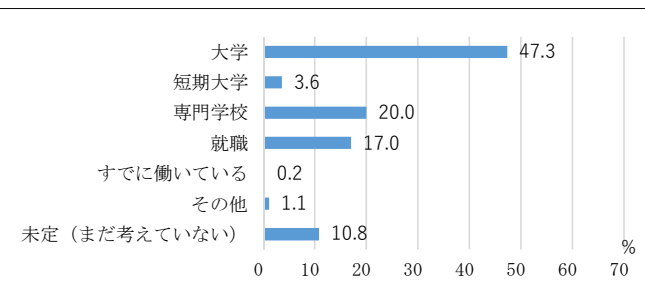
設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。



設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



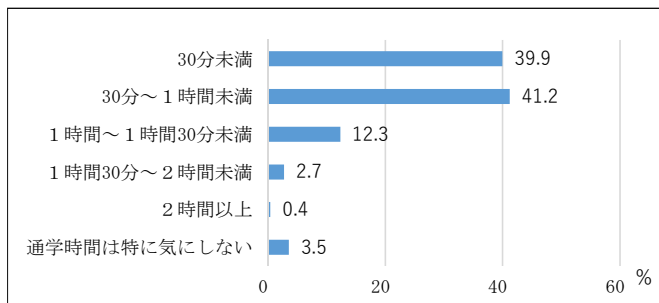
設問11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。



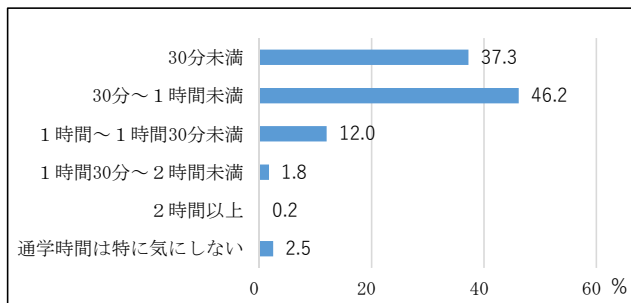
【中部地域】 県立高等学校の在り方についてのアンケート結果（抜粋）

県立高校生（全日制・定時制昼間部）：7961人

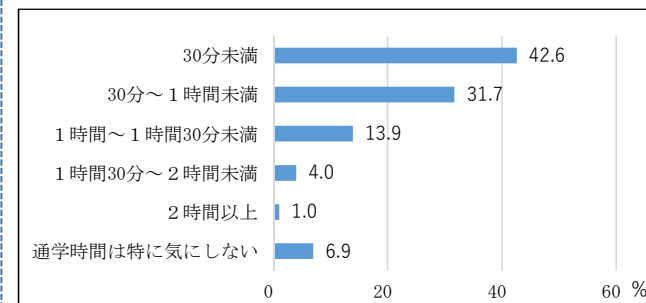
設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。



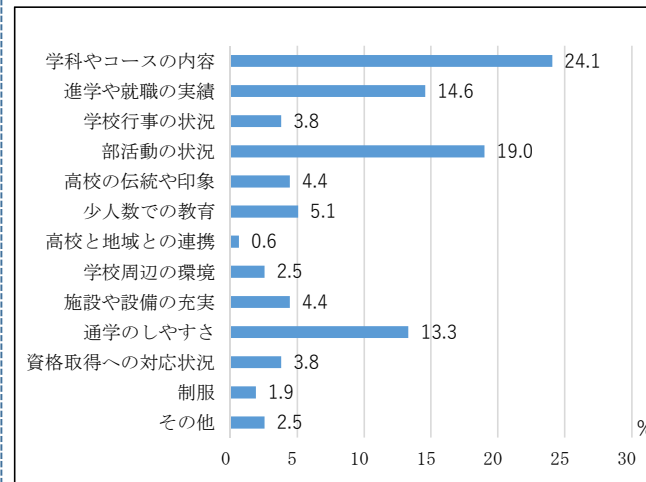
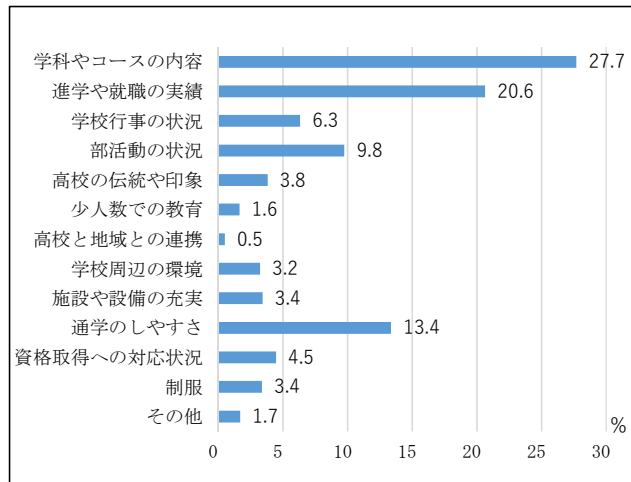
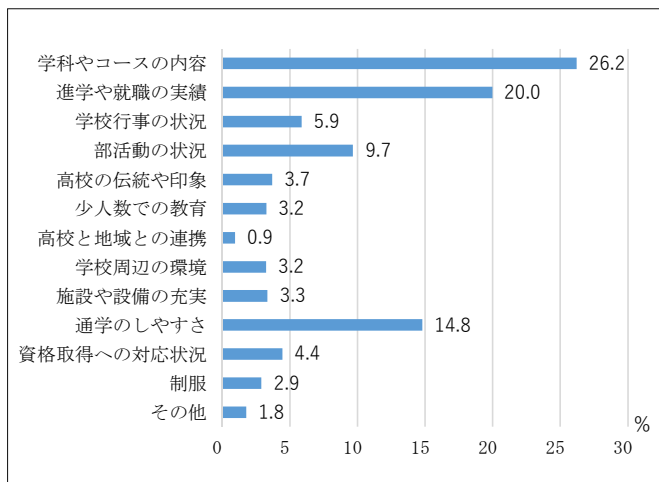
中部地域在住者（出身者）：5449人



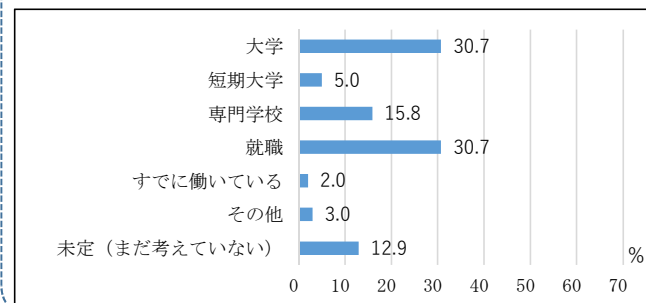
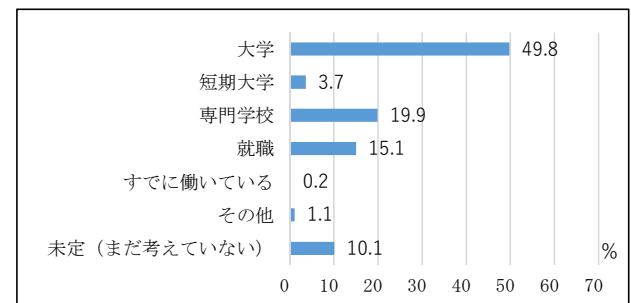
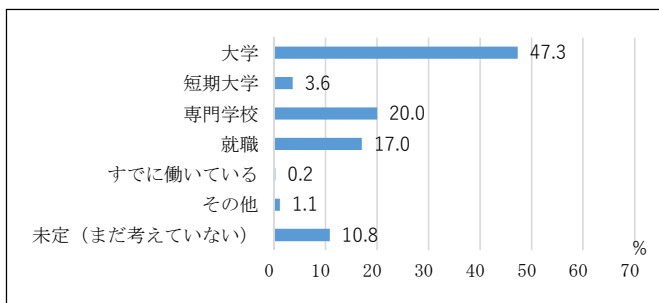
中部地域から地域外へ進学した生徒：101人



設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



設問11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。



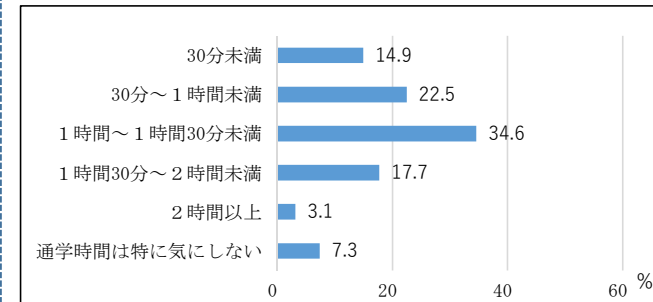
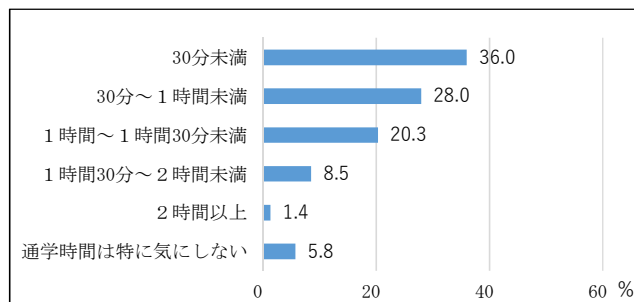
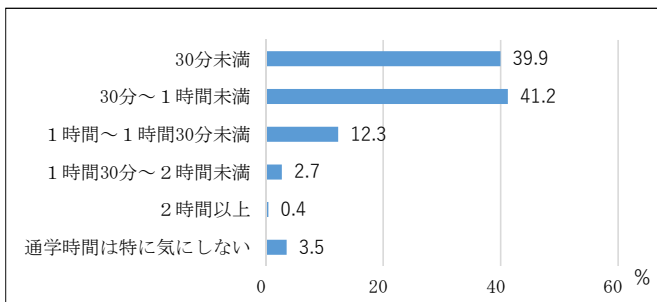
【高吾地域】 県立高等学校の在り方についてのアンケート結果（抜粋）

県立高校生（全日制・定時制昼間部）：7961人

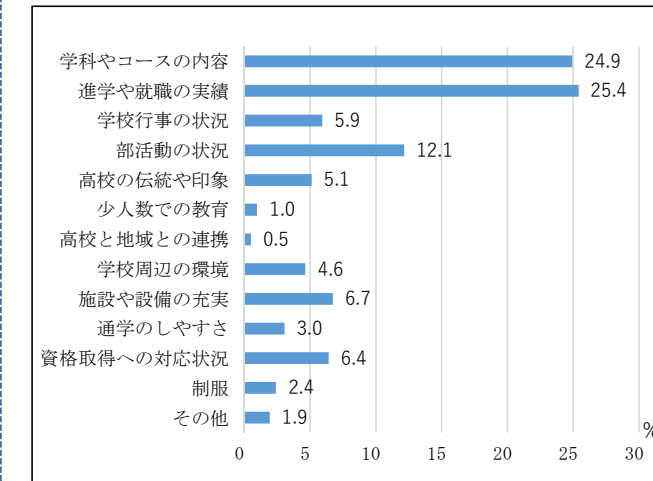
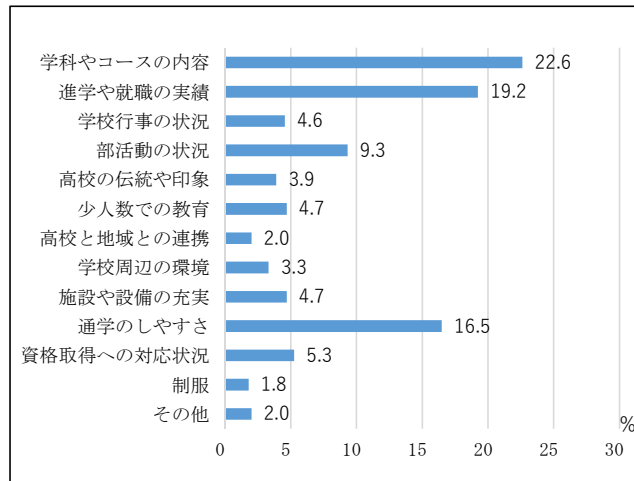
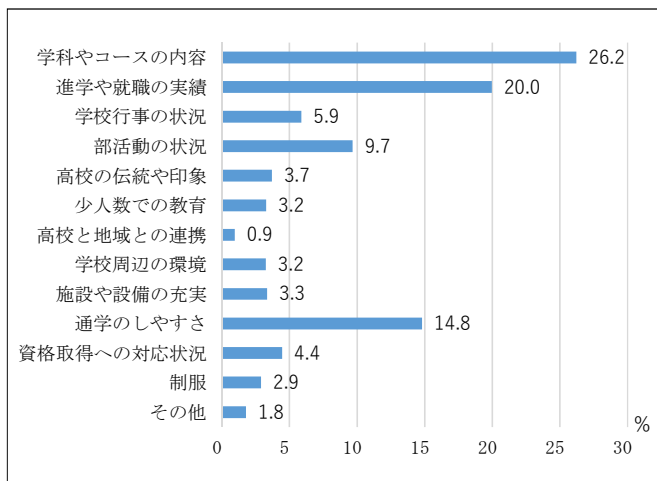
高吾地域在住者（出身者）：797人

高吾地域から地域外へ進学した生徒：356人

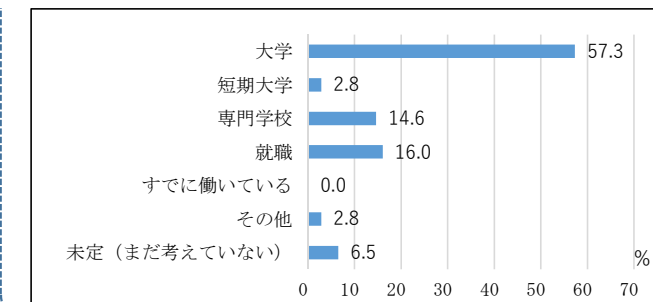
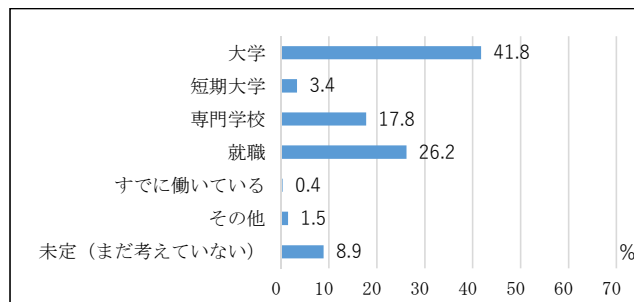
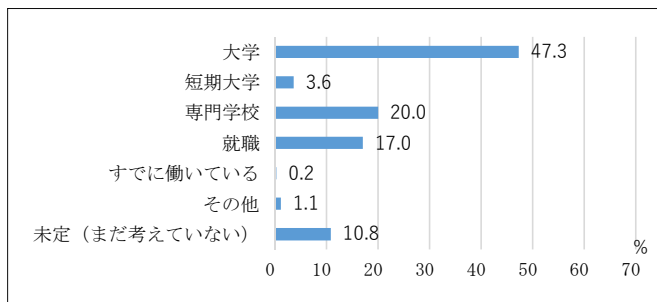
設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。



設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



設問11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。



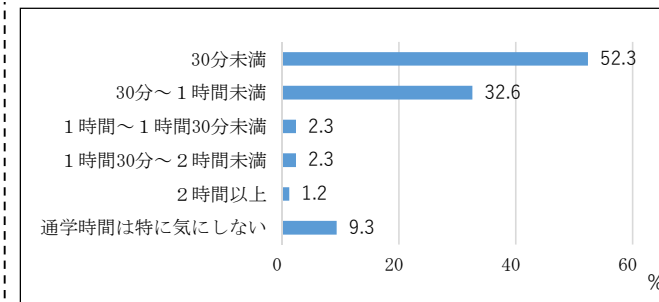
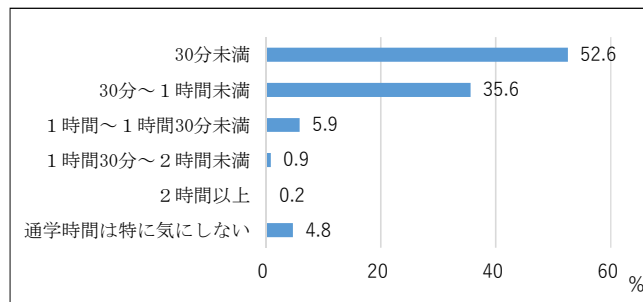
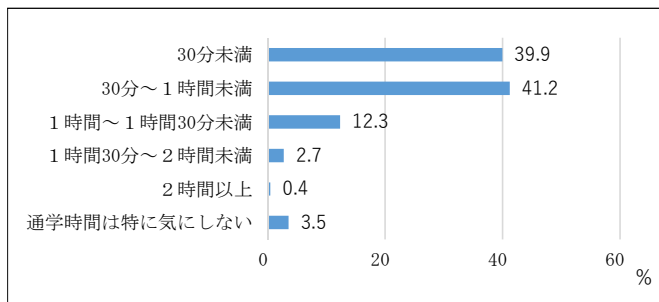
【幡多地域】 県立高等学校の在り方についてのアンケート結果（抜粋）

県立高校生（全日制・定時制昼間部）：7961人

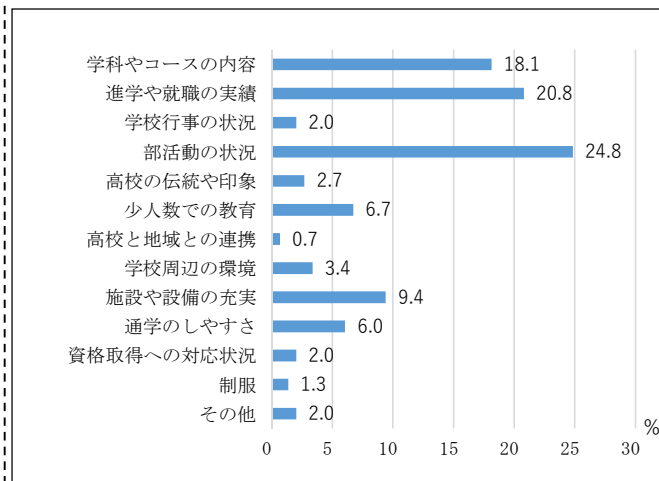
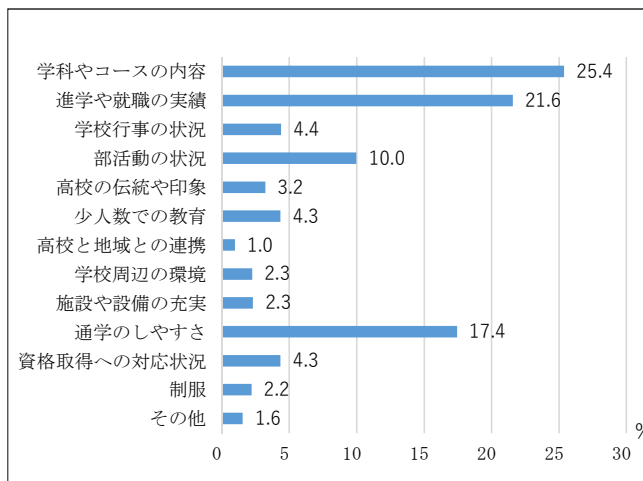
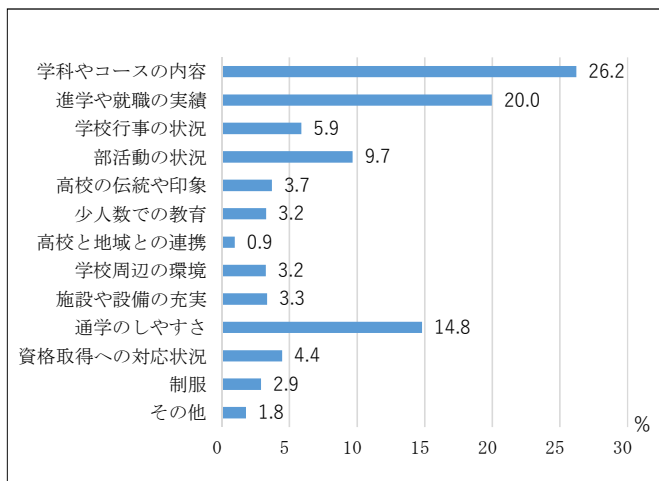
幡多地域在住者（出身者）：1093人

幡多地域から地域外へ進学した生徒：86人

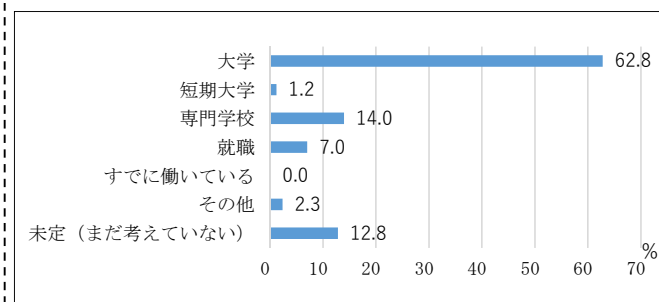
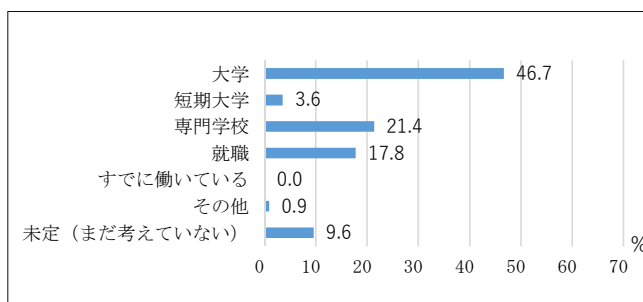
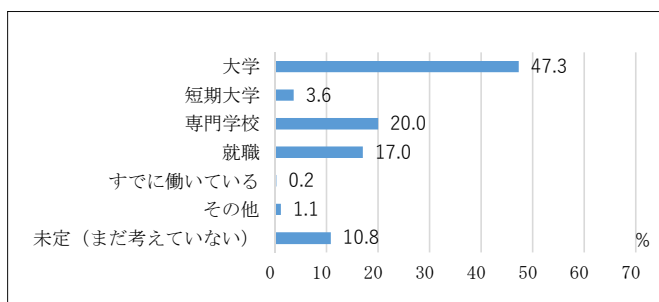
設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。



設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



設問11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。



県立高等学校の在り方についてのアンケート結果

報 告 書

令和6年2月20日

高等学校課・高等学校振興課

目 次

1	はじめに	1
2	調査の概要	1
3	アンケート回答状況	1
4	アンケート集計結果	2
	（1）市町村（学校組合）立中学校 生徒	
	（2）市町村（学校組合）立中学校 保護者	
	（3）県立中学校 生徒	
	（4）県立中学校 保護者	
	（5）高等学校 全課程 生徒	
	（6）高等学校 全日制 生徒	
	（7）高等学校 定時制 昼間部 生徒	
	（8）高等学校 定時制 夜間部 生徒	
	（9）高等学校 通信制 生徒	
	（10）高等学校 全日制・昼間部 保護者	
	（11）県市町村（学校組合）立中学校の校長及び県立中学校・高等学校の校長	
5	設問ごとの比較	44
6	高等学校再編振興に係るアンケート調査（平成23年実施）との比較	53
7	その他の分析	56
8	資料〈アンケート書式〉	61

県立高等学校の在り方についてのアンケート調査 結果

高知県教育委員会事務局
高等学校課（高校入試に関する設問）
高等学校振興課（その他の設問）

1 はじめに

本県では平成26年度から令和5年度までの10年間を見通した「県立高等学校再編振興計画」を策定し、平成26年度から平成30年度までを「前期実施計画」、平成31年度から令和5年度までを「後期実施計画」として、計画に沿った取組を実行してきた。しかし、令和5年度以降も生徒の減少が続くほか、デジタル技術の進展など高等学校を取り巻く環境の急激な変化への対応が必要であることから、次期計画の策定に向け取り組むこととした。

今回の調査は、市町村（学校組合）立及び県立中学校1～3年生と中学校3年生の保護者、県立高等学校の全課程の生徒と全日制1・2年生の保護者、市町村（学校組合）立中学校の校長及び県立中学校・高等学校の校長から県立高等学校に求めるものや高校生活の中で身に付けたい（身に付けてもらいたい）力、また、高校入試についての思い等を把握し、今後の県立高等学校の在るべき姿を検討する材料とするために実施した。

2 調査の概要

(1) 実施時期

令和5年7月

(2) 調査対象

- ① 県内の市町村（学校組合）立中学校生徒（1～3年生）と中学校3年生の保護者
- ② 県内の県立中学校生徒（1～3年生）と中学校3年生の保護者
- ③ 県内の県立高等学校生徒（全課程）と高校生（全日制・昼間部の1・2年生）の保護者
- ④ 県内の市町村（学校組合）立中学校の校長及び県立中学校・高等学校の校長

(3) 調査方法

中学生、高校生及び校長はGoogleフォームを用いて回答

保護者はGoogleフォームまたはアンケート用紙にて回答

3 アンケート回答状況

校種	対象	対象者数(人)	回答数(人)	回答率(%)	
県立・市町村立 中学校・義務教育学校	校長 全員	96	84	87.5	
	生徒	全学年	13,026	10,384	79.7
		1年生	4,219	3,339	79.1
		2年生	4,232	3,387	80.0
		3年生	4,575	3,658	80.0
	保護者 3年のみ	4,483	1,238	27.6	

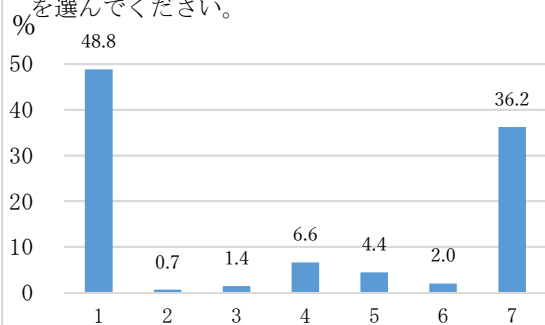
県立 高等学校	校長	全員	31	31	100.0
	生徒	全学年(全・定・通)	10,877	8,240	75.8
		1年生	3,502	2,754	78.6
		2年生	3,533	2,848	80.6
		3年生	3,381	2,576	76.2
		4年生	73	33	45.2
		通信制課程	388	29	7.5
	保護者	全日制・昼間部の1・2年	6,616	2,126	32.1

4 アンケート集計結果

(1) 市町村（学校組合）立中学校 生徒

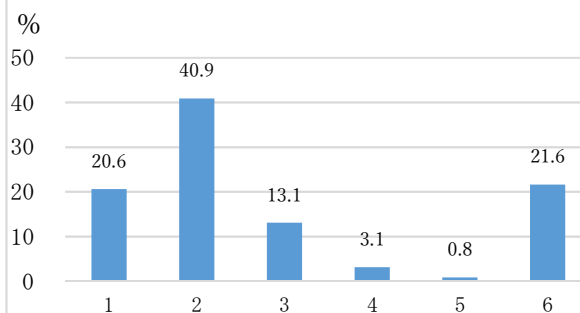
設問1は学校名、設問2は学年を選択のため省略。

設問3 あなたは中学校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、働きながら高校に進学することを希望している人は、希望する高校を選んでください。



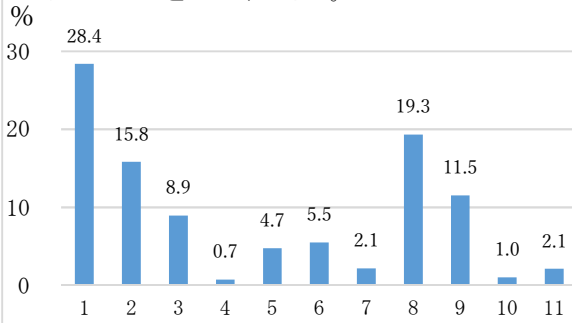
1. 公立の全日制（昼間部）の高校
2. 公立の定時制（夜間部）の高校
3. 公立の通信制の高校
4. 私立の高校
5. 高等専門学校
6. その他
7. 未定（まだ考えていない）

設問4 あなたは、進学先（高校等）までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。



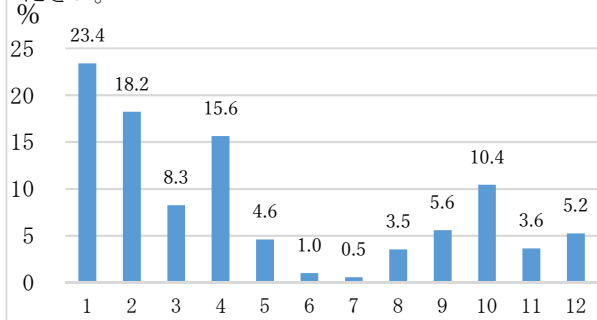
1. 30分未満
2. 30分～1時間未満
3. 1時間～1時間30分未満
4. 1時間30分～2時間未満
5. 2時間以上
6. 通学時間は特に気にしない

設問5 あなたが進学する高校等を選ぶとき、参考にしている（したい）ものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



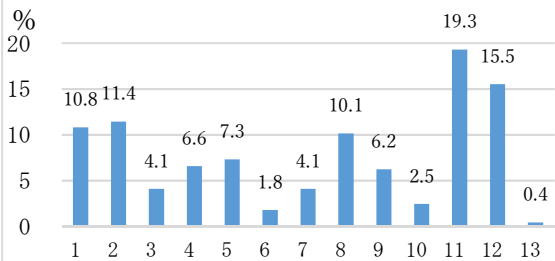
1. 高校の体験入学
2. 高校の先生による学校説明会
3. 高校の学校案内（パンフレットなど）
4. 「こうちハイスクールガイド」
5. 高校の公式ホームページや公式SNS
6. 中学校の先生による説明
7. 塾の先生の説明
8. 家族の意見
9. 友達や先輩の意見
10. 新聞やテレビの情報
11. その他

設問6 あなたが進学する高校等を選ぶとき、重視することは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



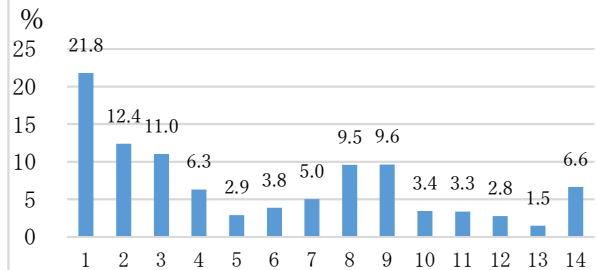
1. 学科やコースの内容
2. 進学や就職の実績
3. 学校行事の状況
4. 部活動の状況
5. 高校の伝統や印象
6. 少人数での教育
7. 高校と地域との連携
8. 学校周辺の環境
9. 施設や設備の充実
10. 通学のしやすさ
11. 資格取得への対応状況
12. 制服

設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。



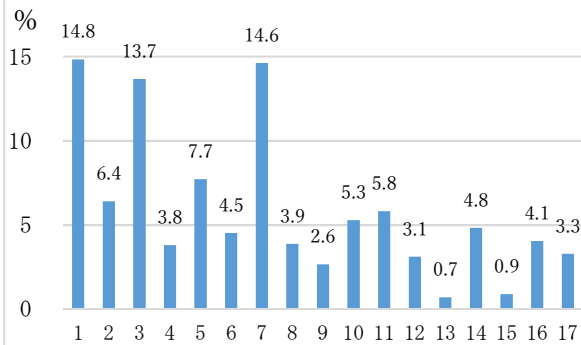
1. その高校や学科・コースに進学したい理由
2. 高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
3. 進みたい学科・コースに関する知識や技術
4. 高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
5. 中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
6. 中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
7. 中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
8. 中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
9. 中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
10. 学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
11. 得意なことや好きなこと
12. 将来の夢や目標
13. その他

設問8 あなたが高校等で特に身に付けたい力は何か。次の中から2つまで選んでください。



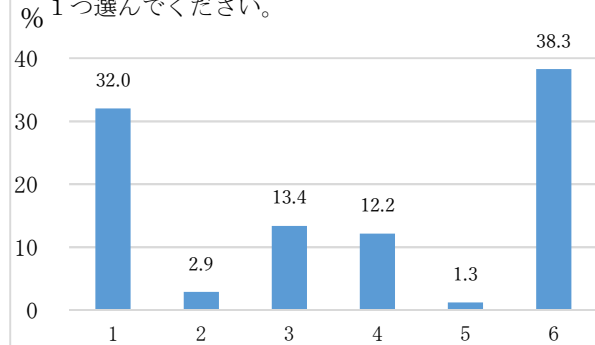
1. 基礎的・基本的な知識や技能
2. 大学等への進学に必要な学力
3. 就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
4. 一般常識や社会常識
5. ICTや情報などを活用する力
6. 課題を見つけて解決していく力
7. 考えたことを表現する力
8. スポーツや芸術の知識や技能
9. 良好な人間関係を築く力
10. 様々な環境に適応する力
11. 自己を理解し管理する力
12. 規則正しい生活習慣
13. 地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
14. 新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

設問 9 あなたは高校等で特に何を学びたいですか。次の中から2つまで選んでください。



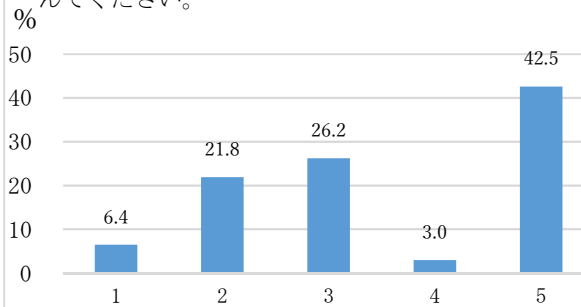
1. 人文学系 (国語、英語、地理、歴史など)
2. 社会科学系 (政治、経済、法律など)
3. 自然科学系 (理科、数学など)
4. 国際系 (実践的な語学、国際関係など)
5. アート・デザイン系
6. 音楽系
7. 体育・スポーツ系
8. 家庭系 (調理・被服など)
9. 農業系
10. 工業系
11. AI・ICT・デジタル系
12. 商業系
13. 水産系
14. 医療・看護系
15. 福祉系
16. 保育・教育系
17. その他 (上記の01~16にないもの)

設問 10 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。



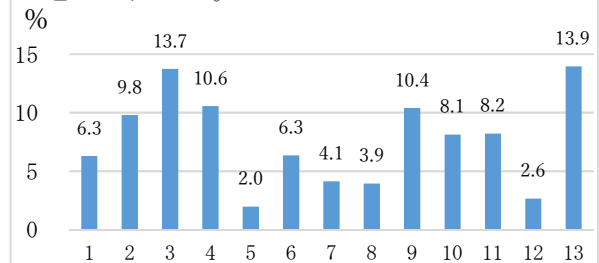
1. 大学
2. 短期大学
3. 専門学校
4. 就職
5. その他
6. 未定 (まだ考えていない)

設問 11 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

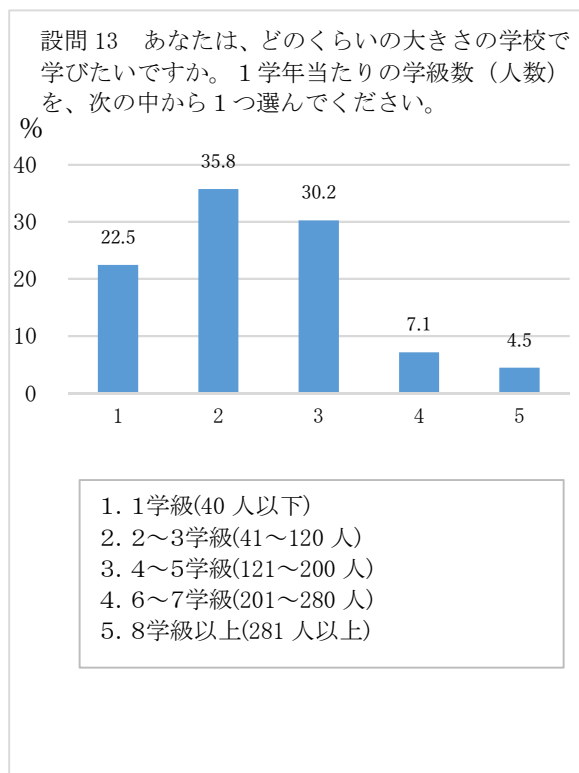


1. 地元 (あなたの出身地やその周辺)
2. 高知県内
3. 高知県外
4. 海外
5. 未定 (まだ考えていない)

設問 12 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。



1. 農林漁業、動植物、環境などに関する仕事 (自然に関すること)
2. 機械、電気、化学、ICT などに関する仕事 (科学技術・ものづくり)
3. デザイン、音楽、書籍、ゲームなどに関する仕事 (アート・表現)
4. スポーツ選手、インストラクターなど (スポーツに関すること)
5. 観光、プライダクル、車・電車の運転などに関する仕事 (旅・思い出・乗り物)
6. 理美容師、ファッションデザイナーなど (ファッション・ビューティー)
7. 調理師、栄養士、食品の製造・開発などに関する仕事 (飲食・調理)
8. 建築、道路工事、インテリアなどに関する仕事 (住まい・街づくり)
9. 医師、看護師、介護士、理学療法士など (医療・福祉)
10. 教員、保育士、図書館の司書、塾の講師など (教育)
11. 公務員、弁護士、翻訳者など (行政・法律・国際関係)
12. 銀行、不動産、接客、販売などに関する仕事 (金融・ビジネス)
13. その他



《設問 3 あなたは中学校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを 1 つ選んでください。なお、働きながら高校に進学することを希望している人は、希望する高校を選んでください。》

「公立の全日制（昼間部）の高校」が 48.8%、「未定」が 36.2%、「私立の高校」が 6.6%の順である。

《設問 4 あなたは、進学先（高校等）までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から 1 つ選んでください。》

「30 分～1 時間未満」が 40.9%、「通学時間は特に気にしない」が 21.6%、「30 分未満」が 20.6%の順である。

《設問 5 あなたが進学する高校等を選ぶとき、参考にしている（したい）ものは何ですか。次の中から 2 つまで選んでください。》

「高校の体験入学」が 28.4%、「家族の意見」が 19.3%、「高校の先生による学校説明会」が 15.8%の順である。「その他」としては、「部活動」「家からの距離」「インターネット」などの意見があった。

《設問 6 あなたが進学する高校等を選ぶとき、重視することは何ですか。次の中から 2 つまで選んでください。》

「学科やコースの内容」が 23.4%、「進学や就職の実績」が 18.2%、「部活動の状況」が 15.6%の順である。

《設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。》

「得意なことや好きなこと」が19.3%、「将来の夢や目標」15.5%、「高校入学後に組みたいことやがんばりたいこと」が11.4%の順である。

《設問8 あなたが高校等で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「基礎的・基本的な知識や技能」が21.8%、「大学等への進学に必要な学力」が12.4%、「就職に必要な知識・技能やビジネスマナー」が11.0%の順である。

《設問9 あなたは高校等で特に何を学びたいですか。次の中から2つまで選んでください。》

「人文学系」が14.8%、「体育・スポーツ系」が14.6%、「自然科学系」が13.7%の順である。

《設問10 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

「未定」が38.3%、「大学」が32.0%、「専門学校」が13.4%の順である。

《設問11 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

「未定」が42.5%、「高知県外」が26.2%、「高知県内」が21.8%の順である。

《設問12 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

「その他」が13.9%、「デザイン、音楽、書籍、ゲームなどに関する仕事」が13.7%、「スポーツ選手、インストラクターなど」が10.6%の順である。

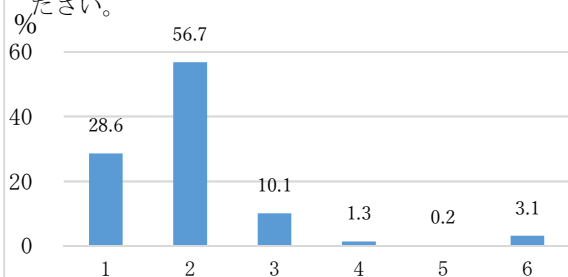
《設問13 あなたは、どのくらいの大きさの学校で学びたいですか。1学年当たりの学級数(人数)を、次の中から1つ選んでください。》

「2～3学級」が35.8%、「4～5学級」が30.2%、「1学級」が22.5%の順である。

(2) 市町村（学校組合）立中学校 保護者

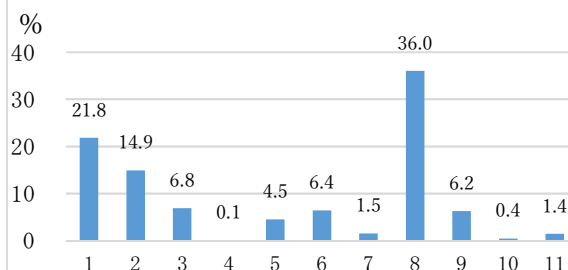
設問1は現在お住まいの市町村を選択のため省略。

設問2 お子様の進学先（高校等）までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。



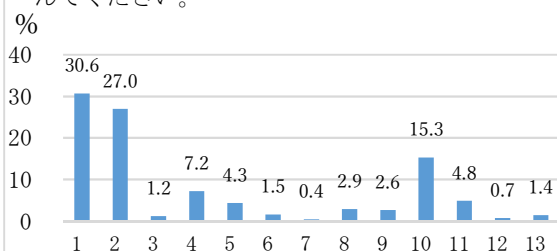
1. 30分未満
2. 30分～1時間未満
3. 1時間～1時間30分未満
4. 1時間30分～2時間未満
5. 2時間以上
6. 通学時間は特に気にしない

設問3 お子様が進学する高校を選ぶとき、参考にしている（したい）ものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



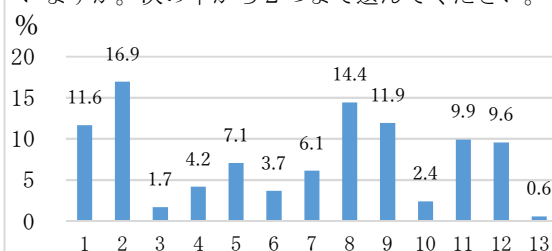
1. 高校の体験入学
2. 高校の先生による学校説明会
3. 高校の学校案内(パンフレットなど)
4. 「こうちハイスクールガイド」
5. 高校の公式ホームページや公式SNS
6. 中学校の先生による説明
7. 塾の先生の説明
8. 子どもの意見
9. 知人の意見
10. 新聞やテレビの情報
11. その他

設問4 お子様が進学する高校を選ぶとき、重視することは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



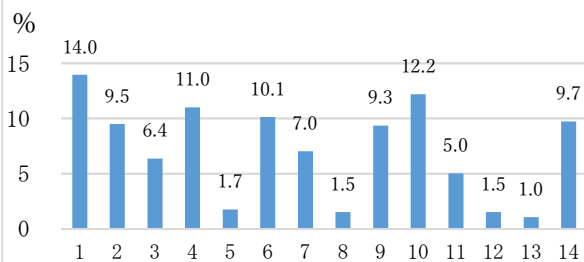
1. 学科やコースの内容
2. 進学や就職の実績
3. 学校行事の状況
4. 部活動の状況
5. 高校の伝統や印象
6. 少人数での教育
7. 高校と地域との連携
8. 学校周辺の環境
9. 施設や設備の充実
10. 通学のしやすさ
11. 資格取得への対応状況
12. 制服
13. 市町村などからの進学支援

設問5 高校入試のときに、学力検査以外で、お子様のどのようなところが評価されるとよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。



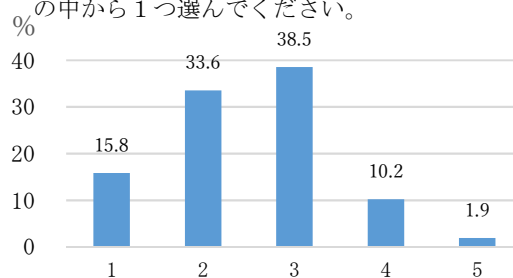
1. その高校や学科・コースに進学したい理由
2. 高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
3. 進みたい学科・コースに関する知識や技術
4. 高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
5. 中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
6. 中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
7. 中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
8. 中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
9. 中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
10. 学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
11. 得意なことや好きなこと
12. 将来の夢や目標
13. その他

設問6 お子様に高校で特に身に付けてもらいたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。



1. 基礎的・基本的な知識や技能
2. 大学等への進学に必要な学力
3. 就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
4. 一般常識や社会常識
5. ICTや情報などを活用する力
6. 課題を見つけて解決していく力
7. 考えたことを表現する力
8. スポーツや芸術の知識や技能
9. 良好な人間関係を築く力
10. 様々な環境に適応する力
11. 自己を理解し管理する力
12. 規則正しい生活習慣
13. 地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
14. 新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

設問7 あなたは、お子様にどのくらいの規模の学校で学んでほしいと思っていますか。県立の高校の1学年当たりの学級数(人数)を、次の中から1つ選んでください。



1. 1学級(40人以下)
2. 2～3学級(41～120人)
3. 4～5学級(121～200人)
4. 6～7学級(201～280人)
5. 8学級以上(281人以上)

《設問2 お子様の進学先(高校等)までの通学時間(片道)は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。》

「30分～1時間未満」が56.7%、「30分未満」が28.6%、「1時間～1時間30分未満」が10.1%の順である。

《設問3 お子様が進学する高校を選ぶとき、参考にしている(したい)ものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「子どもの意見」が36.0%、「高校の体験入学」が21.8%、「高校の先生による学校説明会」が14.9%の順である。「その他」としては、「家からの距離」「部活動」「実際に通学している子や親の意見」などの意見があった。

《設問4 お子様が進学する高校を選ぶとき、重視することは何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「学科やコースの内容」が30.6%、「進学や就職の実績」が27.0%、「通学のしやすさ」が15.3%の順である。

《設問5 高校入試のときに、学力検査以外で、お子様のどのようなところが評価されるとよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。》

「高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと」が16.9%、「中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと」が14.4%、「中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと」が11.9%の順である。

《設問6 お子様に高校で特に身に付けてもらいたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

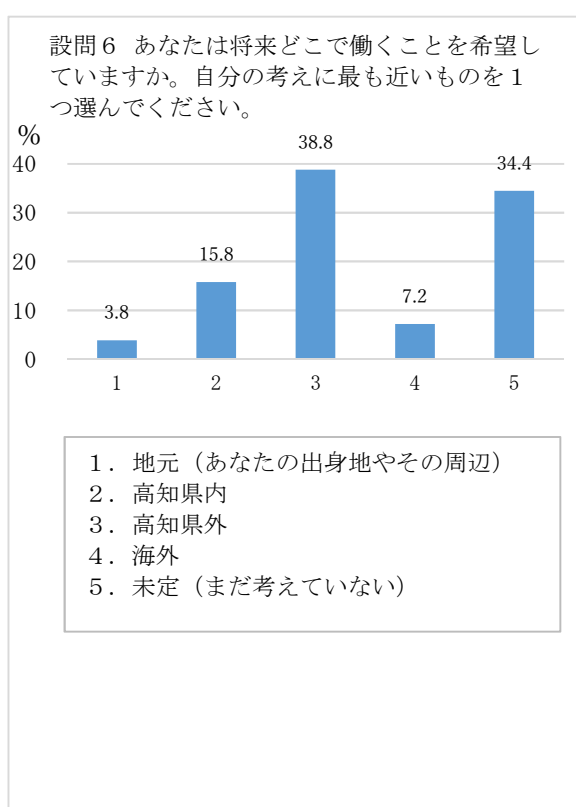
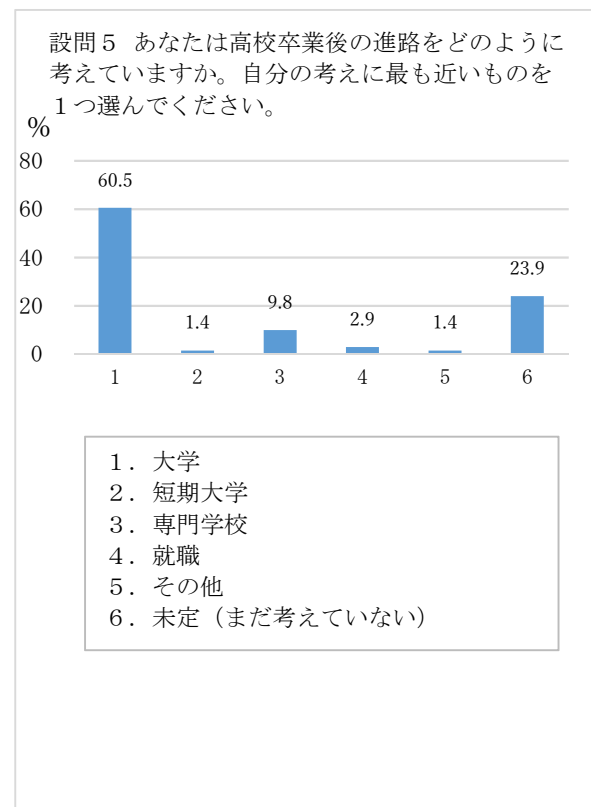
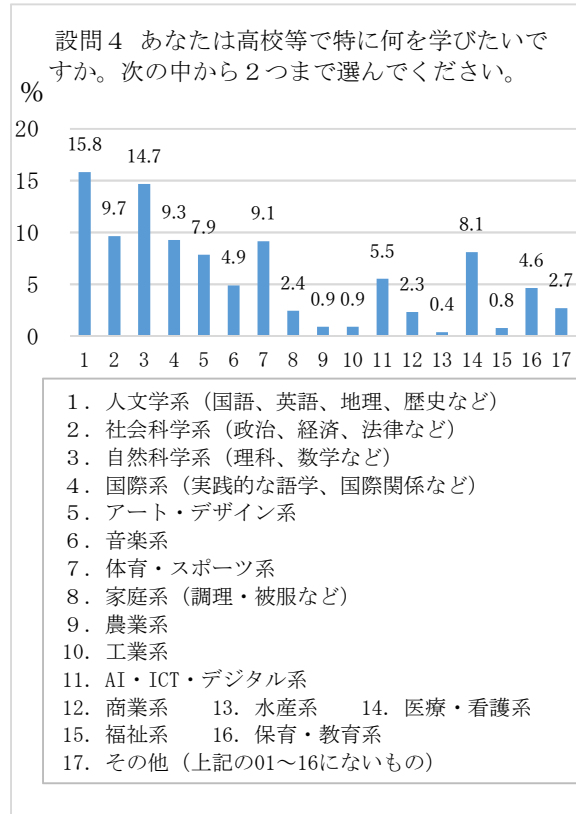
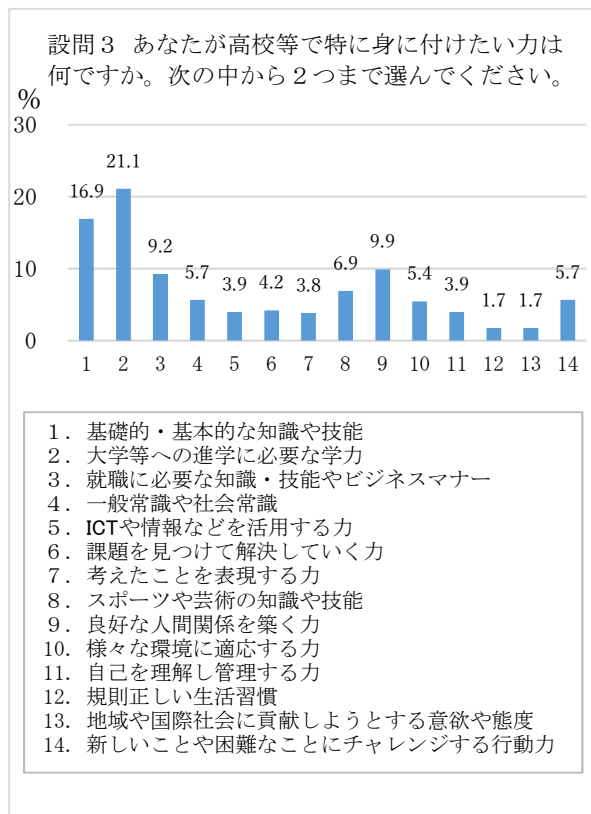
「基礎的・基本的な知識や技能」が14.0%、「様々な環境に適応する力」が12.2%、「一般常識や社会常識」が11.0%の順である。

《設問7 あなたは、お子様にどのくらいの規模の学校で学んでほしいと思っていますか。県立の高校の1学年当たりの学級数（人数）を、次の中から1つ選んでください。》

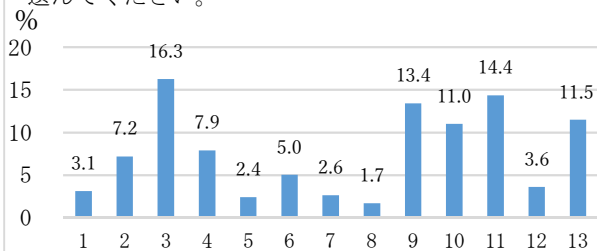
「4～5学級」が38.5%、「2～3学級」が33.6%、「1学級」が15.8%の順である。

(3) 県立中学校 生徒

設問1は学校名、設問2は学年を選択のため省略。



設問7 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。



1. 農林漁業、動植物、環境などに関する仕事(自然に関すること)
2. 機械、電気、化学、ICTなどに関する仕事(科学技術・ものづくり)
3. デザイン、音楽、書籍、ゲームなどに関する仕事(アート・表現)
4. スポーツ選手、インストラクターなど(スポーツに関すること)
5. 観光、プライダル、車・電車の運転などに関する仕事(旅・思い出・乗り物)
6. 理美容師、ファッションデザイナーなど(ファッション・ビューティー)
7. 調理師、栄養士、食品の製造・開発などに関する仕事(飲食・調理)
8. 建築、道路工事、インテリアなどに関する仕事(住まい・街づくり)
9. 医師、看護師、介護士、理学療法士など(医療・福祉)
10. 教員、保育士、図書館の司書、塾の講師など(教育)
11. 公務員、弁護士、翻訳者など(行政・法律・国際関係)
12. 銀行、不動産、接客、販売などに関する仕事(金融・ビジネス)
13. その他

《設問3 あなたが高校等で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「大学等への進学に必要な学力」が21.1%、「基礎的・基本的な知識や技能」が16.9%、「良好な人間関係を築く力」が9.9%の順である。

《設問4 あなたは高校等で特に何を学びたいですか。次の中から2つまで選んでください。》

「人文学系」が15.8%、「自然科学系」が14.7%、「社会科学系」が9.7%の順である。

《設問5 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

「大学」が60.5%、「未定」が23.9%、「専門学校」が9.8%の順である。

《設問6 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

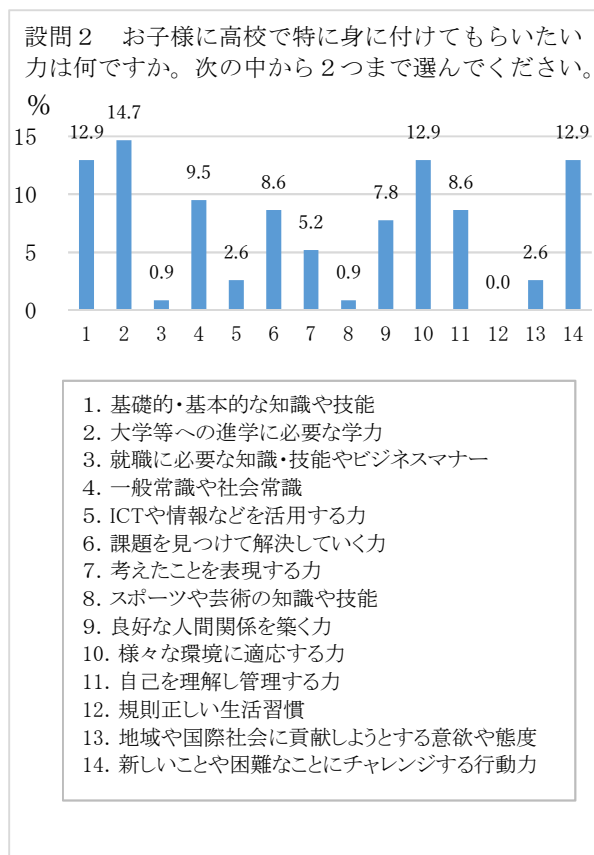
「高知県外」が38.8%、「未定」が34.4%、「高知県内」15.8%の順である。

《設問7 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

「デザイン、音楽、書籍、ゲームなどに関する仕事」が16.3%、「公務員、弁護士、翻訳者など」が14.4%、「医師、看護師、介護士、理学療法士など」が13.4%の順である。

(4) 県立中学校 保護者

設問1は現在お住まいの市町村を選択のため省略。



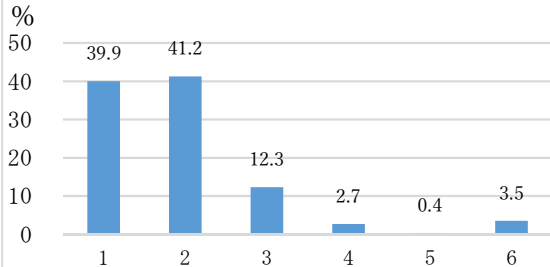
《設問2 お子様に高校で特に身に付けてもらいたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「大学等への進学に必要な学力」が14.7%、「基礎的・基本的な知識や技能」「様々な環境に適応する力」「新しいことや困難なことにチャレンジする行動力」がそれぞれ12.9%、「一般常識や社会常識」が9.5%の順である。

(5) 高等学校 全課程 生徒

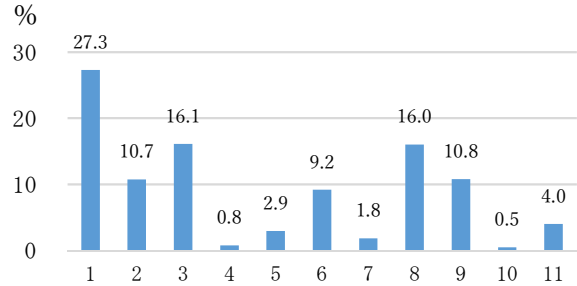
設問1～3は現在お住まいの市町村、学校名及び学年を選択のため省略。

設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。



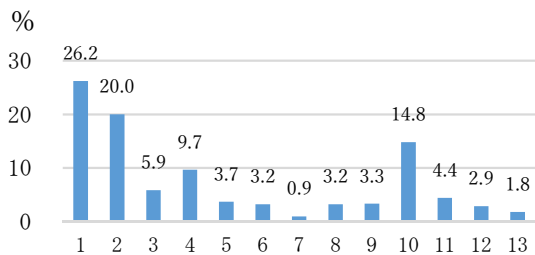
1. 30分未満
2. 30分～1時間未満
3. 1時間～1時間30分未満
4. 1時間30分～2時間未満
5. 2時間以上
6. 通学時間は特に気にしない

設問5 あなたが進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



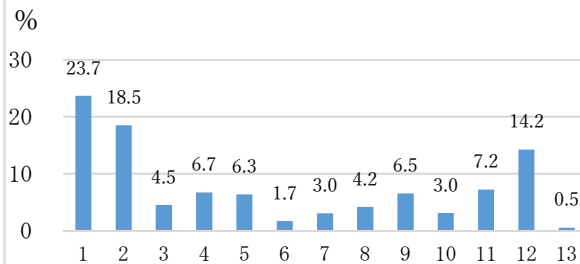
1. 高校の体験入学
2. 高校の先生による学校説明会
3. 高校の学校案内（パンフレットなど）
4. 「こうちハイスクールガイド」
5. 高校の公式ホームページや公式SNS
6. 中学校の先生による説明
7. 塾の先生の説明
8. 家族の意見
9. 友達や先輩の意見
10. 新聞やテレビの情報
11. その他

設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



1. 学科やコースの内容
2. 進学や就職の実績
3. 学校行事の状況
4. 部活動の状況
5. 高校の伝統や印象
6. 少人数での教育
7. 高校と地域との連携
8. 学校周辺の環境
9. 施設や設備の充実
10. 通学のしやすさ
11. 資格取得への対応状況
12. 制服
13. その他

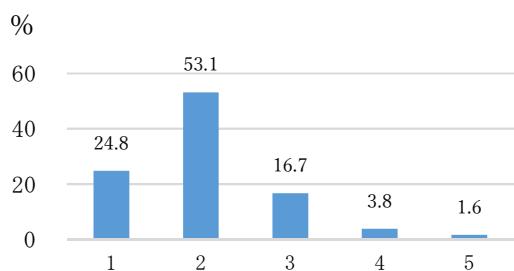
設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。



1. その高校や学科・コースに進学したい理由
2. 高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
3. 進みたい学科・コースに関する知識や技術
4. 高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
5. 中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
6. 中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
7. 中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
8. 中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
9. 中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
10. 学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
11. 得意なことや好きなこと
12. 将来の夢や目標
13. その他

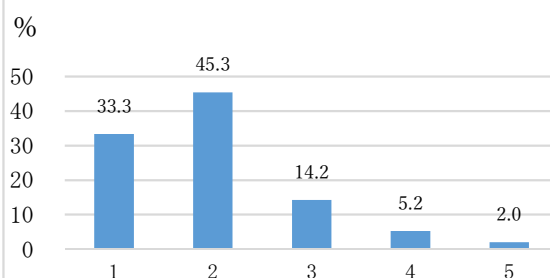
設問8 あなたの高校生活についてお聞きします。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

設問8-1 授業や学習へのサポート体制には満足していますか。



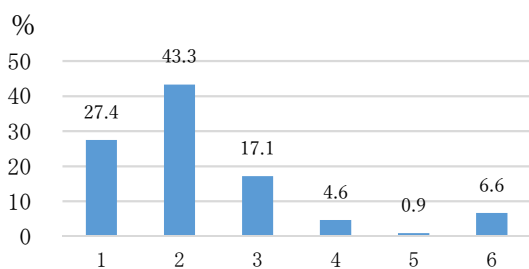
1. 大変満足している
2. まあまあ満足している
3. どちらでもない
4. あまり満足していない
5. 不満である

設問8-2 学校行事には満足していますか。



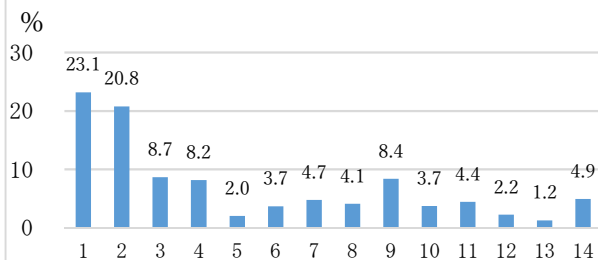
1. 大変満足している
2. まあまあ満足している
3. どちらでもない
4. あまり満足していない
5. 不満である

設問8-3 授業や学校行事以外の活動（部活動や生徒会活動など）では、やりたいことができていますか。



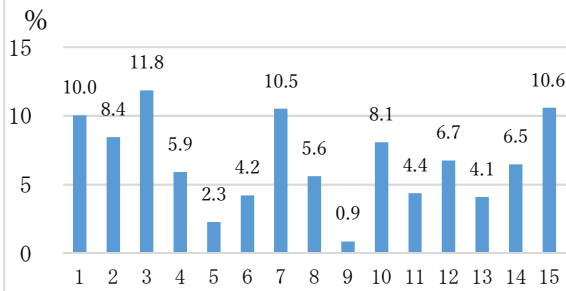
1. かなりできている
2. だいたいできている
3. どちらでもない
4. あまりできていない
5. 全くできていない
6. 活動はしていない

設問9 あなたが高校で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。



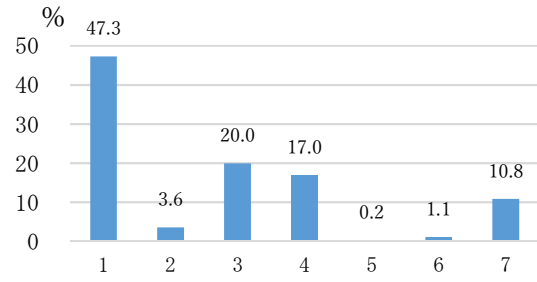
1. 基礎的・基本的な知識や技能
2. 大学等への進学に必要な学力
3. 就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
4. 一般常識や社会常識
5. ICTや情報などを活用する力
6. 課題を見つけて解決していく力
7. 考えたことを表現する力
8. スポーツや芸術の知識や技能
9. 良好な人間関係を築く力
10. 様々な環境に適應する力
11. 自己を理解し管理する力
12. 規則正しい生活習慣
13. 地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
14. 新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

設問10 現在、学んでいる授業以外にどんなことが学習できればよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。



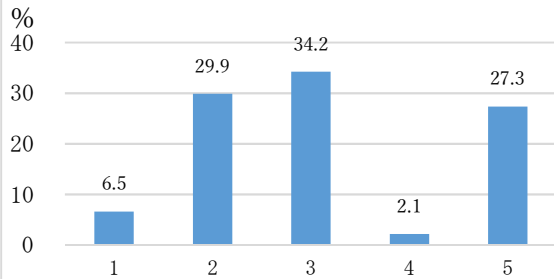
1. アート・デザイン系
2. 音楽系
3. 体育・スポーツ系
4. 家庭系 (調理・被服など)
5. 農業系
6. 工業系
7. AI・ICT・デジタル系
8. 商業系
9. 水産系
10. 医療・看護系
11. 福祉系
12. 保育・教育系
13. その他
14. 現状に満足している
15. 特になし

設問11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。



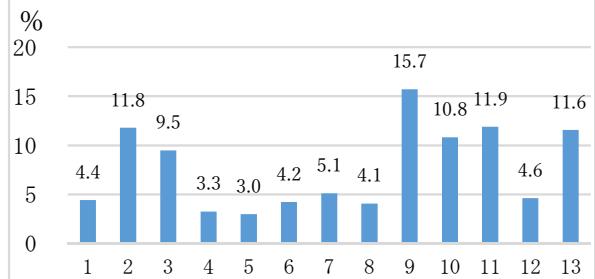
1. 大学
2. 短期大学
3. 専門学校
4. 就職
5. すでに働いている
6. その他
7. 未定 (まだ考えていない)

設問12 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の勤務地を選んでください。



1. 地元(あなたの出身地やその周辺)
2. 高知県内
3. 高知県外
4. 海外
5. 未定(まだ考えていない)

設問13 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の職業に近いものを選んでください。



1. 農林漁業、動植物、環境などに関する仕事(自然に関すること)
2. 機械、電気、化学、ICTなどに関する仕事(科学技術・ものづくり)
3. デザイン、音楽、書籍、ゲームなどに関する仕事(アート・表現)
4. スポーツ選手、インストラクターなど(スポーツに関すること)
5. 観光、プライダル、車・電車の運転などに関する仕事(旅・思い出・乗り物)
6. 理美容師、ファッションデザイナーなど(ファッション・ビューティー)
7. 調理師、栄養士、食品の製造・開発などに関する仕事(飲食・調理)
8. 建築、道路工事、インテリアなどに関する仕事(住まい・街づくり)
9. 医師、看護師、介護士、理学療法士など(医療・福祉)
10. 教員、保育士、図書館の司書、塾の講師など(教育)
11. 公務員、弁護士、翻訳者など(行政・法律・国際関係)
12. 銀行、不動産、接客、販売などに関する仕事(金融・ビジネス)
13. その他

《設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。》

「30分～1時間未満」が41.2%、「30分未満」が39.9%、「1時間～1時間30分未満」が12.3%の順である。

《設問5 あなたが進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「高校の体験入学」27.3%、「高校の学校案内」が16.1%、「家族の意見」が16.0%の順である。「その他」としては、「家からの距離」「中高一貫校」「部活動」「偏差値」などの意見があった。

《設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「学科やコースの内容」26.2%、「進学や就職の実績」20.0%、「通学のしやすさ」14.8%の順である。「その他」としては、「家からの距離」「部活動」「中高一貫校」などの意見があった。

《設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。》

「その高校や学科・コースに進学したい理由」が23.7%、「高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと」が18.5%、「将来の夢や目標」14.2%の順である。

《設問8 あなたの高校生活についてお聞きします。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

（設問8-1 授業や学習へのサポート体制には満足していますか。）

「まあまあ満足している」が53.1%、「大変満足している」が24.8%、「どちらでもない」が16.7%の順である。

（設問8-2 学校行事には満足していますか。）

「まあまあ満足している」が45.3%、「大変満足している」が33.3%、「どちらでもない」が14.2%の順である。

（設問8-3 授業や学校行事以外の活動（部活動や生徒会活動など）では、やりたいことができているか。）

「だいたいできている」が43.3%、「かなりできている」が27.4%、「どちらでもない」が17.1%の順である。

《設問9 あなたが高校で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「基礎的・基本的な知識や技能」が23.1%、「大学等への進学に必要な学力」が20.8%、「就職に必要な知識・技能やビジネスマナー」が8.7%の順である。

《設問 10 現在、学んでいる授業以外にどんなことが学習できればよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。》

「体育・スポーツ系」が11.8%、「特にない」が10.6%、「AI・ICT・デジタル系」10.5%の順である。

《設問 11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

「大学」が47.3%、「専門学校」が20.0%、「就職」が17.0%の順である。

《設問 12 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の勤務地を選んでください。》

「高知県外」が34.2%、「高知県内」が29.9%、「未定」が27.3%の順である。

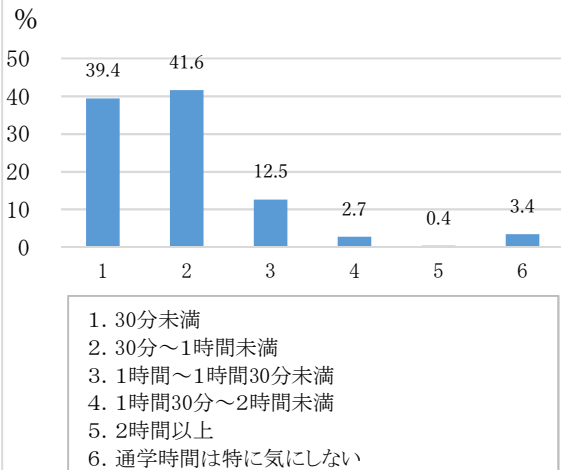
《設問 13 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の職業に近いものを選んでください。》

「医師、看護師、介護士、理学療法士など」が15.7%、「公務員、弁護士、翻訳者など」が11.9%、「機械、電気、化学、ICTなどに関する仕事」が11.8%の順である。

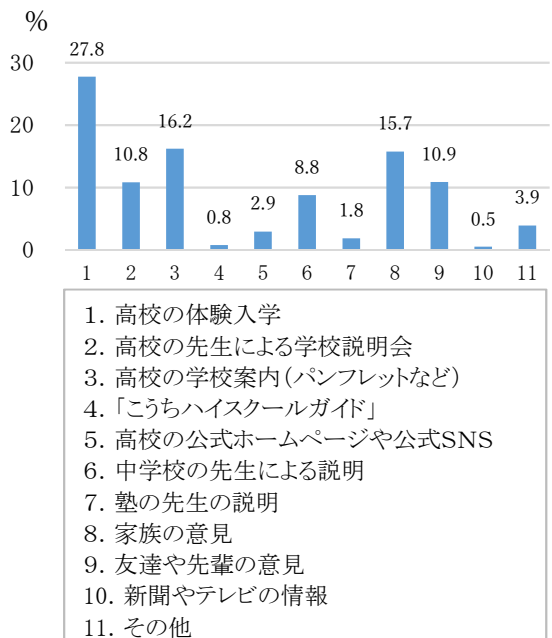
(6) 高等学校 全日制 生徒

設問1～3は現在お住まいの市町村、学校名及び学年を選択のため省略。

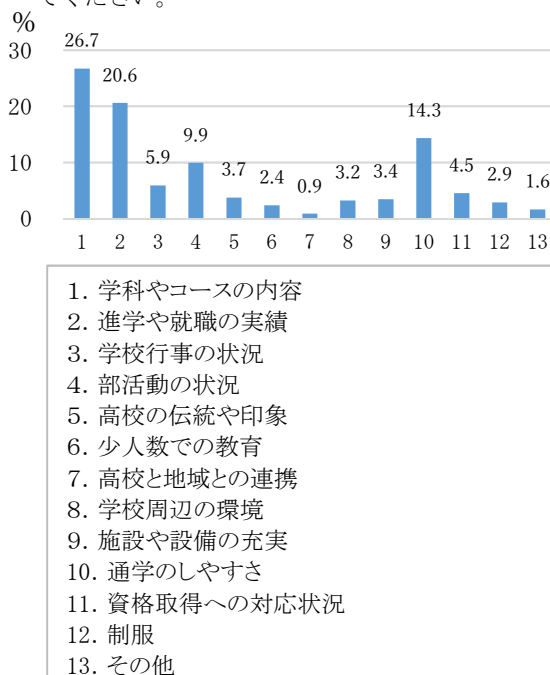
設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。



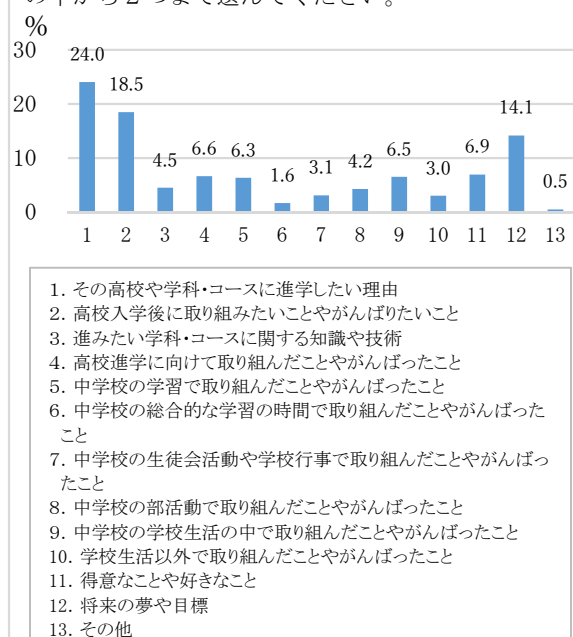
設問5 あなたが進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

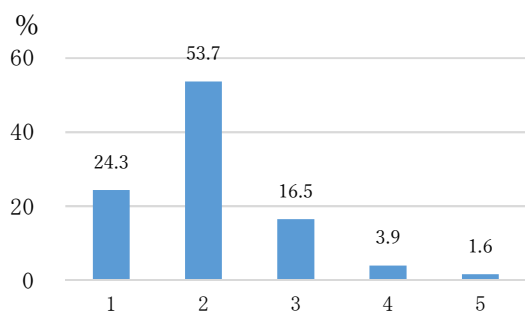


設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。



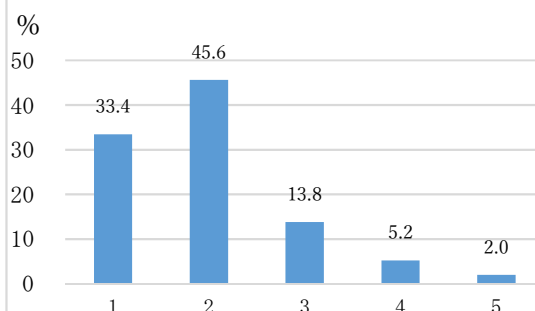
設問8 あなたの高校生活についてお聞きします。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

設問8-1 授業や学習へのサポート体制には満足していますか。



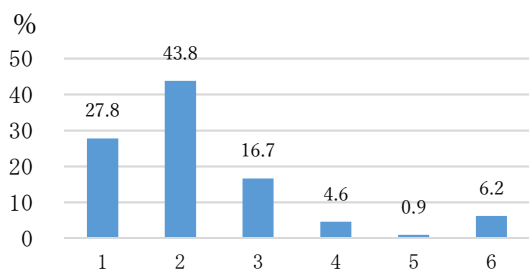
1. 大変満足している
2. まあまあ満足している
3. どちらでもない
4. あまり満足していない
5. 不満である

設問8-2 学校行事には満足していますか。



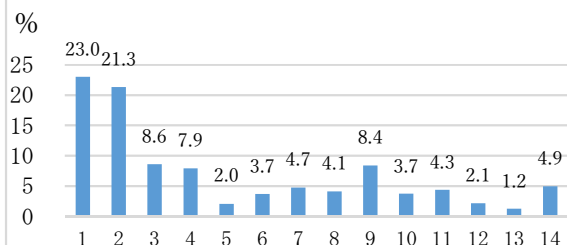
1. 大変満足している
2. まあまあ満足している
3. どちらでもない
4. あまり満足していない
5. 不満である

設問8-3 授業や学校行事以外の活動（部活動や生徒会活動など）では、やりたいことができますか。

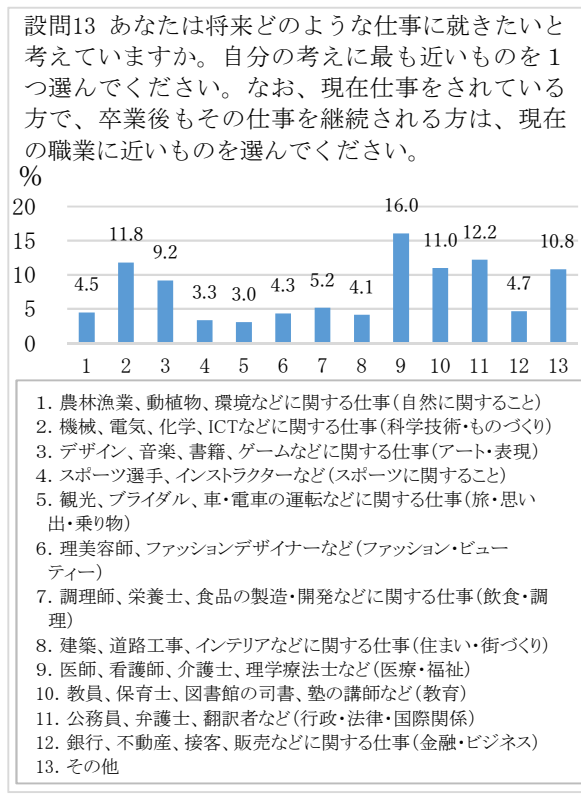
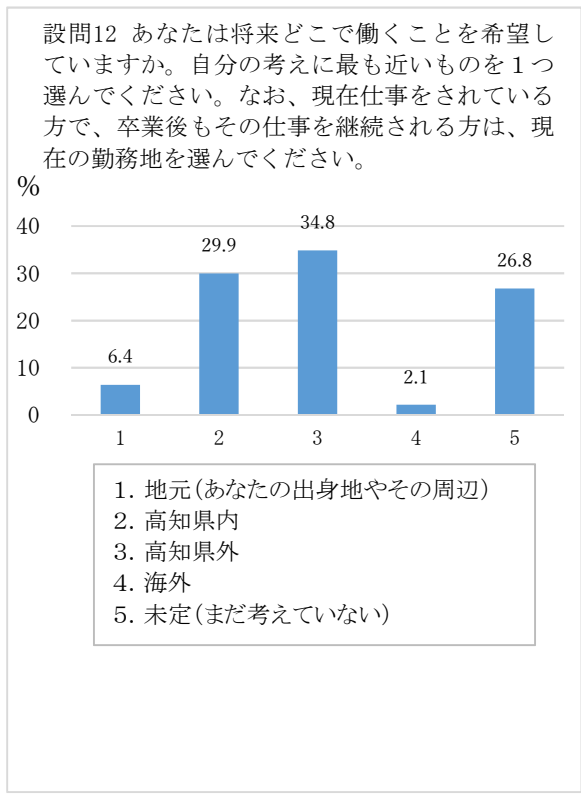
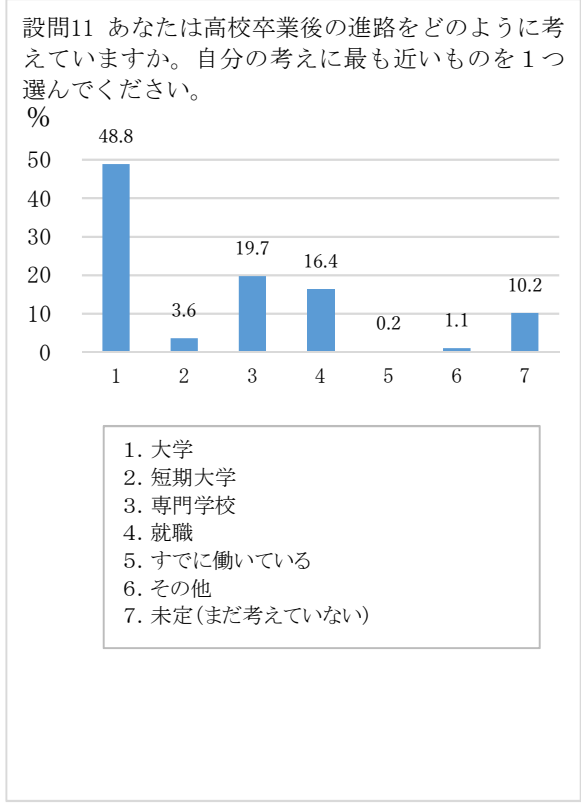
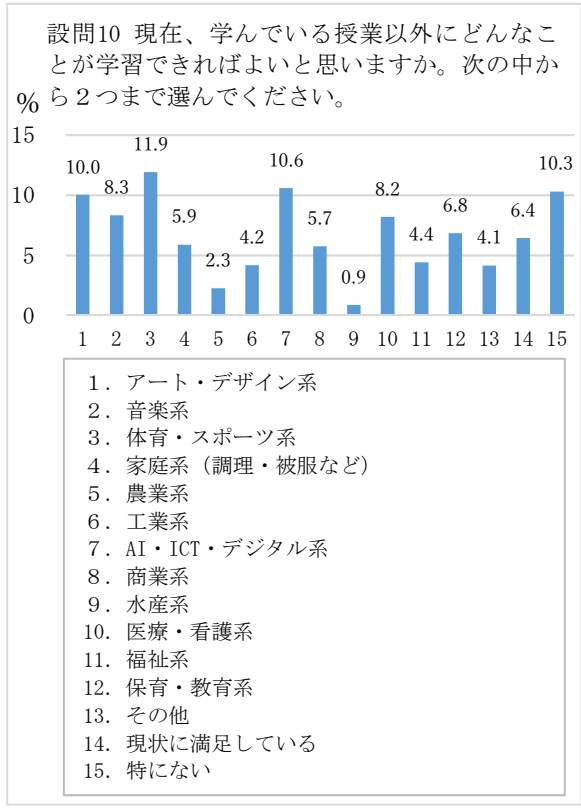


1. かなりできている
2. だいたいできている
3. どちらでもない
4. あまりできていない
5. 全くできていない
6. 活動はしていない

設問9 あなたが高校で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。



1. 基礎的・基本的な知識や技能
2. 大学等への進学に必要な学力
3. 就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
4. 一般常識や社会常識
5. ICTや情報などを活用する力
6. 課題を見つけて解決していく力
7. 考えたことを表現する力
8. スポーツや芸術の知識や技能
9. 良好な人間関係を築く力
10. 様々な環境に適応する力
11. 自己を理解し管理する力
12. 規則正しい生活習慣
13. 地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
14. 新しいことや困難なことにチャレンジする行動力



《設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。》

「30分～1時間未満」が41.6%、「30分未満」が39.4%、「1時間～1時間30分未満」が12.5%の順である。

《設問5 あなたが進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「高校の体験入学」が27.8%、「高校の学校案内」が16.2%、「家族の意見」が15.7%の順である。

《設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「学科やコースの内容」が26.7%、「進学や就職の実績」が20.6%、「通学のしやすさ」が14.3%の順である。

《設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。》

「その高校や学科・コースに進学したい理由」が24.0%、「高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと」が18.5%、「将来の夢や目標」が14.1%の順である。

《設問8 あなたの高校生活についてお聞きします。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

(設問8-1 授業や学習へのサポート体制には満足していますか。)

「まあまあ満足している」が53.7%、「大変満足している」が24.3%、「どちらでもない」が16.5%の順である。

(設問8-2 学校行事には満足していますか。)

「まあまあ満足している」が45.6%、「大変満足している」が33.4%、「どちらでもない」が13.8%の順である。

(設問8-3 授業や学校行事以外の活動（部活動や生徒会活動など）では、やりたいことができますか。)

「だいたいできている」が43.8%、「かなりできている」が27.8%、「どちらでもない」が16.7%の順である。

《設問9 あなたが高校で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「基礎的・基本的な知識や技能」が23.0%、「大学等への進学に必要な学力」が21.3%、「就職

に必要な知識・技能やビジネスマナー」が8.6%の順である。

《設問10 現在、学んでいる授業以外にどんなことが学習できればよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。》

「体育・スポーツ系」が11.9%、「AI・ICT・デジタル系」が10.6%、「特にない」が10.3%の順である。

《設問11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

「大学」が48.8%、「専門学校」が19.7%、「就職」が16.4%の順である。

《設問12 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の勤務地を選んでください。》

「高知県外」が34.8%、「高知県内」が29.9%、「未定」が26.8%の順である。

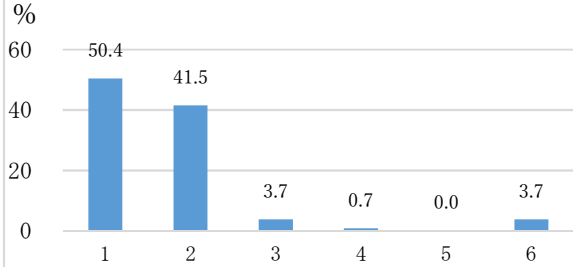
《設問13 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の職業に近いものを選んでください。》

「医師、看護師、弁護士、理学療法士など」が16.0%、「公務員、弁護士、翻訳者など」が12.2%、「機械、電気、化学、ICTなどに関する仕事」が11.8%の順である。

(7) 高等学校 定時制 昼間部 生徒

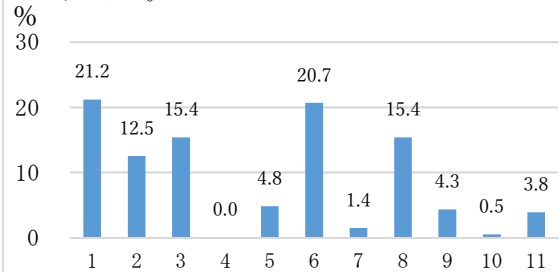
設問1～3は現在お住まいの市町村、学校名及び学年を選択のため省略。

設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。



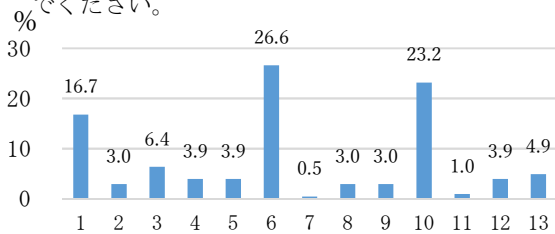
1. 30分未満
2. 30分～1時間未満
3. 1時間～1時間30分未満
4. 1時間30分～2時間未満
5. 2時間以上
6. 通学時間は特に気にしない

設問5 あなたが進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



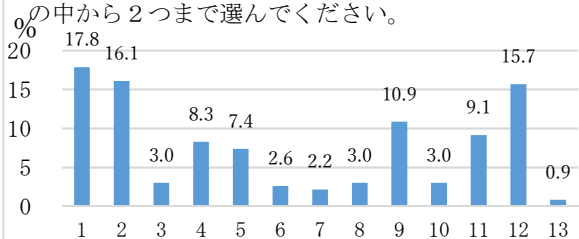
1. 高校の体験入学
2. 高校の先生による学校説明会
3. 高校の学校案内(パンフレットなど)
4. 「こうちハイスクールガイド」
5. 高校の公式ホームページや公式SNS
6. 中学校の先生による説明
7. 塾の先生の説明
8. 家族の意見
9. 友達や先輩の意見
10. 新聞やテレビの情報
11. その他

設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



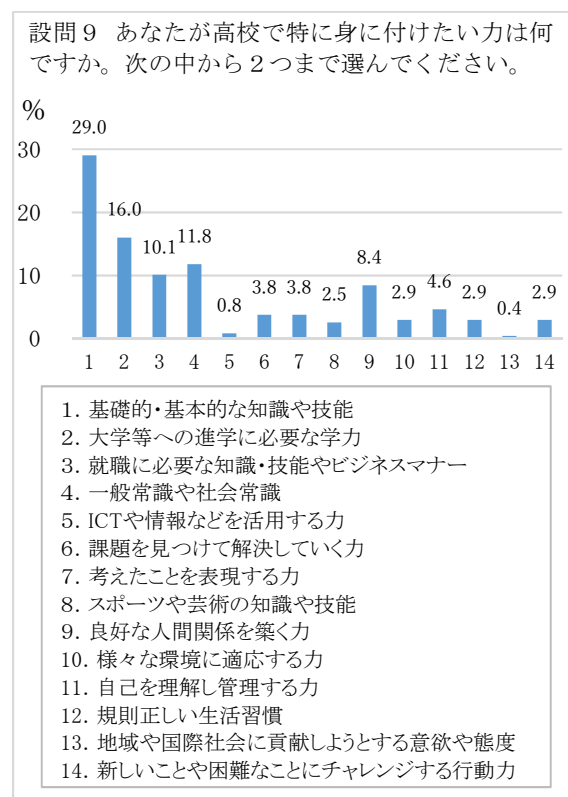
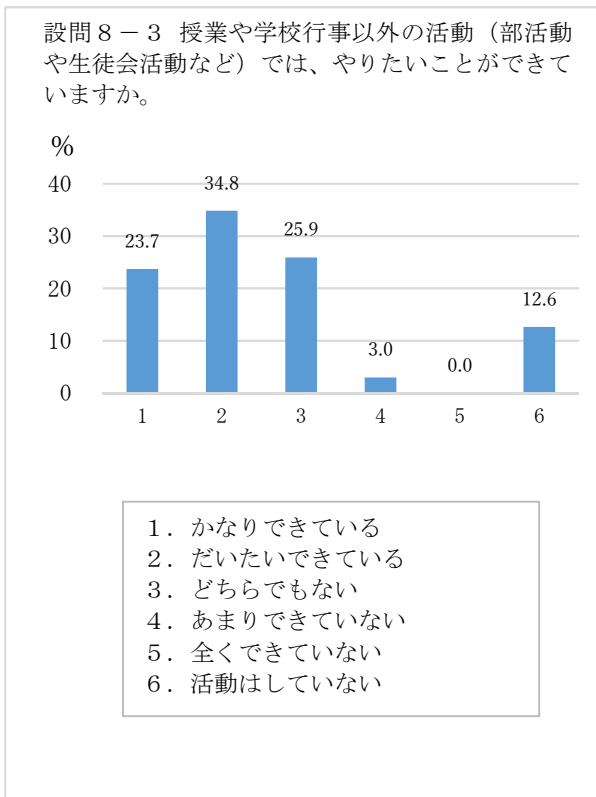
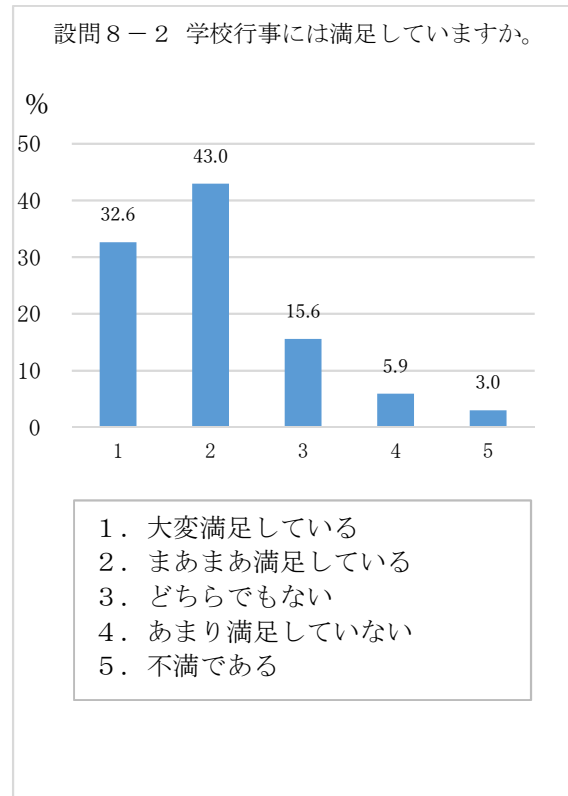
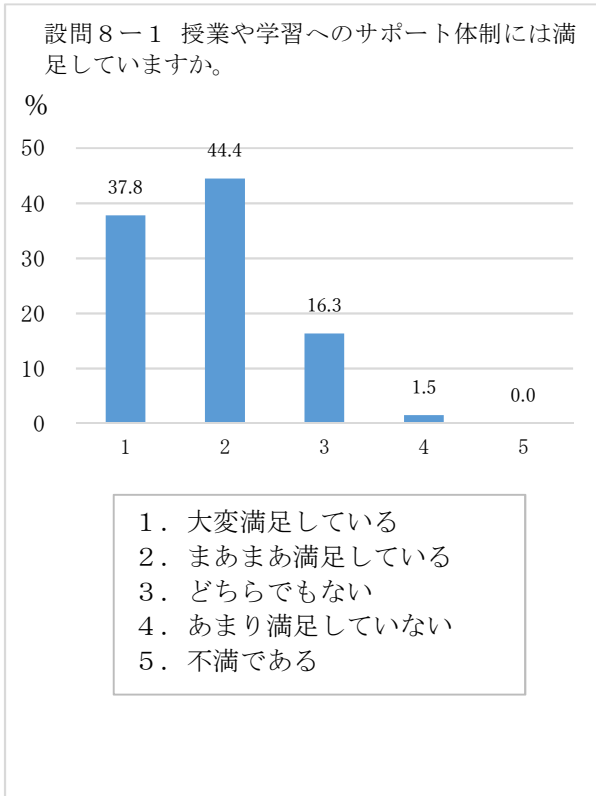
1. 学科やコースの内容
2. 進学や就職の実績
3. 学校行事の状況
4. 部活動の状況
5. 高校の伝統や印象
6. 少人数での教育
7. 高校と地域との連携
8. 学校周辺の環境
9. 施設や設備の充実
10. 通学のしやすさ
11. 資格取得への対応状況
12. 制服
13. その他

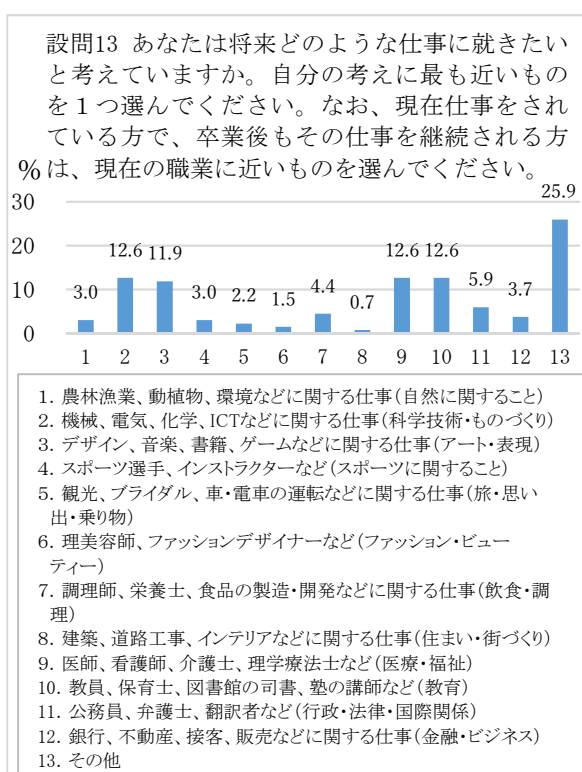
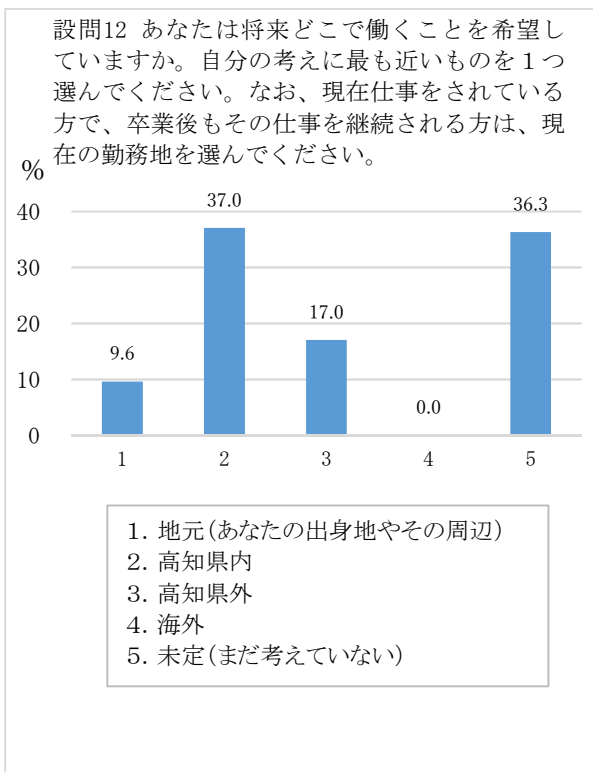
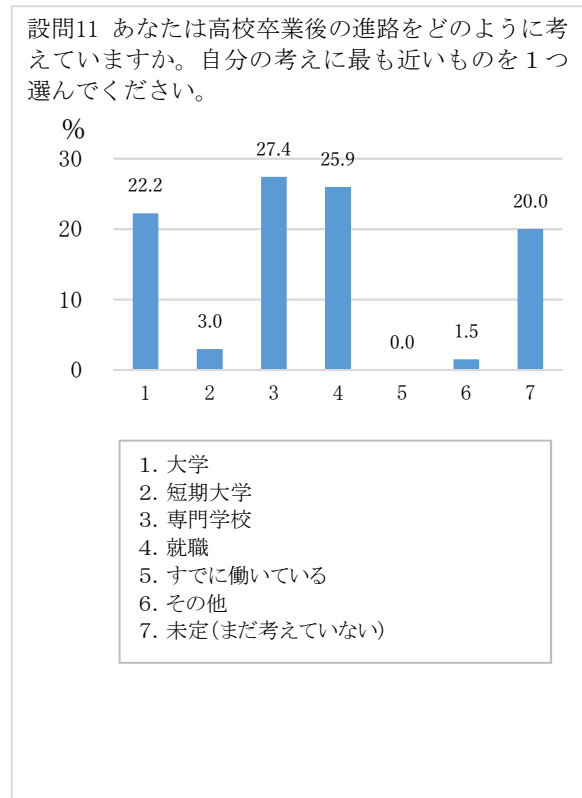
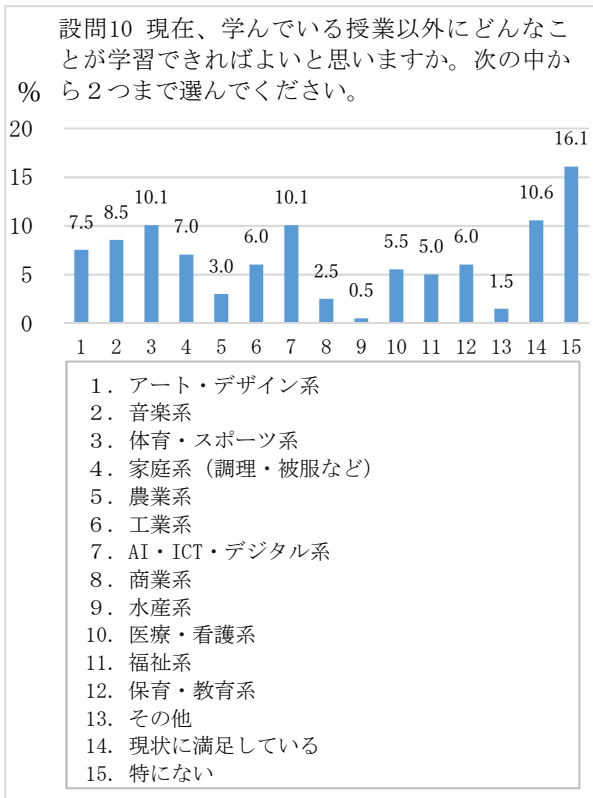
設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。



1. その高校や学科・コースに進学したい理由
2. 高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
3. 進みたい学科・コースに関する知識や技術
4. 高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
5. 中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
6. 中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
7. 中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
8. 中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
9. 中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
10. 学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
11. 得意なことや好きなこと
12. 将来の夢や目標
13. その他

設問8 あなたの高校生活についてお聞きします。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。





《設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。》

「30分未満」が50.4%、「30分～1時間未満」が41.5%、「1時間～1時間30分未満」「通学時間は特に気にしない」がそれぞれ3.7%の順である。

《設問5 あなたが進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「高校の体験入学」が21.2%、「中学生の先生による説明」が20.7%、「高校の学校案内（パンフレットなど）」「家族の意見」がそれぞれ15.4%の順である。

《設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「少人数での教育」が26.6%、「通学のしやすさ」が23.2%、「学科やコースの内容」が16.7%の順である。

《設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。》

「その高校や学科・コースに進学したい理由」が17.8%、「高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと」が16.1%、「将来の夢や目標」が15.7%の順である。

《設問8 あなたの高校生活についてお聞きします。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

（設問8－1 授業や学習へのサポート体制には満足していますか。）

「まあまあ満足している」が44.4%、「大変満足している」が37.8%、「どちらでもない」が16.3%の順である。

（設問8－2 学校行事には満足していますか。）

「まあまあ満足している」が43.0%、「大変満足している」が32.6%、「どちらでもない」が15.6%の順である。

（設問8－3 授業や学校行事以外の活動（部活動や生徒会活動など）では、やりたいことができますか。）

「だいたいできている」が34.8%、「どちらでもない」が25.9%、「かなりできている」が23.7%の順である。

《設問9 あなたが高校で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「基礎的・基本的な知識や技能」が29.0%、「大学等への進学に必要な学力」16.0%、「一般常

識や社会常識」が 11.8%の順である。

《設問 10 現在、学んでいる授業以外にどんなことが学習できればよいと思いますか。次の中から 2 つまで選んでください。》

「特にない」が 16.1%、「現状に満足している」が 10.6%、「体育・スポーツ系」「AI・ICT・デジタル系」がそれぞれ 10.1%の順である。

《設問 11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを 1 つ選んでください。》

「専門学校」が 27.4%、「就職」が 25.9%、「大学」が 22.2%の順である。

《設問 12 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを 1 つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の勤務地を選んでください。》

「高知県内」が 37.0%、「未定」が 36.3%、「高知県外」が 17.0%の順である。

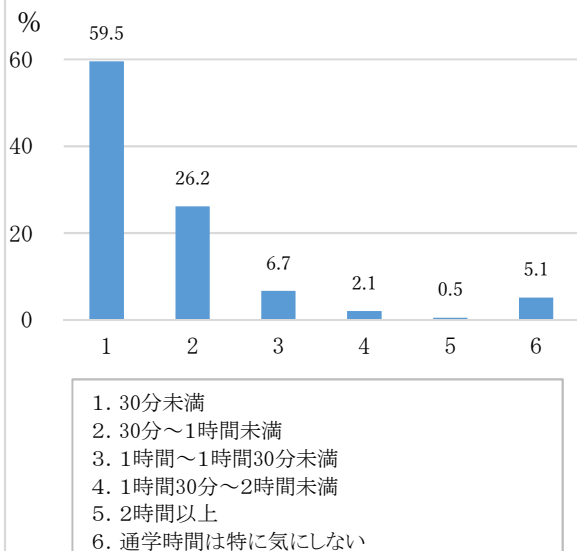
《設問 13 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを 1 つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の職業に近いものを選んでください。》

「その他」が 25.9%、「機械、電気、化学、ICT などに関する仕事」「医師、看護師、介護士、理学療法士など」「教員、保育士、図書館の司書、塾の講師など」がそれぞれ 12.6%、「デザイン、音楽、書籍、ゲームなどに関する仕事」が 11.9%の順である。

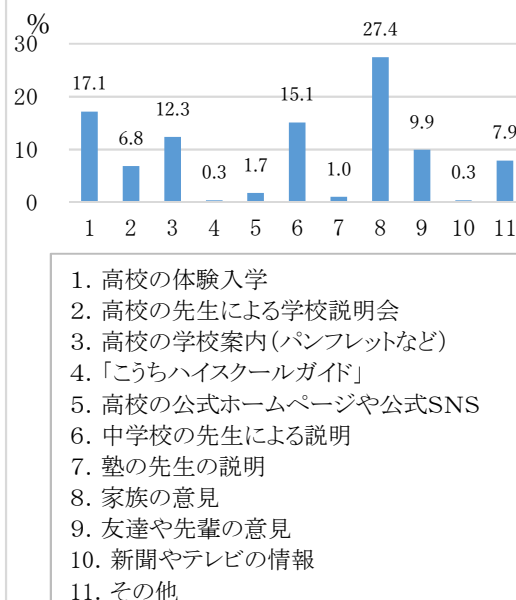
(8) 高等学校 定時制 夜間部 生徒

設問1～3は現在お住まいの市町村、学校名及び学年を選択のため省略。

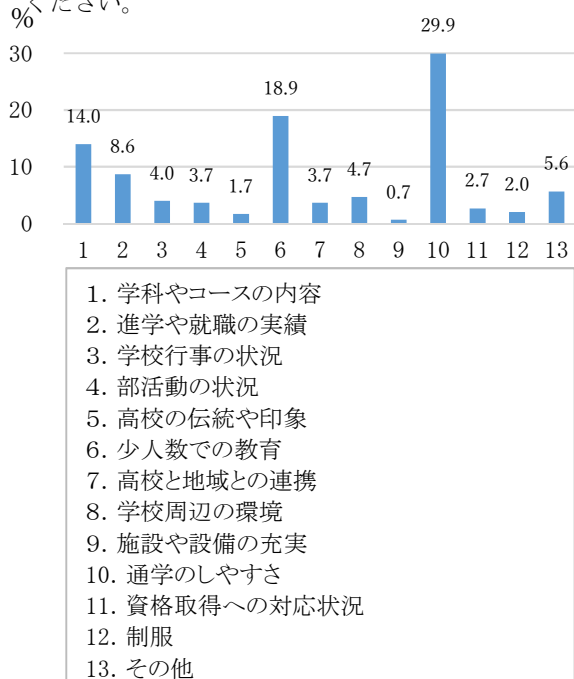
設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。



設問5 あなたが進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

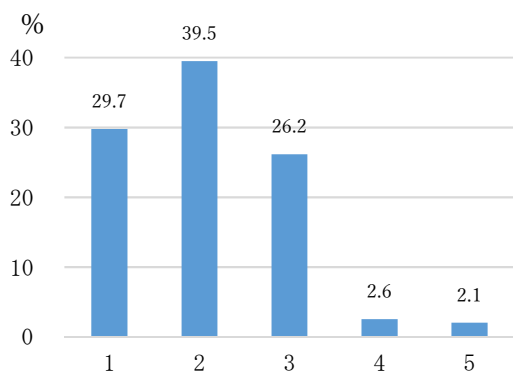


設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。



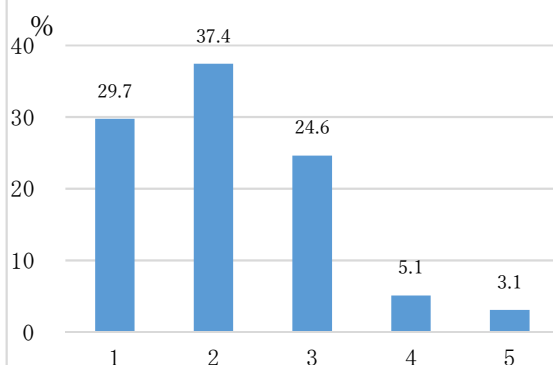
設問 8 あなたの高校生活についてお聞きします。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

設問 8-1 授業や学習へのサポート体制には満足していますか。



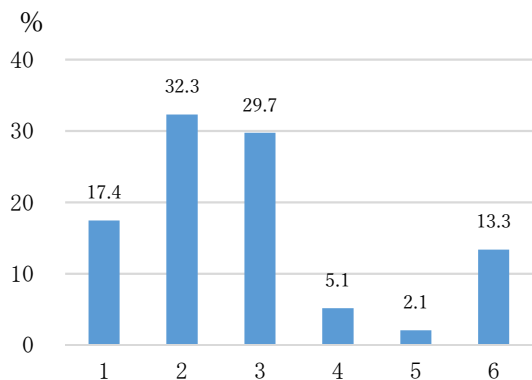
1. 大変満足している
2. まあまあ満足している
3. どちらでもない
4. あまり満足していない
5. 不満である

設問 8-2 学校行事には満足していますか。



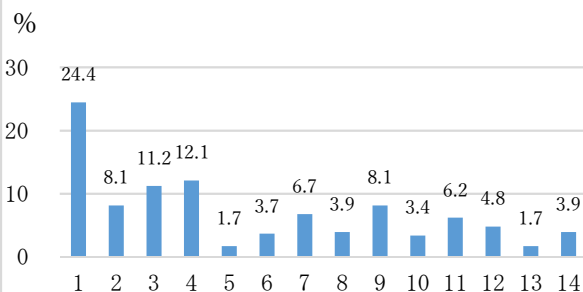
1. 大変満足している
2. まあまあ満足している
3. どちらでもない
4. あまり満足していない
5. 不満である

設問 8-3 授業や学校行事以外の活動（部活動や生徒会活動など）では、やりたいことができていますか。



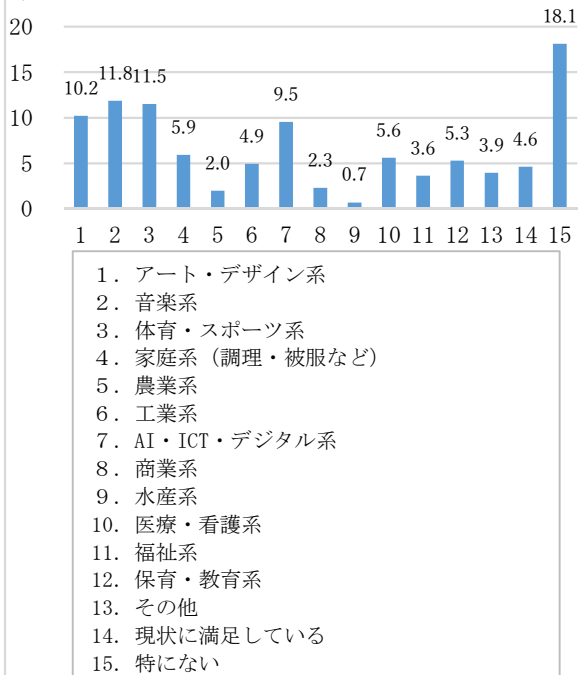
1. かなりできている
2. だいたいできている
3. どちらでもない
4. あまりできていない
5. 全くできていない
6. 活動はしていない

設問 9 あなたが高校で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

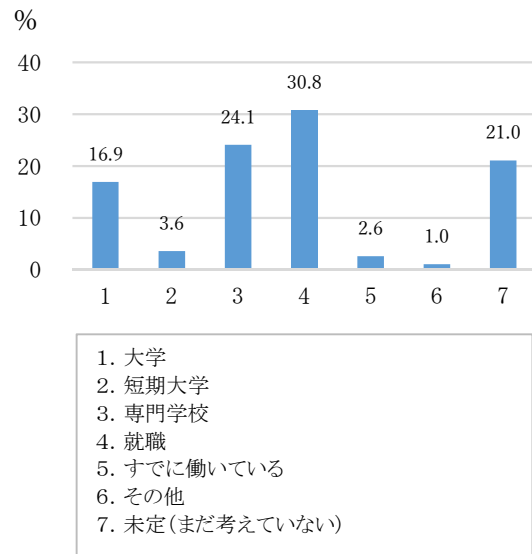


1. 基礎的・基本的な知識や技能
2. 大学等への進学に必要な学力
3. 就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
4. 一般常識や社会常識
5. ICTや情報などを活用する力
6. 課題を見つけて解決していく力
7. 考えたことを表現する力
8. スポーツや芸術の知識や技能
9. 良好な人間関係を築く力
10. 様々な環境に適応する力
11. 自己を理解し管理する力
12. 規則正しい生活習慣
13. 地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
14. 新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

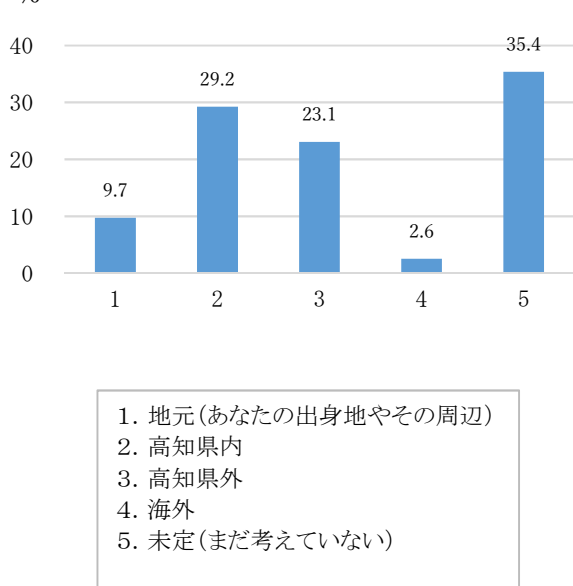
設問10 現在、学んでいる授業以外にどんなことが学習できればよいと思いますか。次%の中から2つまで選んでください。



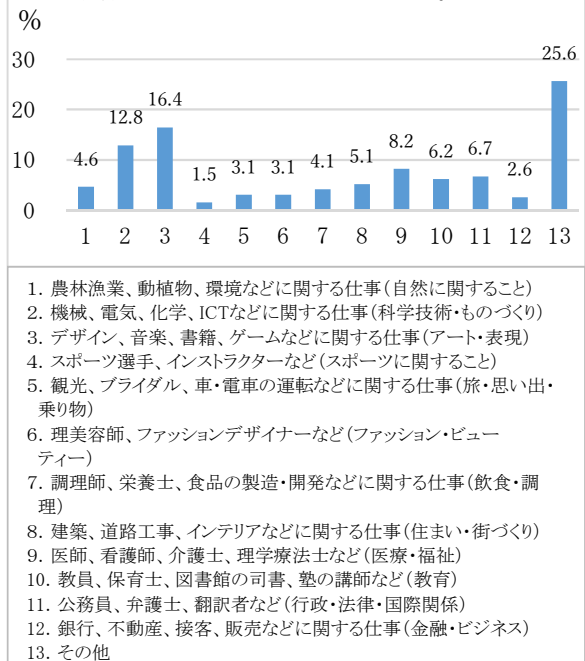
設問11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。



設問12 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の勤務地を選んでください。



設問13 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の職業に近いものを選んでください。



《設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。》

「30分未満」が59.5%、「30分～1時間未満」が26.2%、「1時間～1時間30分未満」が6.7%の順である。

《設問5 あなたが進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「家族の意見」が27.4%、「高校の体験入学」が17.1%、「中学校の先生による説明」が15.1%の順である。

《設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「通学のしやすさ」が29.9%、「少人数での教育」が18.9%、「学科やコースの内容」が14.0%の順である。

《設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。》

「高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと」が20.1%、「その高校や学科・コースに進学したい理由」が16.8%、「将来の夢や目標」が15.6%の順である。

《設問8 あなたの高校生活についてお聞きします。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

（設問8－1 授業や学習へのサポート体制には満足していますか。）

「まあまあ満足している」が39.5%、「大変満足している」が29.7%、「どちらでもない」が26.2%の順である。

（設問8－2 学校行事には満足していますか。）

「まあまあ満足している」が37.4%、「大変満足している」が29.7%、「どちらでもない」が24.6%の順である。

（設問8－3 授業や学校行事以外の活動（部活動や生徒会活動など）では、やりたいことができますか。）

「だいたいできている」が32.3%、「どちらでもない」が29.7%、「かなりできている」が17.4%の順である。

《設問9 あなたが高校で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「基礎的・基本的な知識や技能」が24.4%、「一般常識や社会常識」が12.1%、「就職に必要な

知識・技能やビジネスマナー」11.2%の順である。

《設問10 現在、学んでいる授業以外にどんなことが学習できればよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。》

「特にない」が18.1%、「音楽系」が11.8%、「体育・スポーツ系」が11.5%の順である。

《設問11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

「就職」が30.8%、「専門学校」が24.1%、「未定」が21.0%の順である。

《設問12 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の勤務地を選んでください。》

「未定」が35.4%、「高知県内」が29.2%、「高知県外」が23.1%の順である。

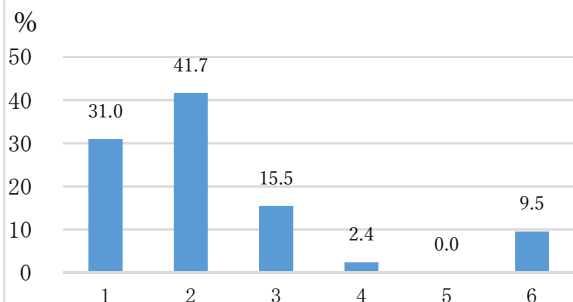
《設問13 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の職業に近いものを選んでください。》

「その他」が25.6%、「デザイン、音楽、書籍、ゲームなどに関する仕事」が16.4%、「機械、電気、化学、ICTなどに関する仕事」が12.8%の順である。

(9) 高等学校 通信制 生徒

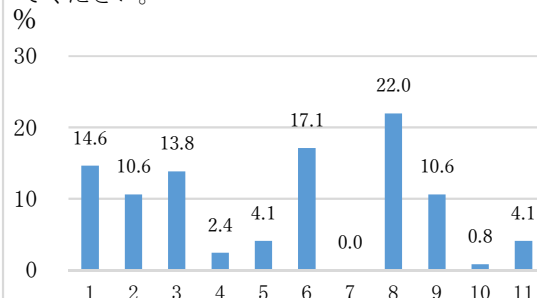
設問1～3は現在お住まいの市町村、学校名及び学年を選択のため省略。

設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。



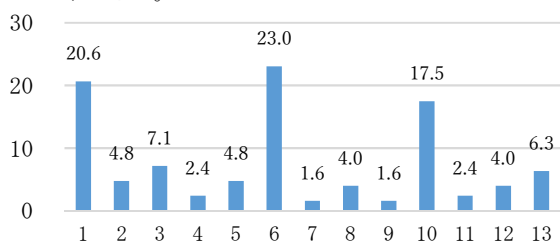
1. 30分未満
2. 30分～1時間未満
3. 1時間～1時間30分未満
4. 1時間30分～2時間未満
5. 2時間以上
6. 通学時間は特に気にしない

設問5 あなたが進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



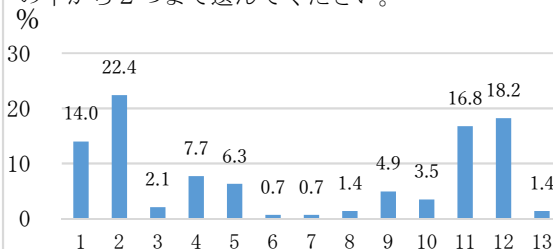
1. 高校の体験入学
2. 高校の先生による学校説明会
3. 高校の学校案内(パンフレットなど)
4. 「こうちハイスクールガイド」
5. 高校の公式ホームページや公式SNS
6. 中学校の先生による説明
7. 塾の先生の説明
8. 家族の意見
9. 友達や先輩の意見
10. 新聞やテレビの情報
11. その他

設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



1. 学科やコースの内容
2. 進学や就職の実績
3. 学校行事の状況
4. 部活動の状況
5. 高校の伝統や印象
6. 少人数での教育
7. 高校と地域との連携
8. 学校周辺の環境
9. 施設や設備の充実
10. 通学のしやすさ
11. 資格取得への対応状況
12. 制服
13. その他

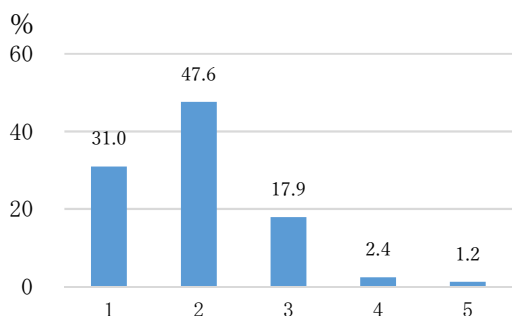
設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。



1. その高校や学科・コースに進学したい理由
2. 高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
3. 進みたい学科・コースに関する知識や技術
4. 高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
5. 中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
6. 中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
7. 中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
8. 中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
9. 中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
10. 学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
11. 得意なことや好きなこと
12. 将来の夢や目標
13. その他

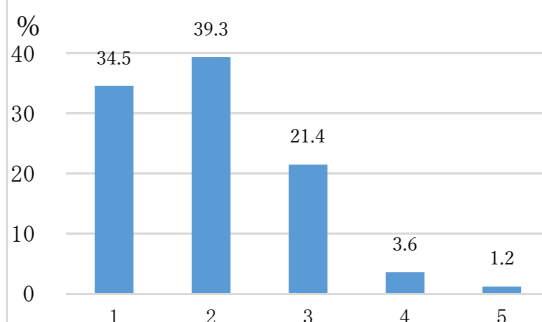
設問8 あなたの高校生活についてお聞きします。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

設問8-1 授業や学習へのサポート体制には満足していますか。



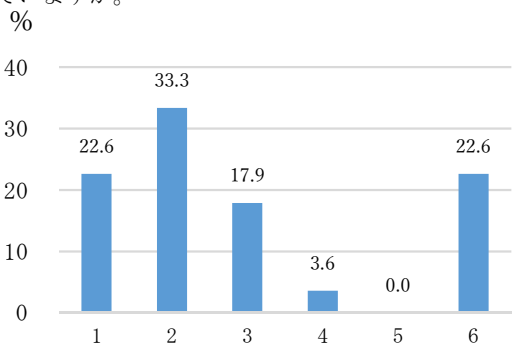
1. 大変満足している
2. まあまあ満足している
3. どちらでもない
4. あまり満足していない
5. 不満である

設問8-2 学校行事には満足していますか。



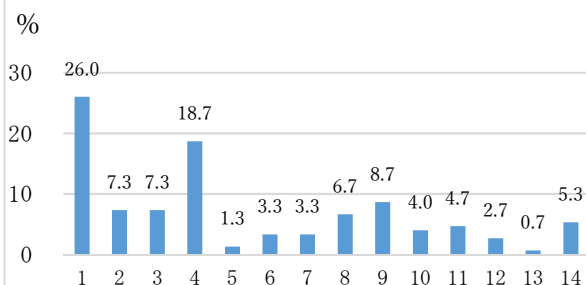
1. 大変満足している
2. まあまあ満足している
3. どちらでもない
4. あまり満足していない
5. 不満である

設問8-3 授業や学校行事以外の活動（部活動や生徒会活動など）では、やりたいことができますか。



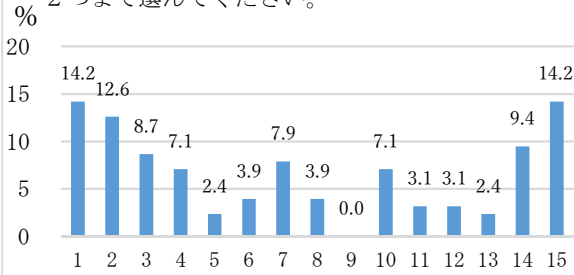
1. かなりできている
2. だいたいできている
3. どちらでもない
4. あまりできていない
5. 全くできていない
6. 活動はしていない

設問9 あなたが高校で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。



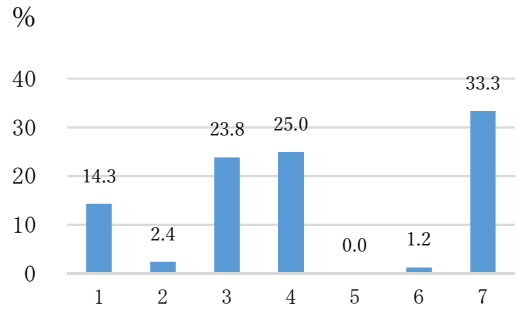
1. 基礎的・基本的な知識や技能
2. 大学等への進学に必要な学力
3. 就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
4. 一般常識や社会常識
5. ICTや情報などを活用する力
6. 課題を見つけて解決していく力
7. 考えたことを表現する力
8. スポーツや芸術の知識や技能
9. 良好な人間関係を築く力
10. 様々な環境に適応する力
11. 自己を理解し管理する力
12. 規則正しい生活習慣
13. 地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
14. 新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

設問10 現在、学んでいる授業以外にどんなことが学習できればよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。



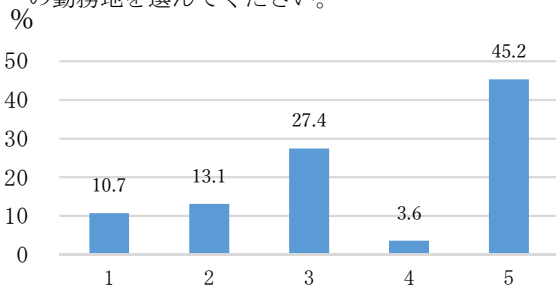
1. アート・デザイン系
2. 音楽系
3. 体育・スポーツ系
4. 家庭系（調理・被服など）
5. 農業系
6. 工業系
7. AI・ICT・デジタル系
8. 商業系
9. 水産系
10. 医療・看護系
11. 福祉系
12. 保育・教育系
13. その他
14. 現状に満足している
15. 特になし

設問11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。



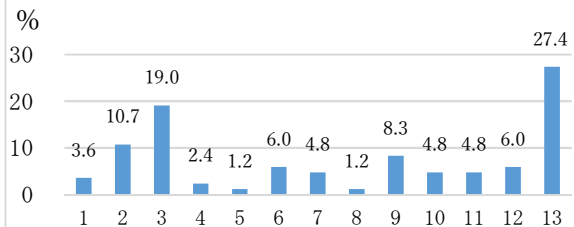
1. 大学
2. 短期大学
3. 専門学校
4. 就職
5. すでに働いている
6. その他
7. 未定(まだ考えていない)

設問12 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の勤務地を選んでください。



1. 地元(あなたの出身地やその周辺)
2. 高知県内
3. 高知県外
4. 海外
5. 未定(まだ考えていない)

設問13 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の職業に近いものを選んでください。



1. 農林漁業、動植物、環境などに関する仕事(自然に関すること)
2. 機械、電気、化学、ICTなどに関する仕事(科学技術・ものづくり)
3. デザイン、音楽、書籍、ゲームなどに関する仕事(アート・表現)
4. スポーツ選手、インストラクターなど(スポーツに関すること)
5. 観光、プライダル、車・電車の運転などに関する仕事(旅・思い出・乗り物)
6. 理美容師、ファッションデザイナーなど(ファッション・ビューティー)
7. 調理師、栄養士、食品の製造・開発などに関する仕事(飲食・調理)
8. 建築、道路工事、インテリアなどに関する仕事(住まい・街づくり)
9. 医師、看護師、介護士、理学療法士など(医療・福祉)
10. 教員、保育士、図書館の司書、塾の講師など(教育)
11. 公務員、弁護士、翻訳者など(行政・法律・国際関係)
12. 銀行、不動産、接客、販売などに関する仕事(金融・ビジネス)
13. その他

《設問4 あなたは、高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。》

「30分～1時間未満」が41.7%、「30分未満」が31.0%、「1時間～1時間30分未満」が15.5%の順である。

《設問5 あなたが進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「家族の意見」が22.0%、「中学校の先生による説明」が17.1%「高校の体験入学」が14.6%の順である。

《設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「少数数での教育」が23.0%、「学科やコースの内容」が20.6%、「通学のしやすさ」が17.5%の順である。

《設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。》

「高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと」が22.4%、「将来の夢や目標」が18.2%、「得意なことや好きなこと」16.8%の順である。

《設問8 あなたの高校生活についてお聞きします。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

（設問8-1 授業や学習へのサポート体制には満足していますか。）

「まあまあ満足している」が47.6%、「大変満足している」が31.0%、「どちらでもない」が17.9%の順である。

（設問8-2 学校行事には満足していますか。）

「まあまあ満足している」が39.3%、「大変満足している」が34.5%、「どちらでもない」が21.4%の順である。

（設問8-3 授業や学校行事以外の活動（部活動や生徒会活動など）では、やりたいことができていますか。）

「だいたいできている」が33.3%、「かなりできている」「活動はしていない」がそれぞれ22.6%、「どちらでもない」が17.9%の順である。

《設問9 あなたが高校で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「基礎的・基本的な知識や技能」26.0%、「一般常識や社会常識」18.7%、「良好な人間関係を築く力」8.7%の順である。

《設問 10 現在、学んでいる授業以外にどんなことが学習できればよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。》

「アート・デザイン系」「特にない」がそれぞれ14.2%、「音楽系」が12.6%、「現状に満足している」が9.4%の順である。

《設問 11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。》

「未定」が33.3%、「就職」が25.0%、「専門学校」が23.8%の順である。

《設問 12 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の勤務地を選んでください。》

「未定」が45.2%、「高知県外」が27.4%、「高知県内」が13.1%の順である。

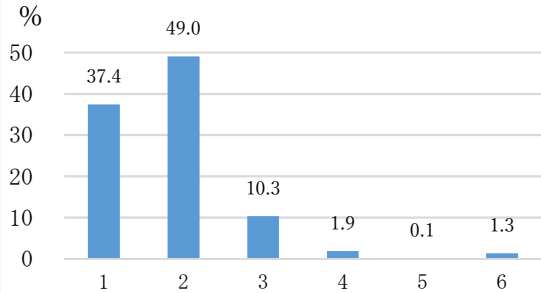
《設問 13 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の職業に近いものを選んでください。》

「その他」が27.4%、「デザイン、音楽、書籍、ゲームなどに関する仕事」が19.0%、「機械、電気、化学、ICTなどに関する仕事」が10.7%の順である。

(10) 高等学校 全日制・昼間部 保護者

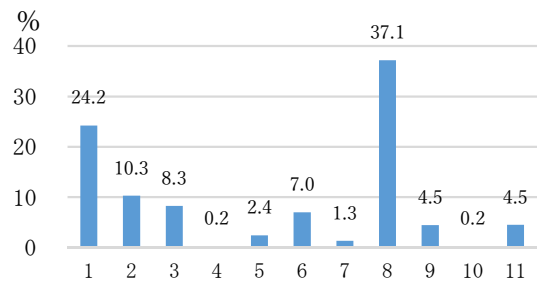
設問1～3は現在お住まいの市町村、学校名及び学科等を選択のため省略。

設問4 お子様のご高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。



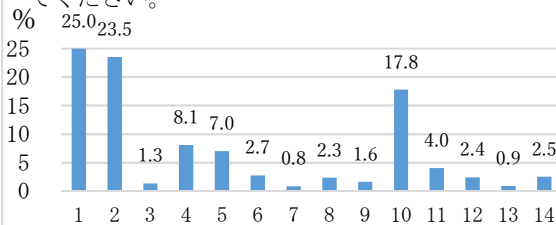
- 1. 30分未満
- 2. 30分～1時間未満
- 3. 1時間～1時間30分未満
- 4. 1時間30分～2時間未満
- 5. 2時間以上
- 6. 通学時間は特に気にしない

設問5 お子様が進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



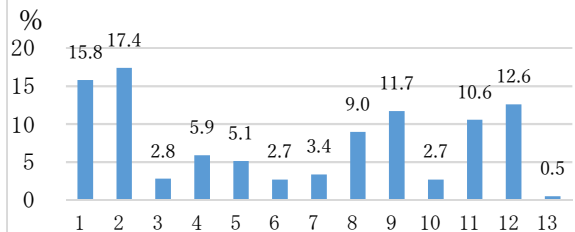
- 1. 高校の体験入学
- 2. 高校の先生による学校説明会
- 3. 高校の学校案内(パンフレットなど)
- 4. 「こうちハイスクールガイド」
- 5. 高校の公式ホームページや公式SNS
- 6. 中学校の先生による説明
- 7. 塾の先生の説明
- 8. 子どもの意見
- 9. 知人の意見
- 10. 新聞やテレビの情報
- 11. その他

設問6 お子様が進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。



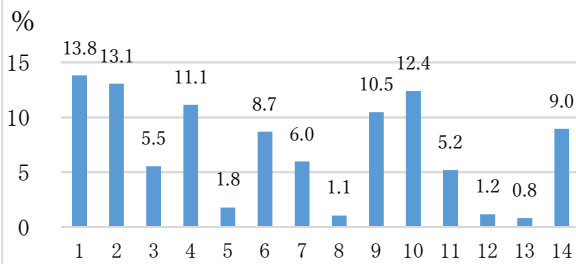
- 1. 学科やコースの内容
- 2. 進学や就職の実績
- 3. 学校行事の状況
- 4. 部活動の状況
- 5. 高校の伝統や印象
- 6. 少人数での教育
- 7. 高校と地域との連携
- 8. 学校周辺の環境
- 9. 施設や設備の充実
- 10. 通学のしやすさ
- 11. 資格取得への対応状況
- 12. 制服
- 13. 市町村などからの進学支援
- 14. その他

設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、受験生のどのようなところが評価されるとよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。



- 1. その高校や学科・コースに進学したい理由
- 2. 高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
- 3. 進みたい学科・コースに関する知識や技術
- 4. 高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
- 5. 中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
- 6. 中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
- 7. 中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
- 8. 中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
- 9. 中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
- 10. 学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
- 11. 得意なことや好きなこと
- 12. 将来の夢や目標
- 13. その他

設問8 お子様に高校で特に身に付けてもらいたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。



1. 基礎的・基本的な知識や技能
2. 大学等への進学に必要な学力
3. 就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
4. 一般常識や社会常識
5. ICTや情報などを活用する力
6. 課題を見つけて解決していく力
7. 考えたことを表現する力
8. スポーツや芸術の知識や技能
9. 良好な人間関係を築く力
10. 様々な環境に適応する力
11. 自己を理解し管理する力
12. 規則正しい生活習慣
13. 地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
14. 新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

《設問4 お子様の高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。》

「30分～1時間未満」が49.0%、「30分未満」が37.4%、「1時間～1時間30分未満」が10.3%の順である。

《設問5 お子様が進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「子どもの意見」が37.1%、「高校の体験入学」が24.2%、「高校の先生による学校説明会」が10.3%の順である。「その他」としては、「家からの距離」「親の母校」「兄弟（姉妹）が通っている」「中高一貫校」「部活動」などの意見があった。

《設問6 お子様が進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「学科やコースの内容」が25.0%、「進学や就職の実績」が23.5%、「通学のしやすさ」が17.8%の順である。「その他」としては、「子どもの希望」「学力」などの意見があった。

《設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、受験生のどのようなところが評価されるとよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。》

「高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと」が17.4%、「その高校や学科・コースに進学したい理由」が15.8%、「将来の夢や目標」が12.6%の順である。

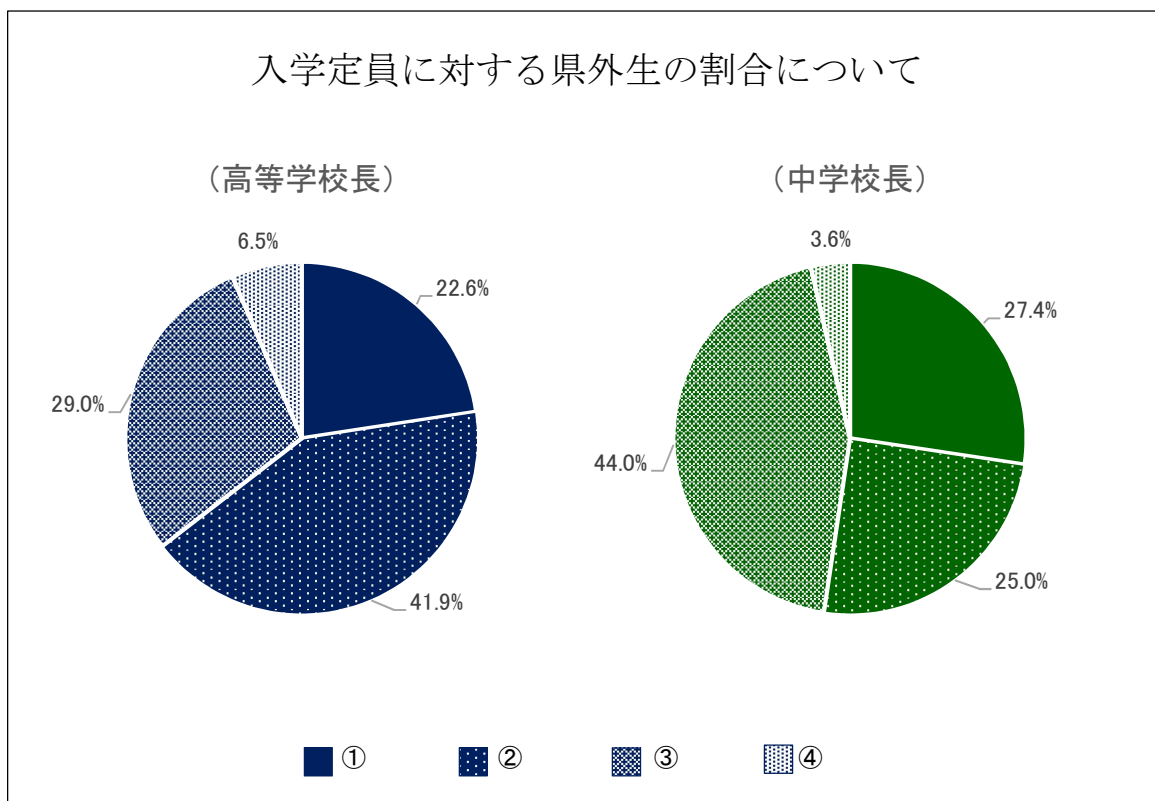
《設問8 お子様に高校で特に身に付けてもらいたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。》

「基礎的・基本的な知識や技能」が13.8%、「大学等への進学に必要な学力」が13.1%、「様々な環境に適応する力」が12.4%の順である。

(11) 県市町村（学校組合）立中学校の校長及び県立中学校・高等学校の校長

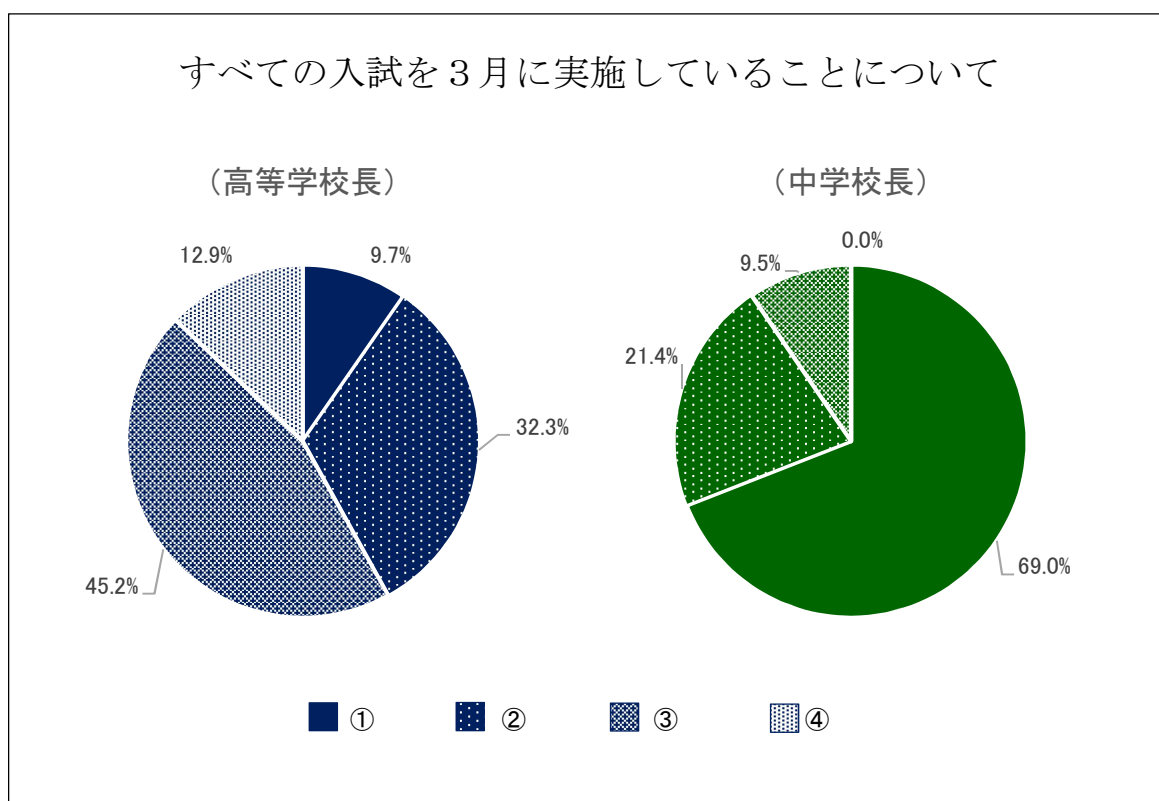
設問1 県立高校の入学定員に対する県外生の割合（一家転住を除く）について、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

- ① すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）は特に定めずに、募集した方がよいと思う。
- ② 近年の志願者数や定員充足率等を踏まえたうえで、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を定める県立高校と定めない県立高校とをそれぞれ決定し、募集した方がよいと思う。
- ③ すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を決定した方がよいが、その割合については、近年の志願者数や定員充足率等を踏まえたうえで、学校により異なる割合とし、募集した方がよいと思う。
- ④ すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を統一したうえで、募集した方がよいと思う。



設問2 公立高校入試のA日程、B日程、C日程をすべて3月に実施していることについて、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

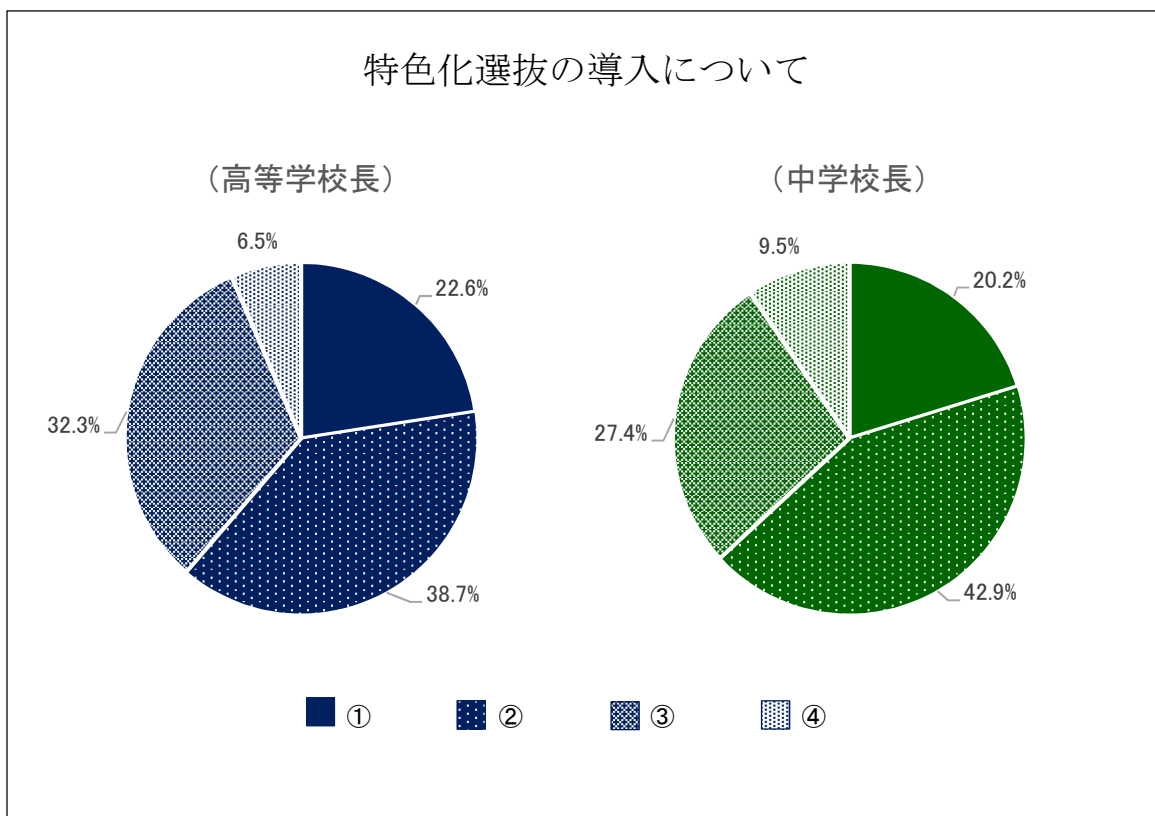
- ① よいと思う
- ② どちらかといえばよいと思う
- ③ どちらかといえばよくないと思う
- ④ よくないと思う



設問3 他県においてすでに実施している特色化選抜の導入について、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

※ 特色化選抜とは、志願者の目的意識や主体性をより重視する選抜方法のことで、志願者は、熱心に取り組んできたことや、志願先高等学校が示す「求める生徒像」に向けて努力したことを生かして受検することができます。また、各高等学校は、各校が実施する検査や志願理由書等を通して、「目的意識」や「学びに向かう力」、「思考力、判断力、表現力等」を総合的に判断します。

- ① 導入した方がよいと思う
- ② どちらかといえば導入した方がよいと思う
- ③ どちらかといえば導入しない方がよいと思う
- ④ 導入しない方がよいと思う

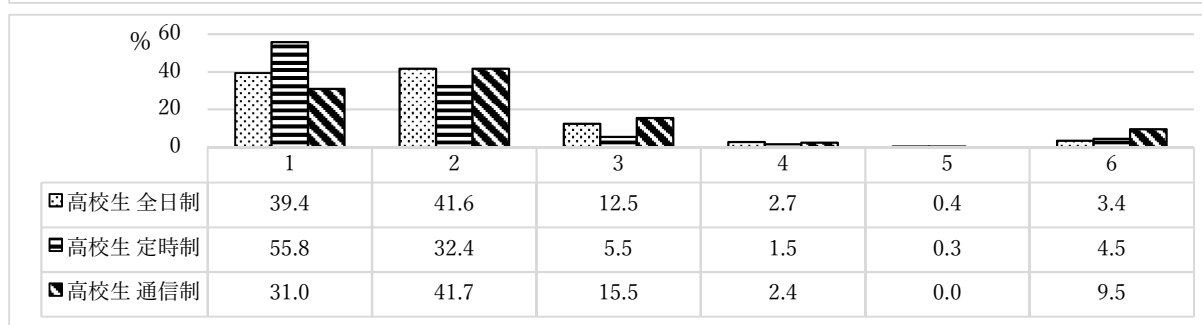
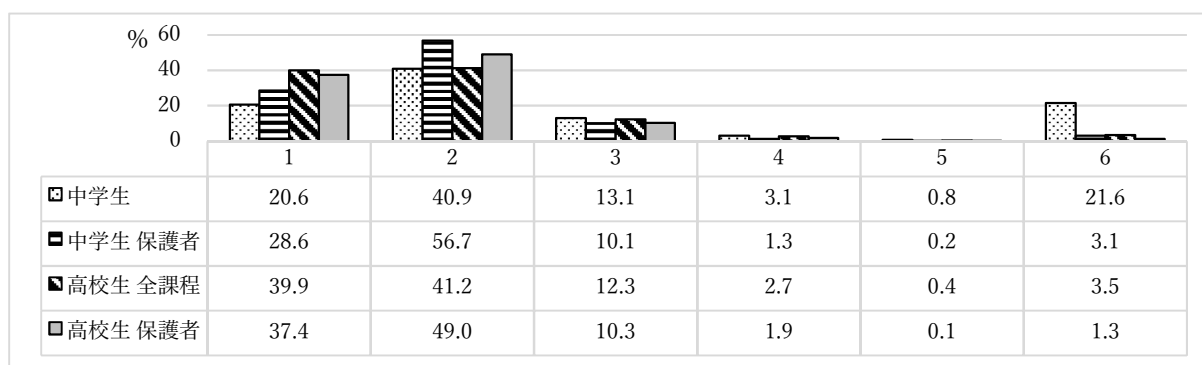


5 設問ごとの比較（中学生・高校生 生徒と保護者）

（1）通学時間に関する設問

あなたは、（お子様の）進学先（高校等）までの通学時間（片道）は、どれくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合（％）>



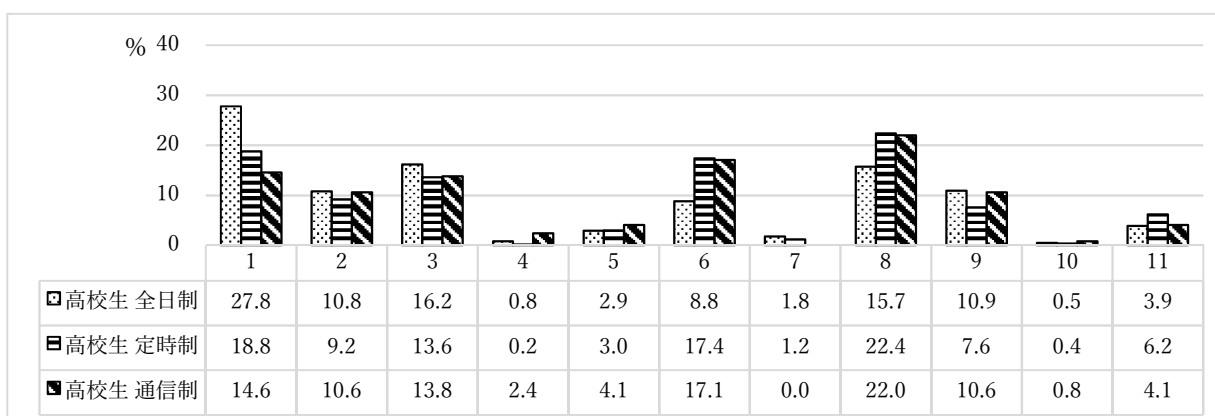
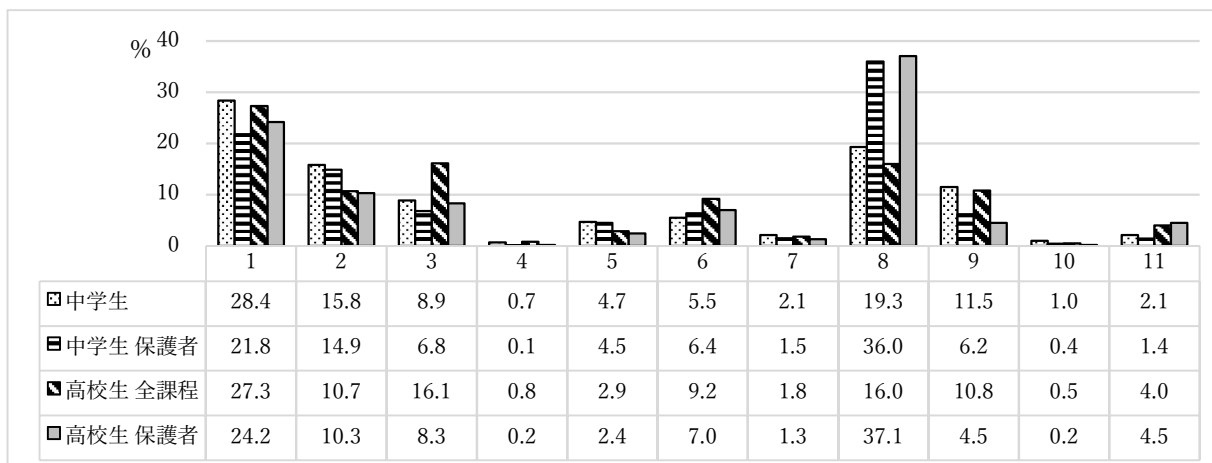
1. 30分未満 2. 30分～1時間未満 3. 1時間～1時間30分未満
 4. 1時間30分～2時間未満 5. 2時間以上 6. 通学時間は特に気にしない

- ① 定時制の高校生以外の回答者は「30分～1時間未満」を一番多く選び、定時制の高校生は「30分未満」が半数以上を占めている。定時制課程は学科等を選ぶ選択肢が少ないことや、有職者は通学時間も限られることから、自宅または職場から最も近く通いやすいところを選んでいると考えられる。
- ② 中学生は「通学時間は特に気にしない」とした割合が他の回答者と比べて高く、自分の行きたい学校に対しては時間がかかっても通いたいと考えていると推察される。
- ③ 通信制の高校生は「1時間～1時間30分未満」とした割合が他の回答者と比べて高い。通信制は2校しかなくスクーリングで通う必要があるが、選択肢がないという状況から少し遠くてもやむを得ないと判断された可能性がある。

(2) 高校選びのポイントに関する設問

あなたが（お子様が）進学する高校等を選ぶとき、参考にしている（したい）（した）ものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合（％）>

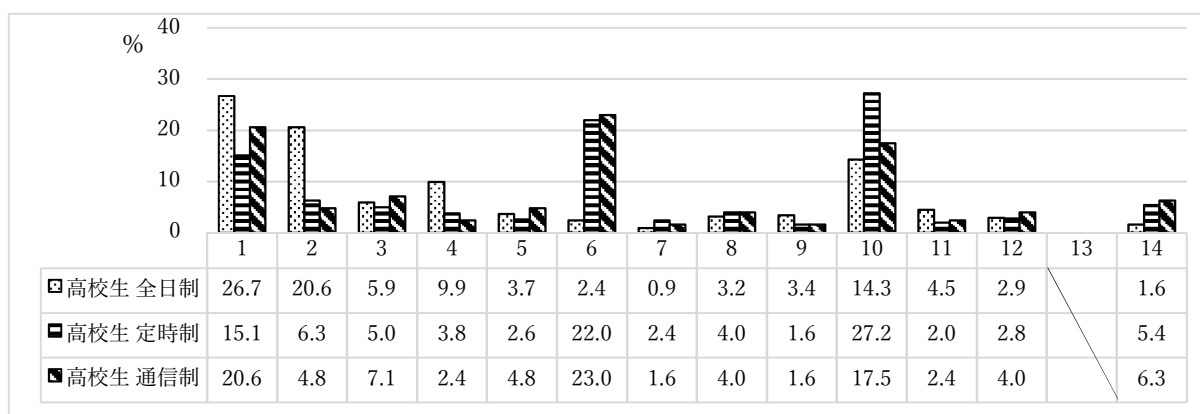
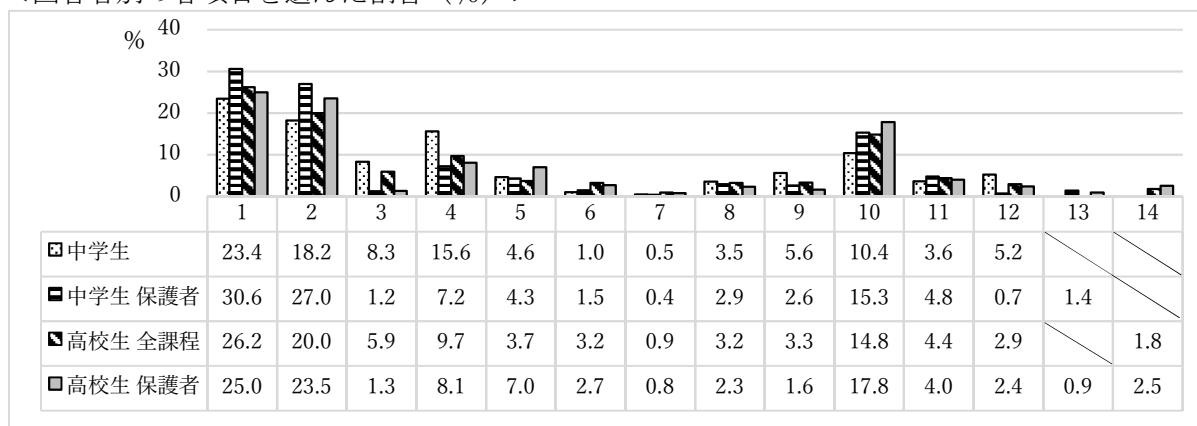


1. 高校の体験入学 2. 高校の先生による学校説明会 3. 高校の学校案内（パンフレットなど）
 4. 「こうちハイスクールガイド」 5. 高校の公式ホームページや公式SNS
 6. 中学校の先生による説明 7. 塾の先生の説明 8. 家族の意見（子どもの意見）
 9. 友達や先輩の意見（知人の意見） 10. 新聞やテレビの情報 11. その他

- ① どの回答者も「高校の体験入学」とした割合が高く、自ら体験して選択することが多い。また、中学生と高校生の保護者は「家族の意見（子どもの意見）」を一番多く選んでおり、子どもの思いを大切に高校選択をしていることがわかる。
- ② 全体的に「高校の先生による学校説明会」、「高校の学校案内（パンフレットなど）」とした割合も高く、高校から発信された情報をもとに学校を選んでいることがわかる。高校側の情報発信を充実させていく必要があると考えられる。

あなた（お子様）が進学する高校を選ぶとき、重視した（する）ことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合（％）>

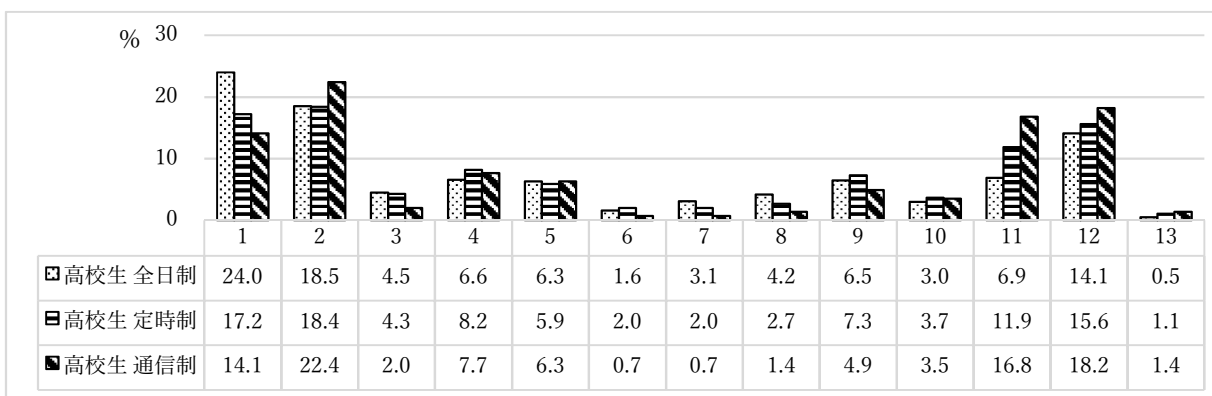
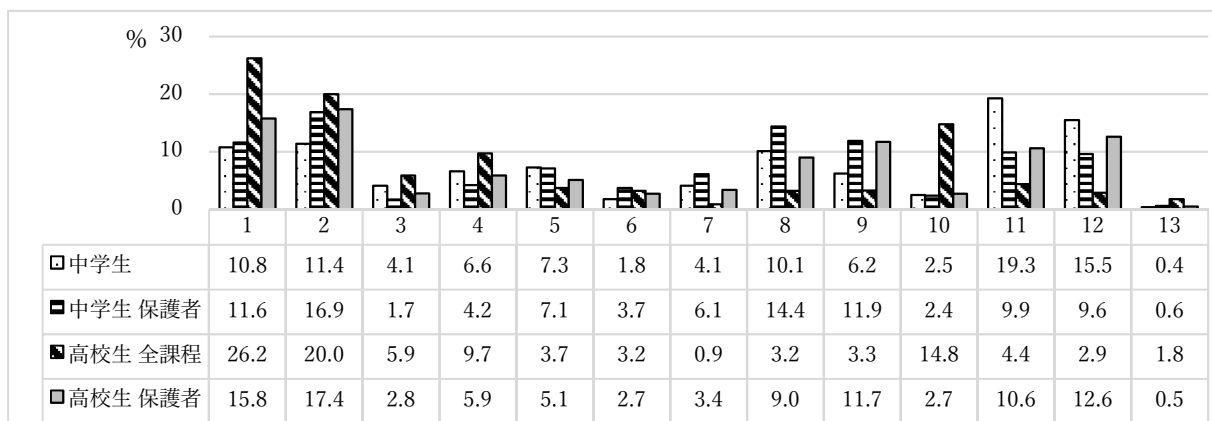


1. 学科やコースの内容 2. 進学や就職の実績 3. 学校行事の状況 4. 部活動の状況
 5. 高校の伝統や印象 6. 少人数での教育 7. 高校と地域との連携 8. 学校周辺の環境
 9. 施設や設備の充実 10. 通学のしやすさ 11. 資格取得への対応状況 12. 制服
 13. 市町村などからの進学支援 14. その他

- ① 定時制と通信制の高校生以外の回答者は「学科やコースの内容」を一番多く選んでおり、「進学や就職の実績」を二番目に選んでいる。学校で何を取り組めるか、卒業生の進路状況を踏まえて高校を選んでいると推察される。
- ② 定時制と通信制の高校生は「少人数での教育」、「通学のしやすさ」とした割合が高い。定時制、通信制の学校の特長に沿うものとなっている。
- ③ 中学生は「部活動の状況」とした割合も高く、部活動は高校選択の大きな理由の一つとなっている。また、「通学のしやすさ」とした割合も高いことから、通学できる場所に学校があるという意識も大きいと考えられる。

高校入試のときに、学力検査以外で、(お子様の) どのようなことを(どのようなところが) 評価してほしい(されるとよい) と思いますか。次の中から2つまで選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合 (%) >



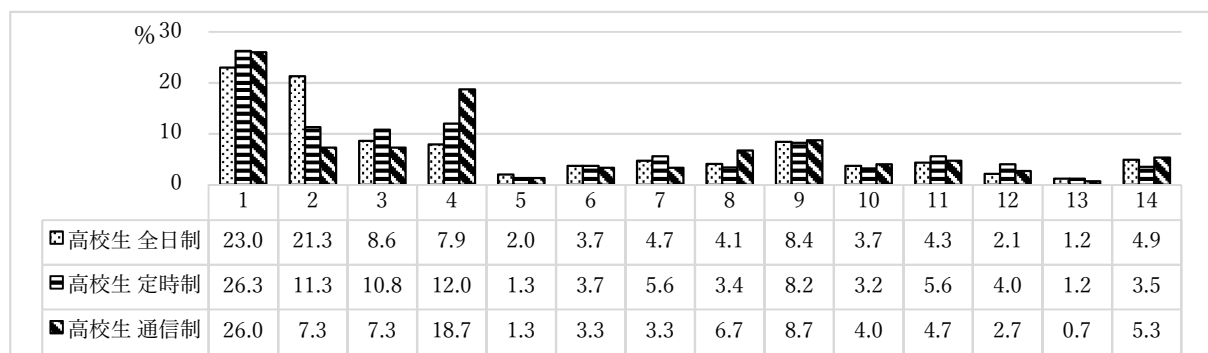
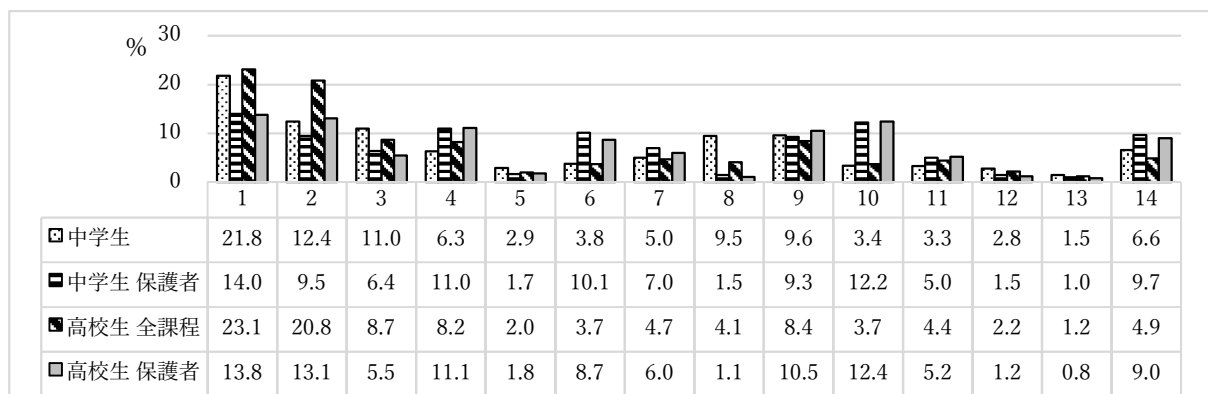
1. その高校や学科・コースに進学したい理由
2. 高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
3. 進みたい学科・コースに関する知識や技術
4. 高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
5. 中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
6. 中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
7. 中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
8. 中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
9. 中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
10. 学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
11. 得意なことや好きなこと
12. 将来の夢や目標
13. その他

- ① 中学生とその保護者は「中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと」とした割合が他の回答者と比べて高く、高校入試において部活動での取り組みへの評価が重要であるという意識が高いと考えられる。
- ② 中学生は「得意なことや好きなこと」、「将来の夢や目標」とした割合が高く、抽象的なことを評価してほしいと考えている。また、高校生になると学校生活で体験したことも踏まえて、「その高校や学科・コースに進学したい理由」、「高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと」とした割合が高く、具体的なことを評価してほしいと考えている。

(3) 高校在学中に関する設問

あなたが（お子様に）高校等で身に付けたい（身に付けてもらいたい）力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合（％）>

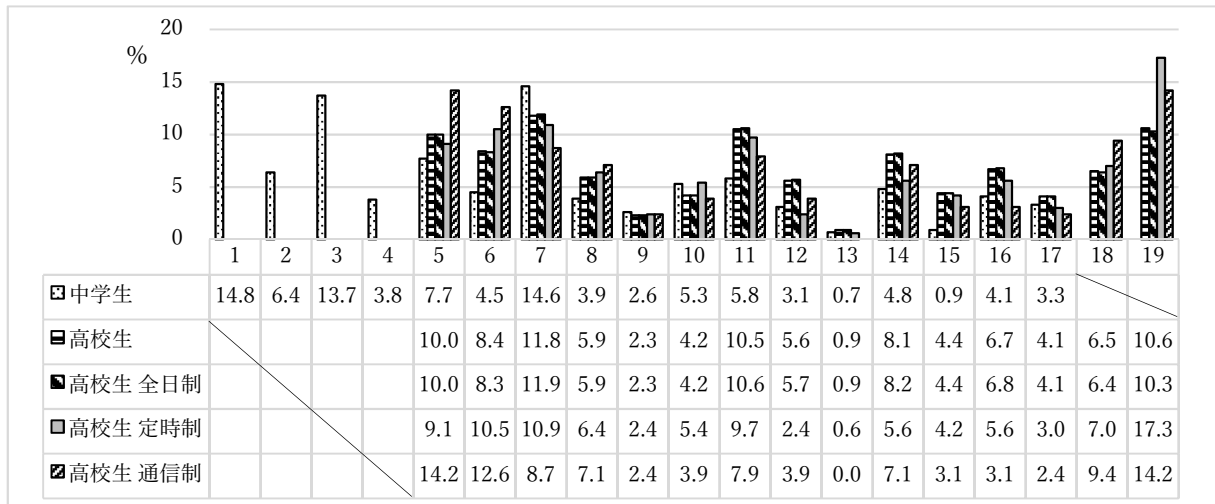


1. 基礎的・基本的な知識や技能 2. 大学等への進学に必要な学力
 3. 就職に必要な知識・技能やビジネスマナー 4. 一般常識や社会常識
 5. ICTや情報などを活用する力 6. 課題を見つけて解決していく力 7. 考えたことを表現する力
 8. スポーツや芸術の知識や技能 9. 良好な人間関係を築く力 10. 様々な環境に適応する力
 11. 自己を理解し管理する力 12. 規則正しい生活習慣
 13. 地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度 14. 新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

- ① 中学生と全日制の高校生は「基礎的・基本的な知識や技能」、「大学等への進学に必要な学力」、「就職に必要な知識・技能やビジネスマナー」とした割合が高い。これは、高校卒業後の進路を見据えて力を付けていきたいと考えていると推測できる。
- ② 保護者は「一般常識や社会常識」、「課題を見つけて解決していく力」、「様々な環境に適応する力」とした割合も高く、社会に出て必要となる力を身に付けてほしいと考えている。
- ③ ①②より生徒は学力等を重視しているが、保護者は Society5.0 に代表される変化の激しい社会を生きていくための力を身に付けてほしいと考えている。
- ④ 定時制と通信制の生徒は「基礎的・基本的な知識や技能」に加えて「一般常識や社会常識」、「就職に必要な知識・技能やビジネスマナー」とした割合も高く、社会に出てからのことを意識していると考えられる。

あなたは高校等で特に何を学びたいですか（現在、学んでいる授業以外にどんなことが学習できればよいと思いますか）。次の中から2つまで選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合（％）>



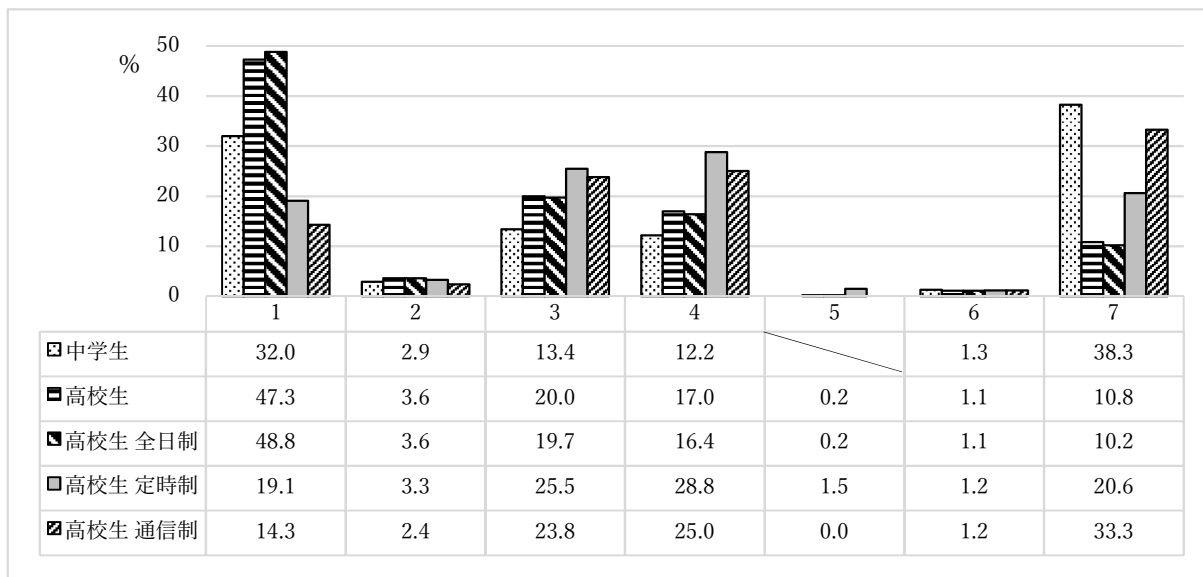
1. 人文系（国語、英語、地理、歴史など） 2. 社会科学系（政治、経済、法律など）
 3. 自然科学系（理科、数学など） 4. 国際系（実践的な語学、国際関係など）
 5. アート・デザイン系 6. 音楽系 7. 体育・スポーツ系 8. 家庭系（調理・被服など）
 9. 農業系 10. 工業系 11. AI・ICT・デジタル系 12. 商業系 13. 水産系
 14. 医療・看護系 15. 福祉系 16. 保育・教育系 17. その他 18. 現状に満足している
 19. 特になし

- ① 中学生はこれまで学んできた5教科を中心に学習をしていきたいと考えているほか「体育・スポーツ系」を学びたい生徒が多い。
- ② 全日制の高校生は、学んでいる授業以外で「AI・ICT・デジタル系」とした割合が他の回答者と比べて高く、今後社会に出たときに必要とされているスキルを身に付けたいと考えている。
- ③ 通信制の高校生は「アート・デザイン系」や「音楽系」に興味のある生徒が多いのに対し、「AI・ICT・デジタル系」とした割合は低く他の課程の生徒と異なる。

(4) 卒業後の進路に関する設問

あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合 (%)>

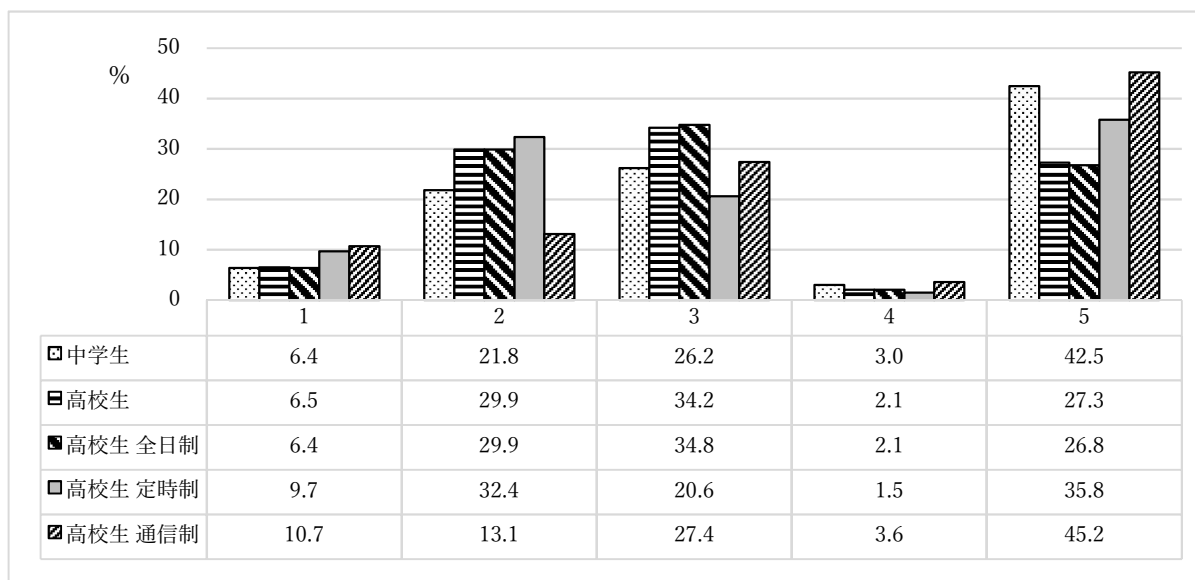


1. 大学 2. 短期大学 3. 専門学校 4. 就職 5. すでに働いている 6. その他
7. 未定 (まだ考えていない)

- ① 中学生は「未定 (まだ考えていない)」とした割合が高いが、高校生になると進路にも意識が高まり大学や専門学校への進学希望者が多くなっている。
- ② 定時制・通信制の高校生は、「大学」への進学希望者が少なく、「専門学校」と「就職」を希望している者が多い。また、「未定 (まだ考えていない)」の人も多い。定時制・通信制の高校生に対する進路意識の醸成について検討する必要がある。

あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の勤務地を選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合 (%)>

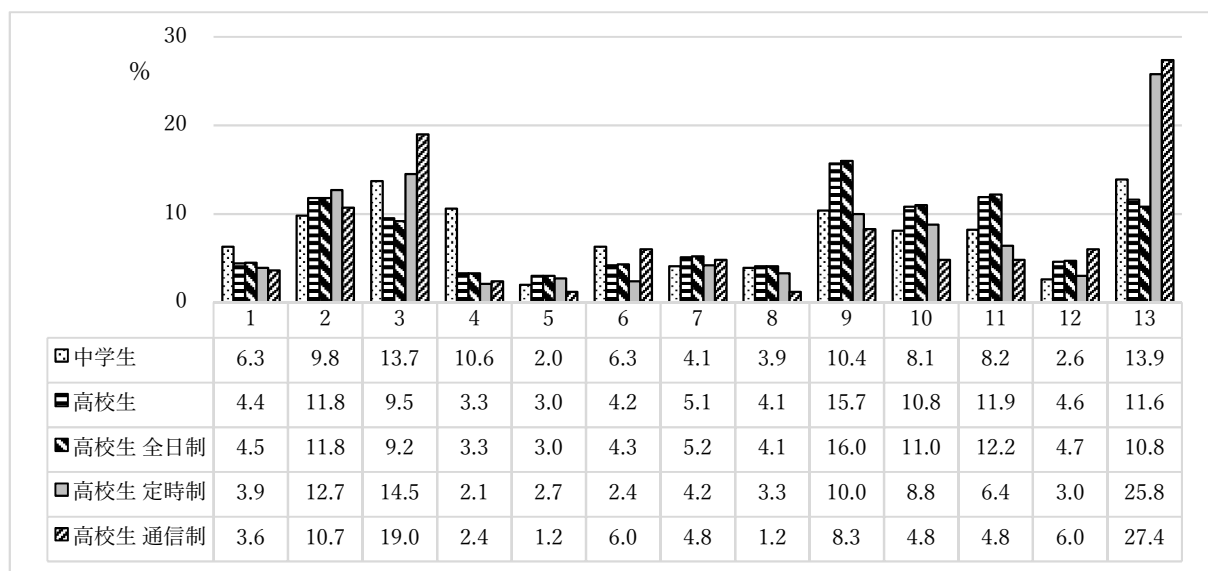


1. 地元（あなたの出身地やその周辺） 2. 高知県内 3. 高知県外 4. 海外
5. 未定（まだ考えていない）

- ① 全日制の高校生は「高知県外」への就職を希望している割合が高く、「地元」への就職を望む人は少ない。この結果から地域の担い手となる人が少なくなる可能性が高い。地元企業を知る機会の確保や選択する具体的理由を掘り下げた分析が必要である。
- ② 中学生及び定時制、通信制の高校生は「未定（まだ考えていない）」とした割合が一番高くなっている。また、定時制の高校生は「高知県内」での就職希望が多く、通信制の高校生は「高知県外」への就職希望が多い。

あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の職業に近いものを選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合 (%) >



1. 農林漁業、動植物、環境などに関する仕事（自然に関すること）
2. 機械、電気、化学、ICTなどに関する仕事（科学技術・ものづくり）
3. デザイン、音楽、書籍、ゲームなどに関する仕事（アート・表現）
4. スポーツ選手、インストラクターなど（スポーツに関すること）
5. 観光、ブライダル、車・電車の運転などに関する仕事（旅・思い出・乗り物）
6. 理美容師、ファッションデザイナーなど（ファッション・ビューティー）
7. 調理師、栄養士、食品の製造・開発などに関する仕事（飲食・調理）
8. 建築、道路工事、インテリアなどに関する仕事（住まい・街づくり）
9. 医師、看護師、介護士、理学療法士など（医療・福祉）
10. 教員、保育士、図書館の司書、塾の講師など（教育）
11. 公務員、弁護士、翻訳者など（行政・法律・国際関係）
12. 銀行、不動産、接客、販売などに関する仕事（金融・ビジネス）
13. その他

- ① 中学生は「アート・表現」、「スポーツに関すること」とした割合が高く、高校生は「医療・福祉」、「行政・法律・国際関係」とした割合が高い。高校生は現実を見て仕事として就きやすいところや、安定性を重視していることが推察される。
- ② 全日制の高校生は「行政・法律・国際関係」への就職を希望している割合が高く、定時制・通信制の高校生は「アート・表現」の職に就くことを希望している生徒が多い。定時制・通信制の高校生は発想力や表現力を要する仕事を希望している割合が高い。
- ③ 全体的に「その他」の割合が高いが、選択肢にない職業を希望している、或いは現在は存在していない職業で将来的に必要なとなってくる職業を希望している可能性があることが推察される。

6 高等学校再編振興に係るアンケート調査（平成 23 年実施）との比較

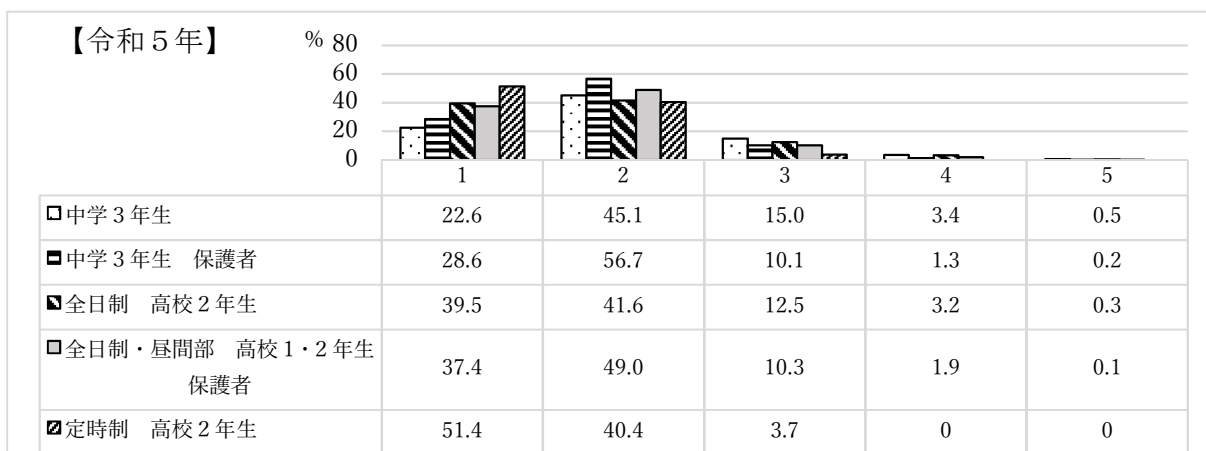
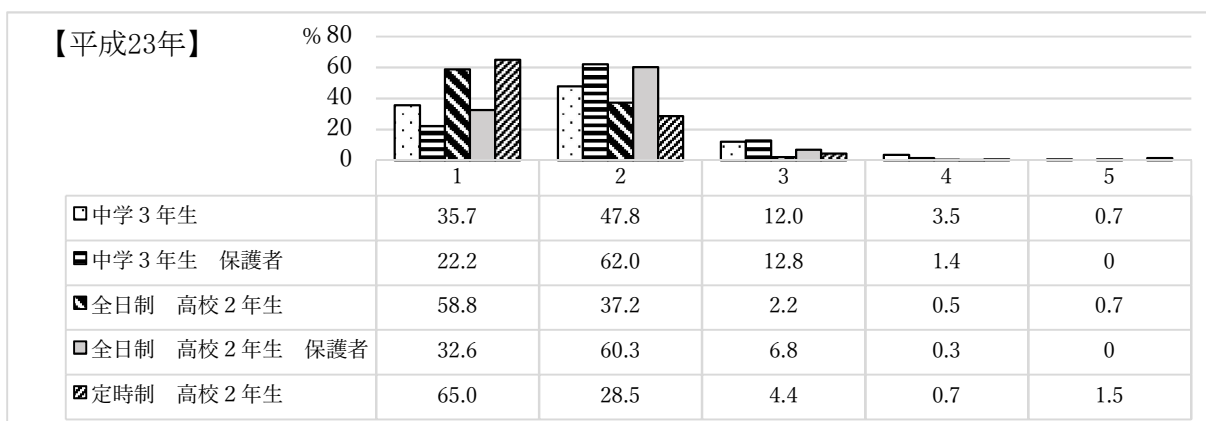
（中学生・高校生 生徒と保護者）

※両年度共通の設問、選択肢のみを抽出し比較しているため、全体の回答割合が 100%とならない場合があります。

（1）通学時間に関する設問

あなたは、（お子様の）進学先（高校等）までの通学時間（片道）は、どれくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から 1 つ選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合（％）>



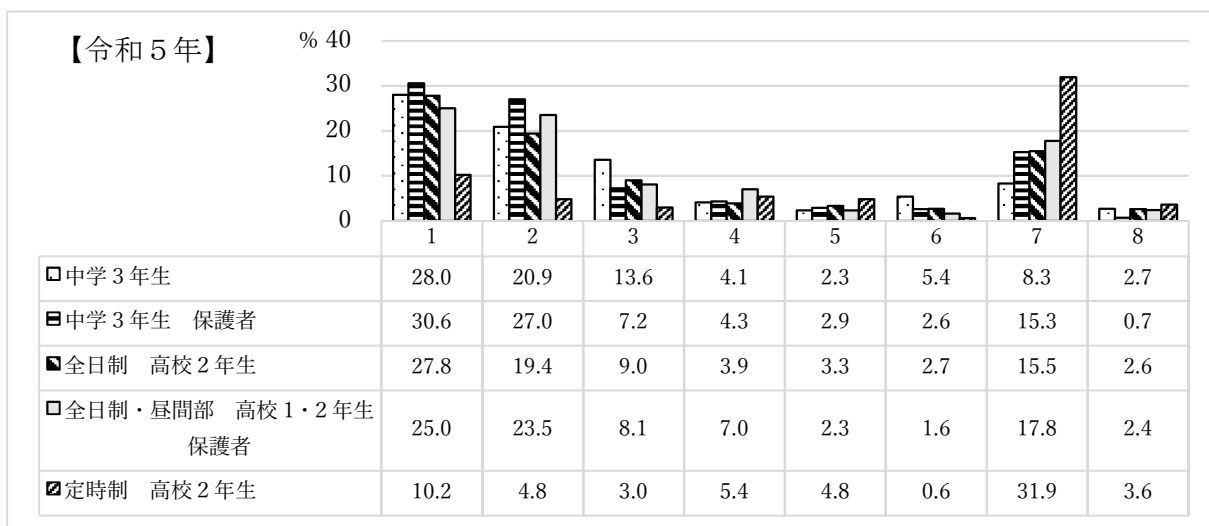
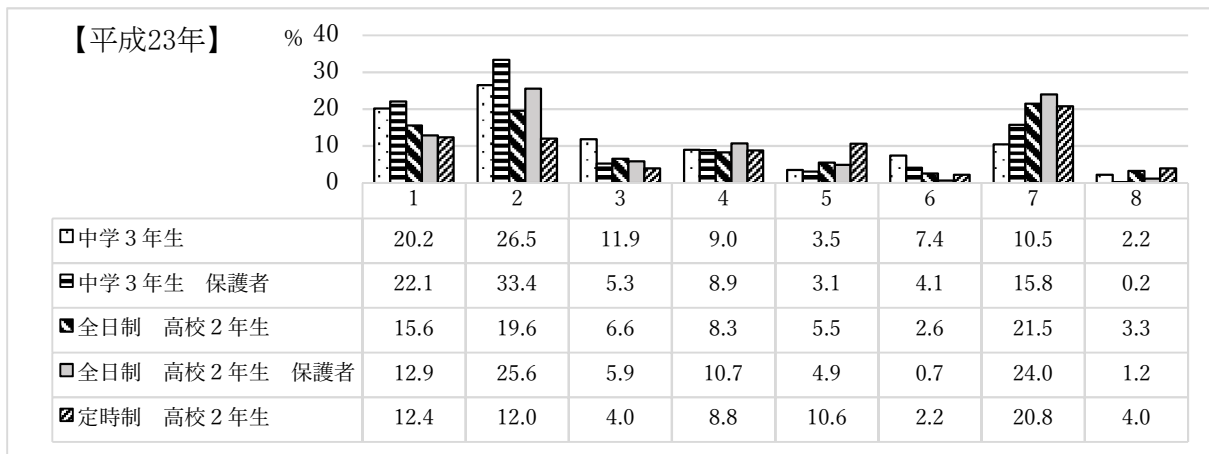
1. 30 分未満 2. 30 分～1 時間未満 3. 1 時間～1 時間 30 分未満 4. 1 時間 30 分～2 時間未満
5. 2 時間以上

- ① 「30 分未満」とした割合でみると、中学生、高校生は令和 5 年に比べて平成 23 年が高く、その保護者は平成 23 年に比べて令和 5 年が高い。通学時間が多少かかってもかまわないと考える生徒が増えている。それに対し、自宅から近く通いやすい高校を望んでいる保護者が増加したと推察できる。
- ② どちらにおいても定時制の高校生は「30 分未満」とした割合が半数以上を占めており、有職者は通学時間も限られることから依然として自宅または職場から最も近く通いやすいところを選んでいると考えられる。

(2) 高校選びのポイントに関する設問

あなた（お子様）が進学する高校を選ぶとき、重視した（する）ことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合（％）>



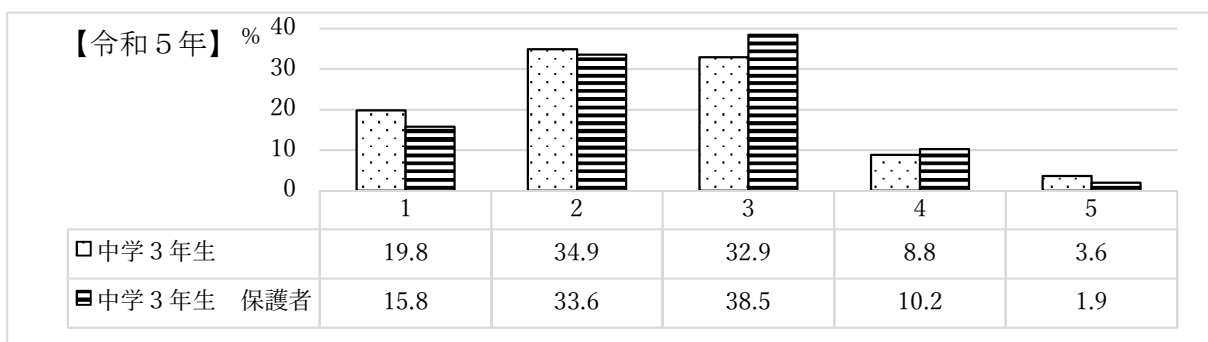
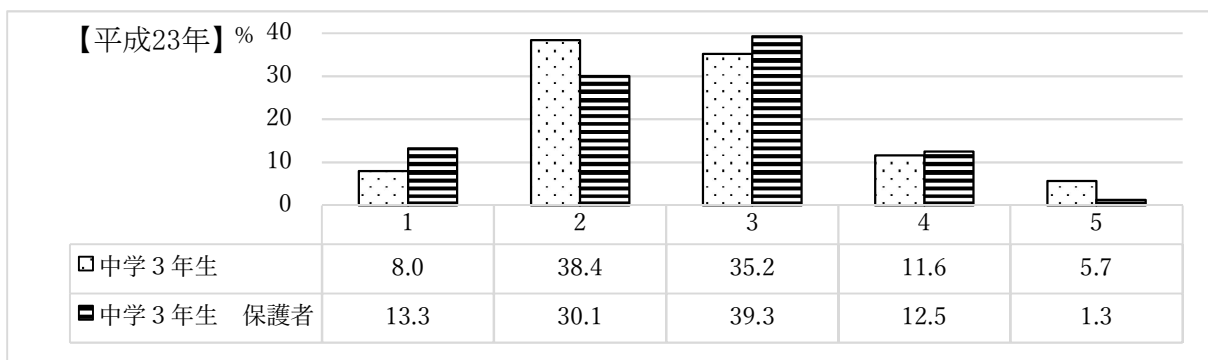
1. 学科やコースの内容 2. 進学や就職の実績 3. 部活動の状況 4. 高校の伝統や印象
5. 学校周辺の環境 6. 施設や設備の充実 7. 通学のしやすさ 8. 制服

- ① 定時制の高校生以外の回答者は、平成23年においては「進学や就職の実績」または「通学のしやすさ」を一番に選んでいるが、令和5年においては「学科やコースの内容」が一番多く選ばれている。生徒、保護者を含めて教育内容への関心が高まっていることがうかがえる。
- ② 定時制の高校生は、平成23年においては「通学のしやすさ」に加えて「進学や就職の実績」、「学校周辺の環境」の割合が高いが、令和5年においては「通学のしやすさ」のみに集中しており、通学の便利さがより重視されるようになったと考えられる。

(3) 1学年当たりの学級数(人数)に関する設問

あなたは、(お子様に)どのくらいの大きさの学校(規模の学校)で学びたいですか(学んでほしいと思っていますか)。(県立の高校の)1学年当たりの学級数(人数)を、次の中から1つ選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合(%)>



1. 1学級(40人以下) 2. 2～3学級(41～120人) 3. 4～5学級(121～200人)
 4. 6～7学級(201～280人) 5. 8学級以上(281人以上)

- ① どちらにおいても生徒とその保護者が「2～3学級(41～120人)」、「4～5学級(121～200人)」を多く選んでおり、部活動や学校行事がより充実していると考えうる学校規模を望んでいることは依然として変わらないと考えられる。
- ② 中学3年生で「1学級(40人以下)」とした割合は令和5年において大幅に増えており、少人数教育へのニーズが高まっていると考えられる。

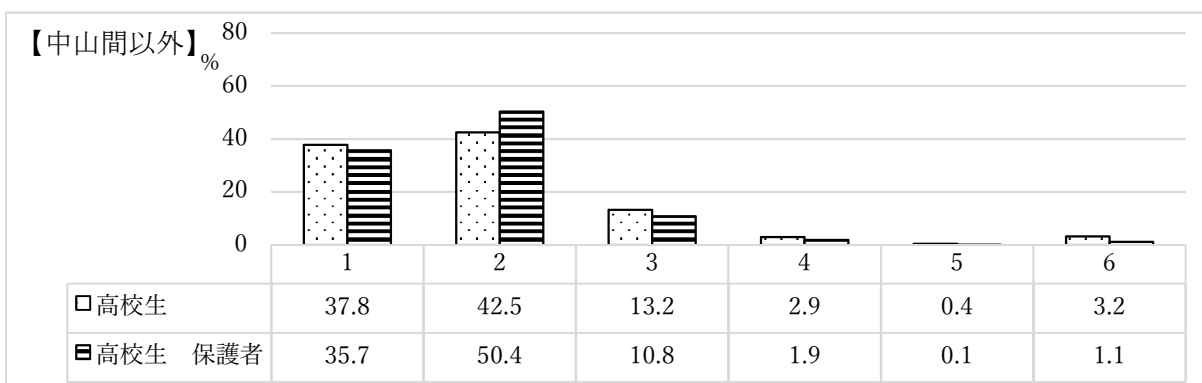
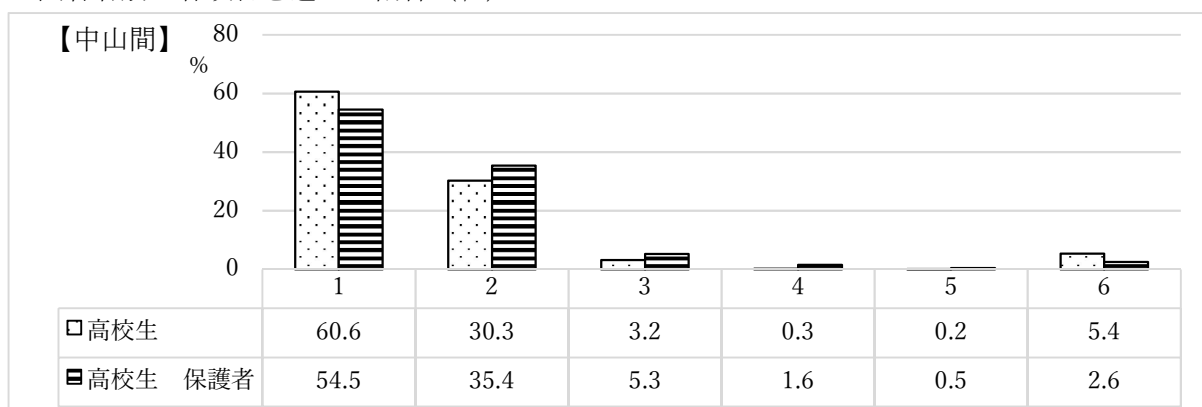
7 その他の分析

中山間地域の学校（室戸、中芸、嶺北、吾北分校、佐川、窪川、四万十、禰原、西土佐分校、清水）とその他の地域の学校（全日制及び定時制昼間部）との比較

（1）通学時間に関する設問

あなたは、（お子様の）進学先（高校等）までの通学時間（片道）は、どれくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合（％）>



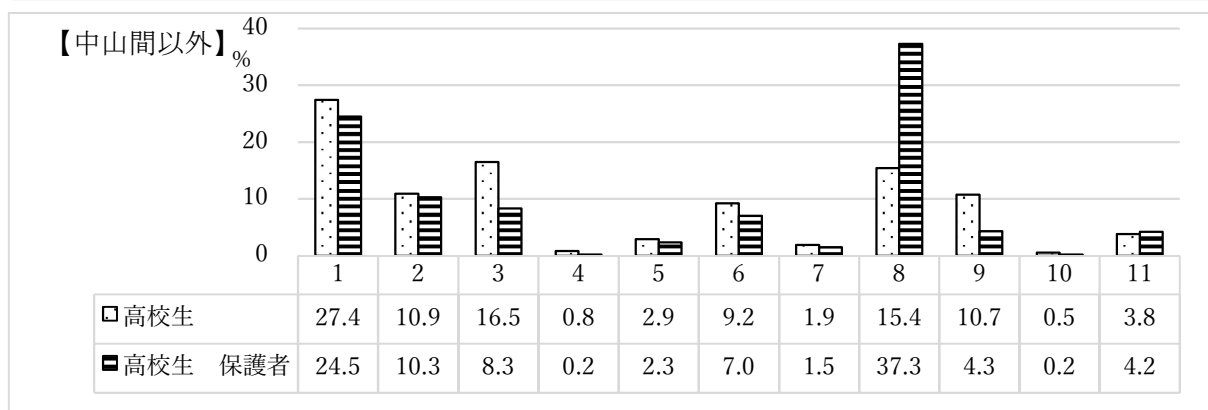
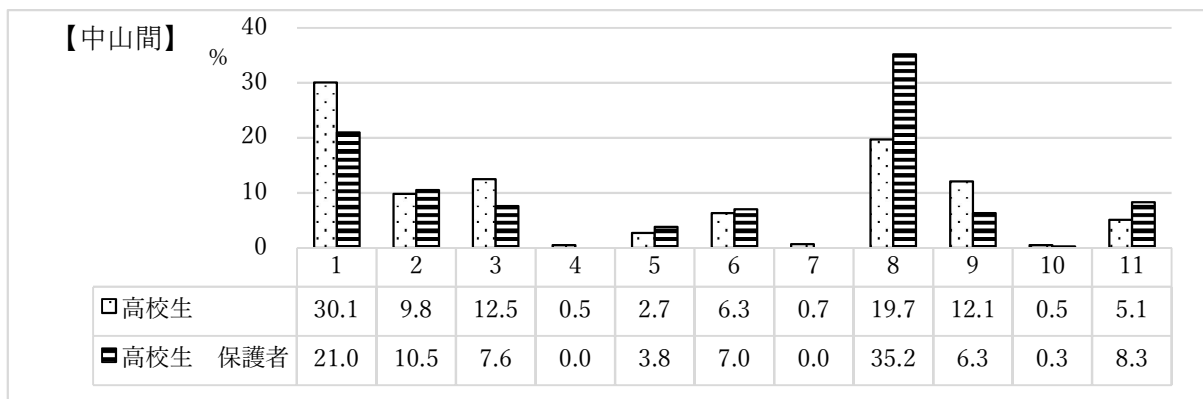
1. 30分未満 2. 30分～1時間未満 3. 1時間～1時間30分未満
 4. 1時間30分～2時間未満 5. 2時間以上 6. 通学時間は特に気にしない

中山間以外において「30分～1時間未満」が一番多く選ばれているが、中山間は「30分未満」が一番多く選ばれており半数以上を占めている。また、中山間では選択肢1もしくは2に回答が集中しており、その割合は全体の約9割である。中山間の高校生とその保護者は自宅から最も近く通いやすい高校を望んでいることがみてとれる。

(2) 高校選びのポイントに関する設問

あなたが（お子様が）進学する高校等を選ぶとき、参考になっている（したい）（した）ものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合（％）>



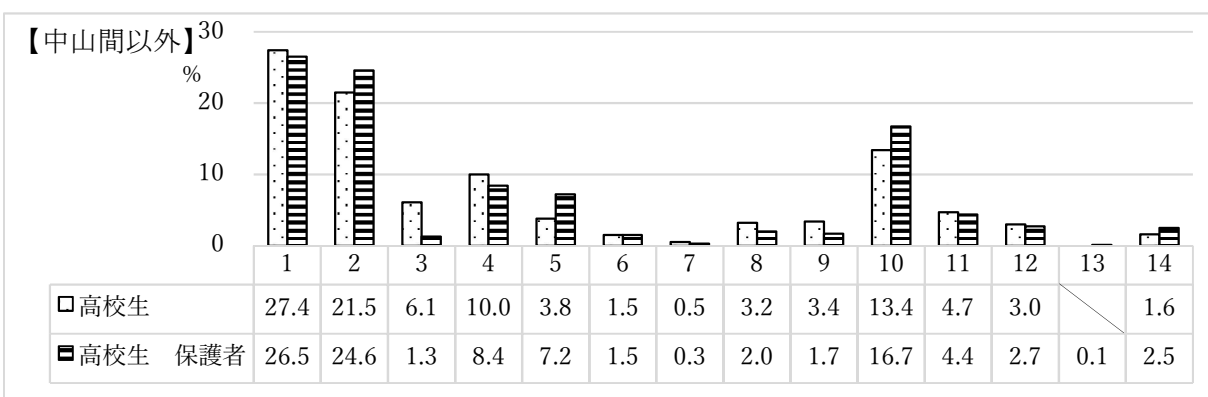
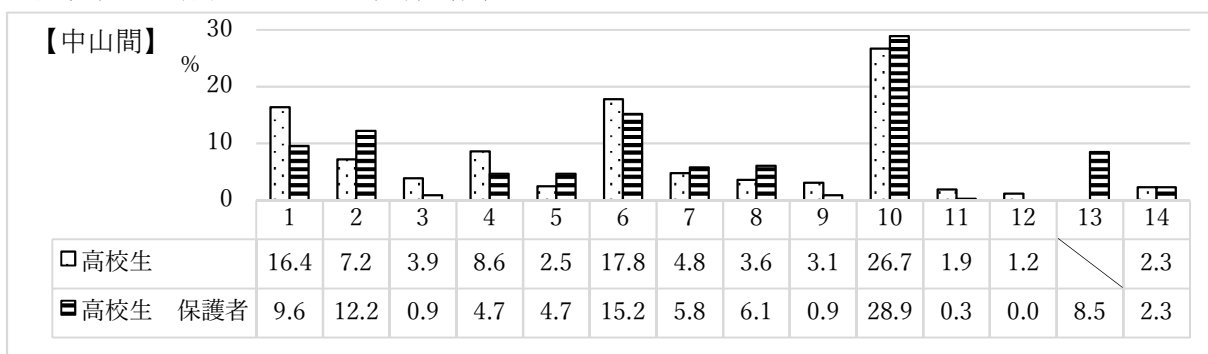
1. 高校の体験入学 2. 高校の先生による学校説明会 3. 高校の学校案内（パンフレットなど）
 4. 「こうちハイスクールガイド」 5. 高校の公式ホームページや公式SNS
 6. 中学校の先生による説明 7. 塾の先生の説明 8. 家族の意見（子どもの意見）
 9. 友達や先輩の意見（知人の意見） 10. 新聞やテレビの情報 11. その他

保護者の回答はどちらにおいてもあまり差がない。

高校生はどちらも「高校の体験入学」が一番多く選ばれている。中山間以外の高校生は「高校の学校案内（パンフレットなど）」の割合が高く、中山間の高校生では「家族の意見（子どもの意見）」、「友達や先輩の意見（知人の意見）」の割合が高い。中山間の高校生は、高校の学校案内などの資料を参考にするよりも実際に家族や友達などから聞いた意見が高校を選ぶうえで重視している。そのため、高校の情報を中学生だけでなく保護者や地域などに幅広く発信する必要があると考えられる。

あなた（お子様）が進学する高校を選ぶとき、重視した（する）ことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合（％）>



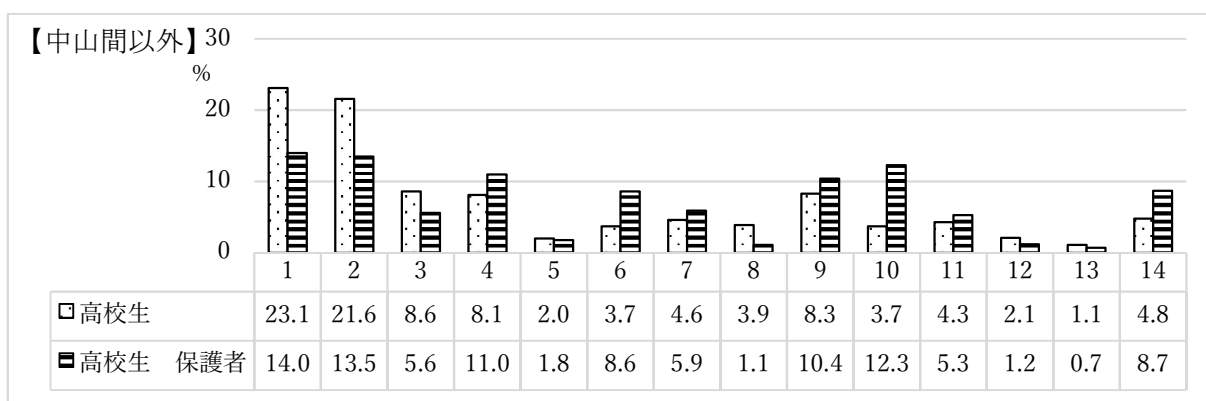
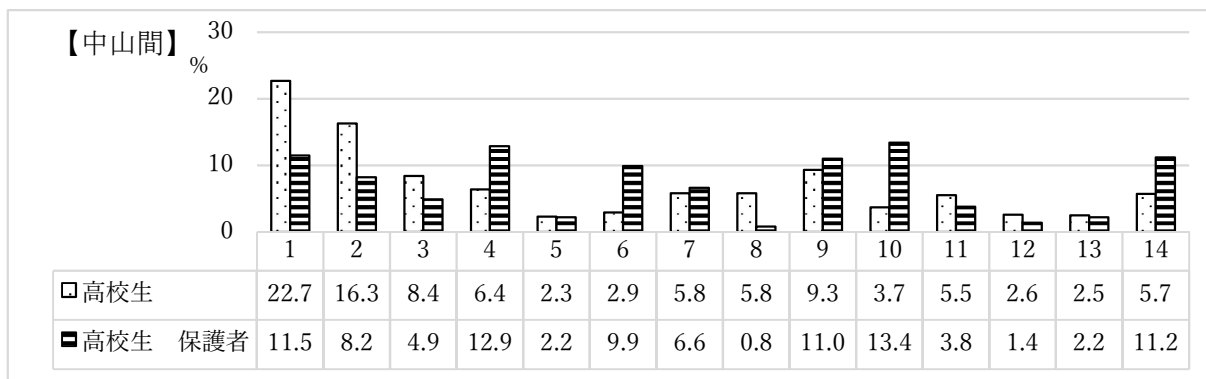
1. 学科やコースの内容 2. 進学や就職の実績 3. 学校行事の状況 4. 部活動の状況
 5. 高校の伝統や印象 6. 少人数での教育 7. 高校と地域との連携 8. 学校周辺の環境
 9. 施設や設備の充実 10. 通学のしやすさ 11. 資格取得への対応状況 12. 制服
 13. 市町村などからの進学支援 14. その他

- ① 高校生、保護者とも中山間以外においては「学科やコースの内容」、「進学や就職の実績」とした割合が高いが、中山間においては「通学のしやすさ」、「少人数での教育」とした割合が高い。
- ② 中山間においては「高校と地域との連携」とした割合が高く、学校外での活動を望んでいる人が多いと考えられる。
- ③ 保護者でみると「市町村などからの進学支援」とした割合が中山間以外に比べて高く、地域によって入学祝金や通学助成などの補助制度があり、市町村の支援状況も高校選択の一つとなっている。
- ④ 中山間に比べて中山間以外で「資格取得への対応状況」の割合が高いのは、中山間に専門高校が含まれないためと考えられる。

(3) 高校在学中に関する設問

あなたが（お子様に）高校等で身に付けたい（身に付けてもらいたい）力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合（％）>



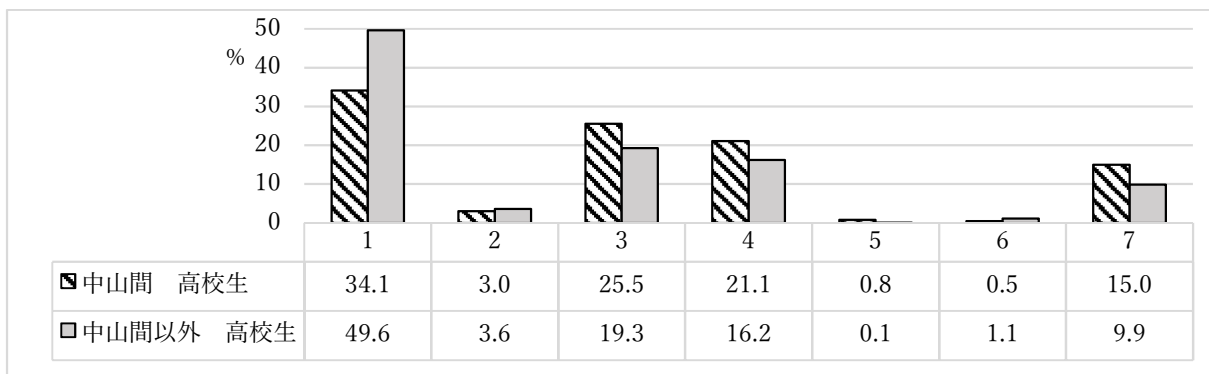
1. 基礎的・基本的な知識や技能 2. 大学等への進学に必要な学力
 3. 就職に必要な知識・技能やビジネスマナー 4. 一般常識や社会常識
 5. ICTや情報などを活用する力 6. 課題を見つけて解決していく力 7. 考えたことを表現する力
 8. スポーツや芸術の知識や技能 9. 良好な人間関係を築く力 10. 様々な環境に適応する力
 11. 自己を理解し管理する力 12. 規則正しい生活習慣
 13. 地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度 14. 新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

中山間以外の高校生とその保護者は「大学等への進学に必要な学力」とした割合が中山間と比べて高い。保護者はどちらにおいても「一般常識や社会常識」、「良好な人間関係を築く力」、「様々な環境に適応する力」とした割合が高く、ほぼ同じ傾向がみられる。

(4) 卒業後の進路に関する設問

○あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合 (%)>

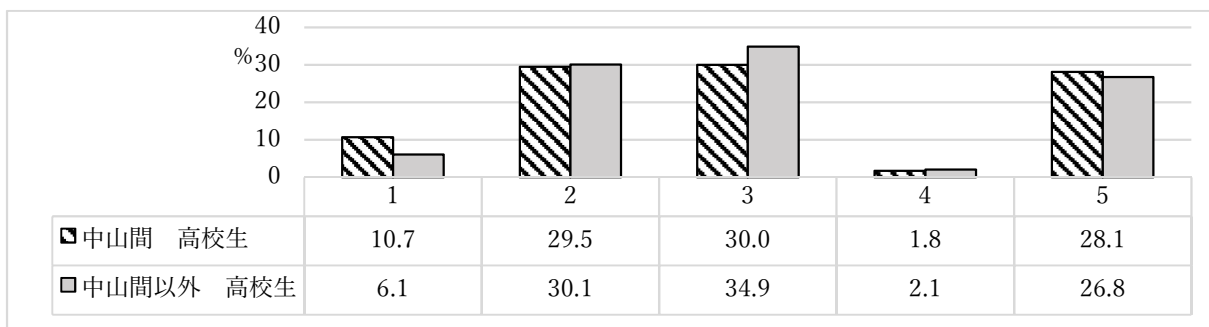


1. 大学 2. 短期大学 3. 専門学校 4. 就職 5. すでに働いている 6. その他
7. 未定 (まだ考えていない)

どちらにおいても「大学」への進学希望が多いが、中山間以外の高校生の大学進学希望は約半数となっている。中山間においては「専門学校」や「就職」を希望している人も多い。全頁の(3)高校在学中に関する設問で、「大学等への進学に必要な学力」の割合が中山間以外の高校生で高く、相関が見られる。

○あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の勤務地を選んでください。

<回答者別の各項目を選んだ割合 (%)>



1. 地元 (あなたの出身地やその周辺) 2. 高知県内 3. 高知県外 4. 海外
5. 未定 (まだ考えていない)

中山間、中山間以外はほぼ同じ傾向 (割合) となっている。「未定 (まだ考えていない)」とした割合も高く、進路について考える機会の確保が必要と考える。

8 資料〈アンケート書式〉

県立高等学校の在り方についてのアンケート (中学生用)

高知県教育委員会事務局
高等学校課・高等学校振興課

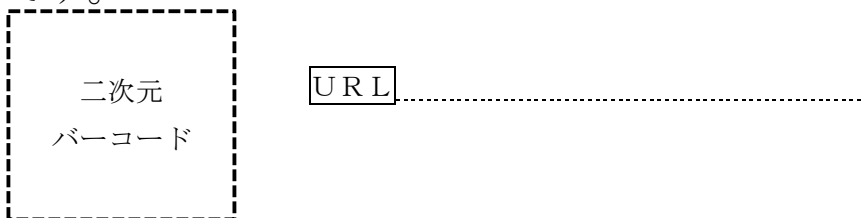


高知県教育委員会では、今後、社会環境や教育環境が大きく変わり続けていく中であっても、子どもたちが主体的・協働的な学びを実現できるよう、県立高等学校の在り方や方向性について検討していく予定です。

このアンケートは、現在、中学生である生徒の皆さんに、高校に求めるものや期待するものについてお聞きするものです。本アンケート結果は、高等学校の将来像を検討するための資料として活用や公表をしたいと考えていますので、ご了承のうえご協力をお願いします。なお、本アンケートに関する個別の情報が公開されることはありません。

※ アンケートは、タブレット端末等で、次の二次元バーコードまたはURLを読み込み、Google フォームから回答してください。

アンケートの設問は13問あり、回答時間の目安は10分程度です。



設問1 あなたの学校名を1つ選んでください。

※ google フォームでは、地域ごとの学校名が表示されます。

設問2 あなたの学年を1つ選んでください。

01_中学1年生 02_中学2年生 03_中学3年生

設問3 あなたは中学校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、働きながら高校に進学することを希望している人は、希望する高校を選んでください。

01_公立の全日制（昼間部）の高校 02_公立の定時制（夜間部）の高校
03_公立の通信制の高校 04_私立の高校
05_高等専門学校 06_その他
07_未定（まだ考えていない）

設問4 あなたは、進学先（高校等）までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 01_30分未満 | 02_30分～1時間未満 |
| 03_1時間～1時間30分未満 | 04_1時間30分～2時間未満 |
| 05_2時間以上 | 06_通学時間は特に気にしない |

設問5 あなたが進学する高校等を選ぶとき、参考にしている（したい）ものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 01_高校の体験入学 | 02_高校の先生による学校説明会 |
| 03_高校の学校案内（パンフレットなど） | 04_「こうちハイスクールガイド」 |
| 05_高校の公式ホームページや公式SNS | 06_中学校の先生による説明 |
| 07_塾の先生の説明 | 08_家族の意見 |
| 09_友達や先輩の意見 | 10_新聞やテレビの情報 |
| 11_その他（ → <u>自由記述</u> ） | |

設問6 あなたが進学する高校等を選ぶとき、重視することは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

- | | |
|---------------|-------------|
| 01_学科やコースの内容 | 02_進学や就職の実績 |
| 03_学校行事の状況 | 04_部活動の状況 |
| 05_高校の伝統や印象 | 06_少人数での教育 |
| 07_高校と地域との連携 | 08_学校周辺の環境 |
| 09_施設や設備の充実 | 10_通学のしやすさ |
| 11_資格取得への対応状況 | 12_制服 |

設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

- 01_その高校や学科・コースに進学したい理由
- 02_高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
- 03_進みたい学科・コースに関する知識や技術
- 04_高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
- 05_中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
- 06_中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
- 07_中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
- 08_中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
- 09_中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
- 10_学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
- 11_得意なことや好きなこと
- 12_将来の夢や目標
- 13_その他（ → 自由記述 ）

設問8 あなたが高校等で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

- 01_基礎的・基本的な知識や技能
- 02_大学等への進学に必要な学力
- 03_就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
- 04_一般常識や社会常識
- 05_ICTや情報などを活用する力
- 06_課題を見つけて解決していく力
- 07_考えたことを表現する力
- 08_スポーツや芸術の知識や技能
- 09_良好な人間関係を築く力
- 10_様々な環境に適応する力
- 11_自己を理解し管理する力
- 12_規則正しい生活習慣
- 13_地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
- 14_新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

設問9 あなたは高校等で特に何を学びたいですか。次の中から2つまで選んでください。

- 01_人文学系（国語、英語、地理、歴史など）
- 02_社会科学系（政治、経済、法律など）
- 03_自然科学系（理科、数学など）
- 04_国際系（実践的な語学、国際関係など）
- 05_アート・デザイン系
- 06_音楽系
- 07_体育・スポーツ系
- 08_家庭系（調理・被服など）
- 09_農業系
- 10_工業系
- 11_AI・ICT・デジタル系
- 12_商業系
- 13_水産系
- 14_医療・看護系
- 15_福祉系
- 16_保育・教育系
- 17_その他（上記の01～16にないもの）

設問10 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

- 01_大学 02_短期大学 03_専門学校
- 04_就職 05_その他 06_未定（まだ考えていない）

設問 11 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

- 01_地元（あなたの出身地やその周辺） 02_高知県内 03_高知県外
04_海外 05_未定（まだ考えていない）

設問 12 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

- 01_農林漁業、動植物、環境などに関する仕事（自然に関すること）
02_機械、電気、化学、ICTなどに関する仕事（科学技術・ものづくり）
03_デザイン、音楽、書籍、ゲームなどに関する仕事（アート・表現）
04_スポーツ選手、インストラクターなど（スポーツに関すること）
05_観光、ブライダル、車・電車の運転などに関する仕事（旅・思い出・乗り物）
06_理美容師、ファッションデザイナーなど（ファッション・ビューティー）
07_調理師、栄養士、食品の製造・開発などに関する仕事（飲食・調理）
08_建築、道路工事、インテリアなどに関する仕事（住まい・街づくり）
09_医師、看護師、介護士、理学療法士など（医療・福祉）
10_教員、保育士、図書館の司書、塾の講師など（教育）
11_公務員、弁護士、翻訳者など（行政・法律・国際関係）
12_銀行、不動産、接客、販売などに関する仕事（金融・ビジネス）
13_その他（01～12にないもの）

設問 13 あなたは、どのくらいの大きさの学校で学びたいですか。1学年当たりの学級数（人数）を、次の中から1つ選んでください。

- 01_1学級（40人） 02_2～3学級（41～120人）
03_4～5学級（121～200人） 04_6～7学級（201～280人）
05_8学級以上（281人以上）

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

県立高等学校の在り方についてのアンケート (中学生の保護者用)

高知県教育委員会事務局
高等学校課・高等学校振興課



高知県教育委員会では、今後、社会環境や教育環境が大きく変わり続けていく中であっても、子どもたちが主体的・協働的な学びを実現できるよう、県立高等学校の在り方や方向性について検討していく予定です。

このアンケートは、中学生の保護者の皆様に、高校に求めるものや期待するものについてお聞きするものです。本アンケート結果は、高等学校の将来像を検討するための資料として活用や公表をしたいと考えていますので、ご了承のうえご協力をお願いします。なお、本アンケートに関する個別の情報が公開されることはありません。

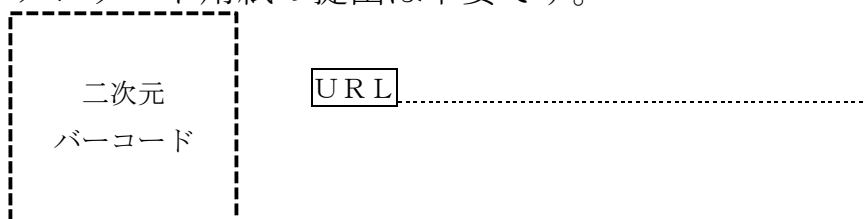
本アンケートにつきましては、高校生の保護者の皆様を対象としたアンケートも、同時期に実施しております。お子様が、県立高校と市町村(学校組合)立中学校(又は義務教育学校)との両方にお通いの場合は、「高校生の保護者用」のアンケートのみへのご回答で結構ですので、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

※ アンケートは、Google フォーム、または本アンケート用紙のいずれかで回答してください。

アンケートの設問は7問あり、回答時間の目安は5～10分程度です。

Google フォームで回答される場合

- スマートフォンやタブレット端末等で、次の二次元バーコードまたはURLを読み込んで回答してください。
- アンケート用紙の提出は不要です。



アンケート用紙で回答される場合

- 本アンケート用紙の回答欄に記入してください。
- 選択肢がある設問については、選択肢の番号のみの回答でかまいません。(回答例: 03)
- 選択肢で「その他」を選ばれた場合は、「その他」の後の() 内も記述してください。
- 記入されたアンケート用紙については、お子様を通じて、お子様がお通いの中学校(又は義務教育学校)に令和5年7月20日(木)までにご提出ください。

設問1 あなたが現在お住まいの市町村を次の中から選んでください。

【回答欄】

- | | | | | |
|---------|--------|----------|---------|---------|
| 01_高知市 | 02_室戸市 | 03_安芸市 | 04_南国市 | 05_土佐市 |
| 06_須崎市 | 07_宿毛市 | 08_土佐清水市 | 09_四万十市 | 10_香南市 |
| 11_香美市 | 12_東洋町 | 13_奈半利町 | 14_田野町 | 15_安田町 |
| 16_北川村 | 17_馬路村 | 18_芸西村 | 19_本山町 | 20_大豊町 |
| 21_土佐町 | 22_大川村 | 23_いの町 | 24_仁淀川町 | 25_中土佐町 |
| 26_佐川町 | 27_越知町 | 28_橋原町 | 29_日高村 | 30_津野町 |
| 31_四万十町 | 32_大月町 | 33_三原村 | 34_黒潮町 | 35_県外 |

設問2 お子様の進学先（高校等）までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。

【回答欄】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 01_30分未満 | 02_30分～1時間未満 |
| 03_1時間～1時間30分未満 | 04_1時間30分～2時間未満 |
| 05_2時間以上 | 06_通学時間は特に気にしない |

設問3 お子様が進学する高校を選ぶとき、参考にしている（したい）ものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 01_高校の体験入学 | 02_高校の先生による学校説明会 |
| 03_高校の学校案内（パンフレットなど） | 04_「こうちハイスクールガイド」 |
| 05_高校の公式ホームページや公式SNS | 06_中学校の先生による説明 |
| 07_塾の先生の説明 | 08_子どもの意見 |
| 09_知人の意見 | 10_新聞やテレビの情報 |
| 11_その他（ _____ ） | |

設問4 お子様が進学する高校を選ぶとき、重視することは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

- | | |
|--------------|-------------|
| 01_学科やコースの内容 | 02_進学や就職の実績 |
| 03_学校行事の状況 | 04_部活動の状況 |
| 05_高校の伝統や印象 | 06_少人数での教育 |

- | | |
|-----------------|------------|
| 07_高校と地域との連携 | 08_学校周辺の環境 |
| 09_施設や設備の充実 | 10_通学のしやすさ |
| 11_資格取得への対応状況 | 12_制服 |
| 13_市町村などからの進学支援 | |

設問5 高校入試のときに、学力検査以外で、お子様のどのようなところが評価されるとよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

- 01_その高校や学科・コースに進学したい理由
- 02_高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
- 03_進みたい学科・コースに関する知識や技術
- 04_高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
- 05_中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
- 06_中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
- 07_中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
- 08_中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
- 09_中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
- 10_学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
- 11_得意なことや好きなこと
- 12_将来の夢や目標
- 13_その他 (_____)

設問6 お子様に高校で特に身に付けてもらいたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

- 01_基礎的・基本的な知識や技能
- 02_大学等への進学に必要な学力
- 03_就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
- 04_一般常識や社会常識
- 05 ICTや情報などを活用する力
- 06_課題を見つけて解決していく力
- 07_考えたことを表現する力
- 08_スポーツや芸術の知識や技能
- 09_良好な人間関係を築く力
- 10_様々な環境に適応する力
- 11_自己を理解し管理する力
- 12_規則正しい生活習慣
- 13_地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
- 14_新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

設問7 あなたは、お子様にどのくらいの規模の学校で学んでほしいと思っていますか。県立の高校の1学年当たりの学級数（人数）を、次の中から1つ選んでください。

【回答欄】

01_1学級（40人）

02_2～3学級（41～120人）

03_4～5学級（121～200人）

04_6～7学級（201～280人）

05_8学級以上（281人以上）

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

県立高等学校の在り方についてのアンケート (高校生用)

高知県教育委員会事務局
高等学校課・高等学校振興課

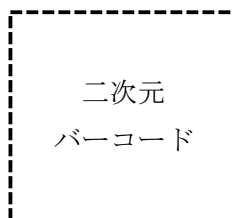


高知県教育委員会では、今後、社会環境や教育環境が大きく変わり続けていく中であっても、子どもたちが主体的・協働的な学びを実現できるよう、県立高等学校の在り方や方向性について検討していく予定です。

このアンケートは、現在、高校生である生徒の皆さんに、高校に求めるものや期待するものについてお聞きするものです。本アンケート結果は、高等学校の将来像を検討するための資料として活用や公表をしたいと考えていますので、ご了承のうえご協力をお願いします。なお、本アンケートに関する個別の情報が公開されることはありません。

※ アンケートは、タブレット端末等で、次の二次元バーコードまたはURLを読み込み、Google フォームから回答してください。

アンケートの設問は13問あり、回答時間の目安は10分程度です。



URL.....

設問1 あなたが住んでいる市町村を次の中から選んでください。ただし、寮や下宿で生活している人は、中学生のときに住んでいたところを選んでください。

- | | | | | |
|---------|--------|----------|---------|---------|
| 01_高知市 | 02_室戸市 | 03_安芸市 | 04_南国市 | 05_土佐市 |
| 06_須崎市 | 07_宿毛市 | 08_土佐清水市 | 09_四万十市 | 10_香南市 |
| 11_香美市 | 12_東洋町 | 13_奈半利町 | 14_田野町 | 15_安田町 |
| 16_北川村 | 17_馬路村 | 18_芸西村 | 19_本山町 | 20_大豊町 |
| 21_土佐町 | 22_大川村 | 23_いの町 | 24_仁淀川町 | 25_中土佐町 |
| 26_佐川町 | 27_越知町 | 28_梶原町 | 29_日高村 | 30_津野町 |
| 31_四万十町 | 32_大月町 | 33_三原村 | 34_黒潮町 | 35_県外 |

設問2 あなたの学校名を1つ選んでください。(学校名は、高知県東部の学校から、全日制(昼間部) → 定時制(夜間部) → 通信制の順で、学科別に並んでいます。)

- | | | |
|----------------|-------------------|-------------------|
| 01_室戸高校(全日制) | 02_室戸高校(定時制) | 03_中芸高校(昼間部) |
| 04_中芸高校(夜間部) | 05_安芸高校(普通科) | 06_安芸高校(機械土木科) |
| 07_安芸高校(環境建設科) | 08_安芸高校(ビジネス科) | 09_安芸高校(情報ビジネス科) |
| 10_城山高校 | 11_山田高校(全日制, 普通科) | 12_山田高校(グローバル探究科) |
- ※ Google フォームでは、選択肢 13 以降も、同様の表記で学校名が表示されます。

設問3 あなたの学年を1つ選んでください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 01_高校1年生 | 02_高校2年生 | 03_高校3年生 |
| 04_高校4年生 | 05_通信制課程 | |

設問4 あなたは、高校までの通学時間(片道)は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 01_30分未満 | 02_30分～1時間未満 |
| 03_1時間～1時間30分未満 | 04_1時間30分～2時間未満 |
| 05_2時間以上 | 06_通学時間は特に気にしない |

設問5 あなたが進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 01_高校の体験入学 | 02_高校の先生による学校説明会 |
| 03_高校の学校案内(パンフレットなど) | 04_「こうちハイスクールガイド」 |
| 05_高校の公式ホームページや公式SNS | 06_中学校の先生による説明 |
| 07_塾の先生の説明 | 08_家族の意見 |
| 09_友達や先輩の意見 | 10_新聞やテレビの情報 |
| 11_その他(→ <u>自由記述</u>) | |

設問6 あなたが進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 01_学科やコースの内容 | 02_進学や就職の実績 |
| 03_学校行事の状況 | 04_部活動の状況 |
| 05_高校の伝統や印象 | 06_少人数での教育 |
| 07_高校と地域との連携 | 08_学校周辺の環境 |
| 09_施設や設備の充実 | 10_通学のしやすさ |
| 11_資格取得への対応状況 | 12_制服 |
| 13_その他(→ <u>自由記述</u>) | |

設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、どのようなことを評価してほしいと思いますか。

次の中から2つまで選んでください。

- 01_その高校や学科・コースに進学したい理由
- 02_高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
- 03_進みたい学科・コースに関する知識や技術
- 04_高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
- 05_中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
- 06_中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
- 07_中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
- 08_中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
- 09_中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
- 10_学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
- 11_得意なことや好きなこと
- 12_将来の夢や目標
- 13_その他 (→ 自由記述)

設問8 あなたの高校生活についてお聞きします。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

設問8-1 授業や学習へのサポート体制には満足していますか。

- 01_大変満足している
- 02_まあまあ満足している
- 03_どちらでもない
- 04_あまり満足していない
- 05_不満である

設問8-2 学校行事には満足していますか。

- 01_大変満足している
- 02_まあまあ満足している
- 03_どちらでもない
- 04_あまり満足していない
- 05_不満である

設問8-3 授業や学校行事以外の活動（部活動や生徒会活動など）では、やりたいことができますか。

- 01_かなりできている
- 02_だいたいできている
- 03_どちらでもない
- 04_あまりできていない
- 05_全くできていない
- 06_活動はしていない

設問9 あなたが高校で特に身に付けたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

- 01_基礎的・基本的な知識や技能
- 02_大学等への進学に必要な学力
- 03_就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
- 04_一般常識や社会常識
- 05 ICTや情報などを活用する力
- 06_課題を見つけて解決していく力

- 07_考えたことを表現する力
- 08_スポーツや芸術の知識や技能
- 09_良好な人間関係を築く力
- 10_様々な環境に適応する力
- 11_自己を理解し管理する力
- 12_規則正しい生活習慣
- 13_地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
- 14_新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

設問 10 現在、学んでいる授業以外にどんなことが学習できればよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 01_アート・デザイン系 | 02_音楽系 |
| 03_体育・スポーツ系 | 04_家庭系（調理・被服など） |
| 05_農業系 | 06_工業系 |
| 07_AI・ICT・デジタル系 | 08_商業系 |
| 09_水産系 | 10_医療・看護系 |
| 11_福祉系 | 12_保育・教育系 |
| 13_その他（01～12にないもの） | 14_現状に満足している |
| 15_特にない | |

設問 11 あなたは高校卒業後の進路をどのように考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。

- | | | | |
|-------------|---------|-----------------|-------|
| 01_大学 | 02_短期大学 | 03_専門学校 | 04_就職 |
| 05_すでに働いている | 06_その他 | 07_未定（まだ考えていない） | |

設問 12 あなたは将来どこで働くことを希望していますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の勤務地を選んでください。

- | | | |
|---------------------|-----------------|---------|
| 01_地元（あなたの出身地やその周辺） | 02_高知県内 | 03_高知県外 |
| 04_海外 | 05_未定（まだ考えていない） | |

設問 13 あなたは将来どのような仕事に就きたいと考えていますか。自分の考えに最も近いものを1つ選んでください。なお、現在仕事をされている方で、卒業後もその仕事を継続される方は、現在の職業に近いものを選んでください。

- 01_農林漁業、動植物、環境などに関する仕事（自然に関すること）
- 02_機械、電気、化学、ICTなどに関する仕事（科学技術・ものづくり）
- 03_デザイン、音楽、書籍、ゲームなどに関する仕事（アート・表現）
- 04_スポーツ選手、インストラクターなど（スポーツに関すること）

- 05_観光、ブライダル、車・電車の運転などに関する仕事（旅・思い出・乗り物）
- 06_理美容師、ファッションデザイナーなど（ファッション・ビューティー）
- 07_調理師、栄養士、食品の製造・開発などに関する仕事（飲食・調理）
- 08_建築、道路工事、インテリアなどに関する仕事（住まい・街づくり）
- 09_医師、看護師、介護士、理学療法士など（医療・福祉）
- 10_教員、保育士、図書館の司書、塾の講師など（教育）
- 11_公務員、弁護士、翻訳者など（行政・法律・国際関係）
- 12_銀行、不動産、接客、販売などに関する仕事（金融・ビジネス）
- 13_その他（01～12にないもの）

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

県立高等学校の在り方についてのアンケート (高校生の保護者用)

高知県教育委員会事務局
高等学校課・高等学校振興課



高知県教育委員会では、今後、社会環境や教育環境が大きく変わり続けていく中であっても、子どもたちが主体的・協働的な学びを実現できるよう、県立高等学校の在り方や方向性について検討していく予定です。

このアンケートは、高校生の保護者の皆様に、高校に求めるものや期待するものについてお聞きするものです。本アンケート結果は、高等学校の将来像を検討するための資料として活用や公表をしたいと考えていますので、ご了承のうえご協力をお願いします。なお、本アンケートに関する個別の情報が公開されることはありません。

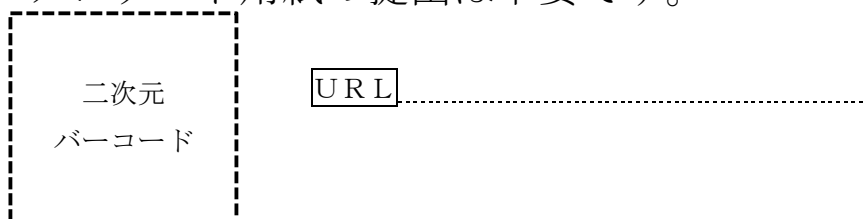
本アンケートにつきましては、中学生の保護者の皆様を対象としたアンケートも、同時期に実施しております。お子様が、県立高校と市町村（学校組合）立中学校（又は義務教育学校）との両方にお通いの場合は、「高校生の保護者用」のアンケートのみへのご回答で結構ですので、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

※ アンケートは、Google フォーム、または本アンケート用紙のいずれかで回答してください。

アンケートの設問は8問あり、回答時間の目安は5～10分程度です。

Google フォームで回答される場合

- スマートフォンやタブレット端末等で、次の二次元バーコードまたはURLを読み込んで回答してください。
- アンケート用紙の提出は不要です。



アンケート用紙で回答される場合

- 本アンケート用紙の回答欄に記入してください。
- 選択肢がある設問については、選択肢の番号のみの回答でかまいません。（回答例：03）
- 選択肢で「その他」を選ばれた場合は、「その他」の後の（ ）内も記述してください。
- 記入されたアンケート用紙については、お子様を通じて、お子様がお通いの高校に令和5年7月19日（水）までにご提出ください。

設問1 あなたが現在お住まいの市町村を次の中から選んでください。

【回答欄】

- | | | | | |
|---------|--------|----------|---------|---------|
| 01_高知市 | 02_室戸市 | 03_安芸市 | 04_南国市 | 05_土佐市 |
| 06_須崎市 | 07_宿毛市 | 08_土佐清水市 | 09_四万十市 | 10_香南市 |
| 11_香美市 | 12_東洋町 | 13_奈半利町 | 14_田野町 | 15_安田町 |
| 16_北川村 | 17_馬路村 | 18_芸西村 | 19_本山町 | 20_大豊町 |
| 21_土佐町 | 22_大川村 | 23_いの町 | 24_仁淀川町 | 25_中土佐町 |
| 26_佐川町 | 27_越知町 | 28_橋原町 | 29_日高村 | 30_津野町 |
| 31_四万十町 | 32_大月町 | 33_三原村 | 34_黒潮町 | 35_県外 |

設問2 お子様に通われている県立高校の学校名を次の中から選んでください。(学校名は、高知県東部の学校から順に並んでいます。)

県立高校に通われているお子様が複数名いらっしゃる場合は、下の学年のお子様の学校名を選んでください。

<例1> 県立高校3年生と県立高校1年生にお子様がいいらっしゃる場合は、県立高校1年生のお子様についてご回答ください。

<例2> 県立高校2年生と私立高校1年生にお子様がいいらっしゃる場合は、県立高校2年生のお子様についてご回答ください。

【回答欄】

- | | | | |
|----------------|--------------|-----------|------------|
| 01_室戸高校 | 02_中芸高校 | 03_安芸高校 | 04_城山高校 |
| 05_山田高校 | 06_嶺北高校 | 07_高知農業高校 | 08_高知東工業高校 |
| 09_岡豊高校 | 10_高知東高校 | 11_高知工業高校 | 12_高知追手前高校 |
| 13_高知追手前高校吾北分校 | 14_高知丸の内高校 | 15_高知小津高校 | 16_高知北高校 |
| 17_高知国際高校 | 18_伊野商業高校 | 19_春野高校 | 20_高岡高校 |
| 21_高知海洋高校 | 22_須崎総合高校 | 23_佐川高校 | 24_窪川高校 |
| 25_橋原高校 | 26_四万十高校 | 27_大方高校 | 28_幡多農業高校 |
| 29_中村高校 | 30_中村高校西土佐分校 | 31_宿毛工業高校 | 32_宿毛高校 |
| 33_清水高校 | | | |

設問3 設問2で回答された県立高校について、お子様が在籍している①学科名、②コース名・専攻名を、記入例にならって記入してください。

①学科名

②コース名・専攻名

<記入例1>

総合学科

<記入例2>

普通科

体育コース

<記入例 3 >

システム工学系学科

機械制御専攻

【回答欄】		
-------	--	--

設問 4 お子様の高校までの通学時間（片道）は、どのくらいまでなら可能であると考えていますか。次の中から1つ選んでください。

【回答欄】

01_30分未満

02_30分～1時間未満

03_1時間～1時間30分未満

04_1時間30分～2時間未満

05_2時間以上

06_通学時間は特に気にしない

設問 5 お子様が進学する高校を選ぶとき、参考にしたものは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

01_高校の体験入学

02_高校の先生による学校説明会

03_高校の学校案内（パンフレットなど）

04_「こうちハイスクールガイド」

05_高校の公式ホームページや公式SNS

06_中学校の先生による説明

07_塾の先生の説明

08_子どもの意見

09_知人の意見

10_新聞やテレビの情報

11_その他（ _____ ）

設問 6 お子様が進学する高校を選ぶとき、重視したことは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

01_学科やコースの内容

02_進学や就職の実績

03_学校行事の状況

04_部活動の状況

05_高校の伝統や印象

06_少人数での教育

07_高校と地域との連携

08_学校周辺の環境

09_施設や設備の充実

10_通学のしやすさ

11_資格取得への対応状況

12_制服

13_市町村などからの進学支援

14_その他（ → 自由記述 ）

設問7 高校入試のときに、学力検査以外で、受験生のどのようなところが評価されるとよいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

- 01_その高校や学科・コースに進学したい理由
- 02_高校入学後に取り組みたいことやがんばりたいこと
- 03_進みたい学科・コースに関する知識や技術
- 04_高校進学に向けて取り組んだことやがんばったこと
- 05_中学校の学習で取り組んだことやがんばったこと
- 06_中学校の総合的な学習の時間で取り組んだことやがんばったこと
- 07_中学校の生徒会活動や学校行事で取り組んだことやがんばったこと
- 08_中学校の部活動で取り組んだことやがんばったこと
- 09_中学校の学校生活の中で取り組んだことやがんばったこと
- 10_学校生活以外で取り組んだことやがんばったこと
- 11_得意なことや好きなこと
- 12_将来の夢や目標
- 13_その他 (_____)

設問8 お子様に高校で特に身に付けてもらいたい力は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

【回答欄】

() ()

- 01_基礎的・基本的な知識や技能
- 02_大学等への進学に必要な学力
- 03_就職に必要な知識・技能やビジネスマナー
- 04_一般常識や社会常識
- 05_ICTや情報などを活用する力
- 06_課題を見つけて解決していく力
- 07_考えたことを表現する力
- 08_スポーツや芸術の知識や技能
- 09_良好な人間関係を築く力
- 10_様々な環境に適応する力
- 11_自己を理解し管理する力
- 12_規則正しい生活習慣
- 13_地域や国際社会に貢献しようとする意欲や態度
- 14_新しいことや困難なことにチャレンジする行動力

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

県立高等学校の在り方についてのアンケート (中学校長用)

高知県教育委員会事務局
高等学校課



公立高等学校の入試をよりよい制度とするために、中学校の校長先生のご意見をお聞きしたいと思いますので、本アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

なお、本アンケートは、令和5年7月25日（火）までにご回答ください。

※ アンケートは、タブレット端末等で、次の二次元バーコードまたはURLを読み込み、Google フォームから回答してください。

アンケートの設問は7問あり、回答時間の目安は10～15分程度です。

二次元バーコード



URL

<https://forms.gle/fGyCCLgyYCN6yv678>

設問1 県立高校の入学定員に対する県外生の割合（一家転住を除く）について、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

01_すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）は特に定めずに、募集した方がよいと思う。

02_近年の志願者数や定員充足率等を踏まえたうえで、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を定める県立高校と定めない県立高校とをそれぞれ決定し、募集した方がよいと思う。

03_すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を決定した方がよいが、その割合については、近年の志願者数や定員充足率等を踏まえたうえで、学校により異なる割合とし、募集した方がよいと思う。

04_すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を統一したうえで、募集した方がよいと思う。

設問2 公立高校入試のA日程、B日程、C日程をすべて3月に実施していることについて、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

01_よいと思う (→ 設問3、設問4)

02_どちらかといえばよいと思う (→ 設問3、設問4)

03_どちらかといえばよくないと思う (→ 設問4)

04_よくないと思う (→ 設問4)

設問3 設問2で「01_よいと思う」又は「02_どちらかといえばよいと思う」と回答した方にお聞きします。その理由について、記入してください。

設問4 他県においてすでに実施している特色化選抜の導入について、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

※ 特色化選抜とは、志願者の目的意識や主体性をより重視する選抜方法のことで、志願者は、熱心に取り組んできたことや、志願先高等学校が示す「求める生徒像」に向けて努力したことを生かして受検することができます。また、各高等学校は、各校が実施する検査や志願理由書等を通して、「目的意識」や「学びに向かう力」、「思考力、判断力、表現力等」を総合的に判断します。

01_導入した方がよいと思う (→ 設問5、設問7)

02_どちらかといえば導入した方がよいと思う (→ 設問5、設問7)

03_どちらかといえば導入しない方がよいと思う (→ 設問6、設問7)

04_導入しない方がよいと思う (→ 設問6、設問7)

設問5 設問4で「01_導入した方がよいと思う」又は「02_どちらかといえば導入した方がよいと思う」と回答した方にお聞きします。特色化選抜をどの時期に実施した方がよいと思うか、記入してください。

なお、記入にあたっては、現行のA日程、B日程、C日程の実施時期に関わらず、特色化選抜の実施時期として適切だと考えられる時期を記入してください。

設問6 設問4で「03_どちらかといえば導入しない方がよいと思う」又は「04_導入しない方がよいと思う」と回答した方にお聞きします。その理由について、記入してください。

設問7 現行の入試制度に関する課題や改善点等について、ご意見等があれば記入してください。
(実施時期、選抜方法、事務手続など)

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

県立高等学校の在り方についてのアンケート (高等学校長用)

高知県教育委員会事務局
高等学校課



公立高等学校の入試をよりよい制度とするために、校長先生のご意見をお聞きしたいと思いますので、本アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

なお、本アンケートは、令和5年7月26日（水）までにご回答ください。

※ アンケートは、タブレット端末等で、次の二次元バーコードまたはURLを読み込み、Google フォームから回答してください。

アンケートの設問は8問あり、回答時間の目安は10～15分程度です。

二次元バーコード



URL

<https://forms.gle/QoU2uAPXEgaKh62x8>

設問1 県立高校の入学定員に対する県外生の割合（一家転住を除く）について、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

01_すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）は特に定めずに、募集した方がよいと思う。

02_近年の志願者数や定員充足率等を踏まえたうえで、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を定める県立高校と定めない県立高校とをそれぞれ決定し、募集した方がよいと思う。

03_すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を決定した方がよいが、その割合については、近年の志願者数や定員充足率等を踏まえたうえで、学校により異なる割合とし、募集した方がよいと思う。

04_すべての県立高校で、入学定員に対する県外生の割合（内数の比率）を統一したうえで、募集した方がよいと思う。

設問2 公立高校入試のA日程、B日程、C日程をすべて3月に実施していることについて、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

01_よいと思う (→ 設問5)

02_どちらかといえばよいと思う (→ 設問5)

03_どちらかといえばよくないと思う (→ 設問3、設問4、設問5)

04_よくないと思う (→ 設問3、設問4、設問5)

設問3 設問2で「03_どちらかといえばよくないと思う」又は「04_よくないと思う」と回答した方にお聞きします。その理由について、記入してください。

設問4 設問2で「03_どちらかといえばよくないと思う」又は「04_よくないと思う」と回答した方にお聞きします。公立高校入試のA日程、B日程、C日程をそれぞれの時期に実施した方がよいと思うか、記入してください。

設問5 他県においてすでに実施している特色化選抜の導入について、どう思いますか。ご自身の考えに最も近いものを1つ選んでください。

※ 特色化選抜とは、志願者の目的意識や主体性をより重視する選抜方法のことで、志願者は、熱心に取り組んできたことや、志願先高等学校が示す「求める生徒像」に向けて努力したことを生かして受検することができます。また、各高等学校は、各校が実施する検査や志願理由書等を通して、「目的意識」や「学びに向かう力」、「思考力、判断力、表現力等」を総合的に判断します。

01_導入した方がよいと思う (→ 設問6、設問8)

02_どちらかといえば導入した方がよいと思う (→ 設問6、設問8)

03_どちらかといえば導入しない方がよいと思う (→ 設問7、設問8)

04_導入しない方がよいと思う (→ 設問7、設問8)

設問6 設問5で「01_導入した方がよいと思う」又は「02_どちらかといえば導入した方がよいと思う」と回答した方にお聞きします。特色化選抜をどの時期に実施した方がよいと思うか、記入してください。

なお、記入にあたっては、現行のA日程、B日程、C日程の実施時期に関わらず、特色化選抜の実施時期として適切だと考えられる時期を記入してください。

設問7 設問5で「03_どちらかといえば導入しない方がよいと思う」又は「04_導入しない方がよいと思う」と回答した方にお聞きします。その理由について、記入してください。

設問8 現行の入試制度に関する課題や改善点等について、ご意見等があれば記入してください。

(実施時期、選抜方法、事務手続、県外からの志願承認など)

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。